

平成23・24年度

渋谷区立松濤美術館年報

ANNUAL REPORT : THE SHOTO MUSEUM OF ART

第16号



目 次

I	施設概要.....	003
II	展観.....	005
	平成23年度.....	006
	平成24年度.....	035
III	出版.....	064
IV	教育普及.....	070
	1. 講演会	070
	2. 美術映画会	071
	3. 美術教室.....	072
	4. 美術相談.....	073
	5. 美術館見学会&ワークショップ	074
V	入館状況.....	075
VI	日誌抄.....	076
VII	組織.....	079
VIII	利用案内.....	080

I 施設概要

建物概要

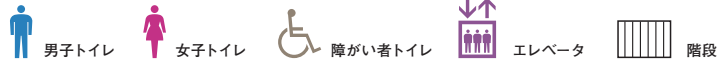
位 置	東京都渋谷区松濤二丁目14番14号
建物構造	鉄筋コンクリート造 地下2階地上2階建
敷地面積	1,034.57 m ²
建築面積	618.40 m ²
延床面積	2,027.18 m ²
階層別面積	塔屋 29.48 m ² 2階 461.20 m ² 1階 305.50 m ² 地下1階 623.95 m ² 地下2階 607.05 m ²
建築着工	昭和53(1978)年12月21日
竣 工	昭和55(1980)年5月8日
建築工事	株式会社 竹中工務店東京支店
設 計	白井晟一研究所
開 館	昭和56(1981)年10月1日

各室面積

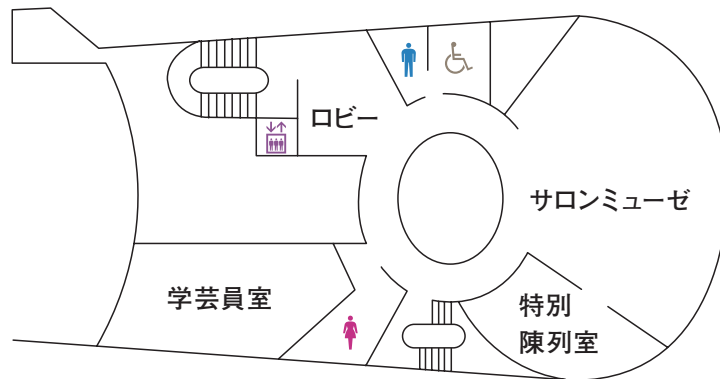
[2階]	特別陳列室	30.00 m ²
	サロンミュージゼ	148.00 m ²
	館長室	41.00 m ²
	学芸員室	43.50 m ²
[1階]	ロッカー室	11.50 m ²
	ギャラリー	35.00 m ²
	事務室	58.00 m ²
	ロビー	64.50 m ²
[地下1階]	陳列室	203.00 m ²
	荷解室	15.50 m ²
	格納室	28.50 m ²
	収蔵庫	78.50 m ²
	機械室	34.50 m ²
	倉庫	10.00 m ²
[地下2階]	ホール	121.00 m ²
	映写室	6.50 m ²
	第一制作室	37.00 m ²
	第二制作室	34.50 m ²
	講師控室	18.50 m ²
	機械室	94.00 m ²

平面図

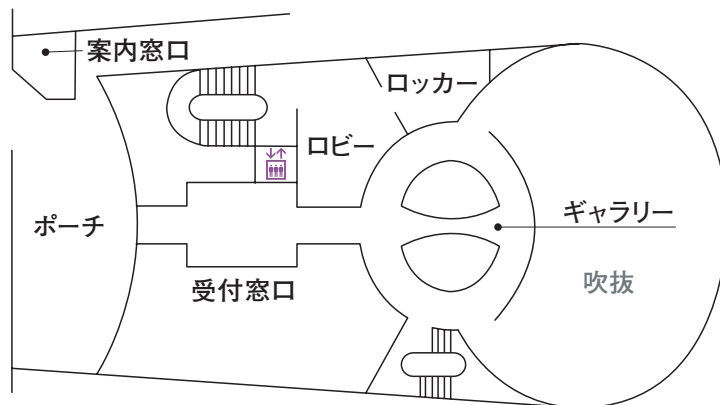
凡例



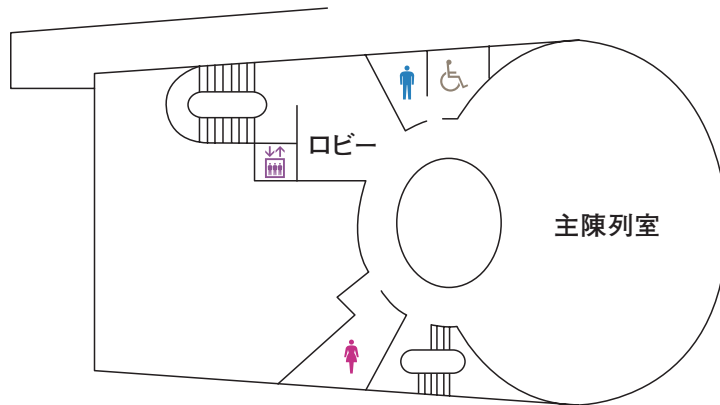
2階



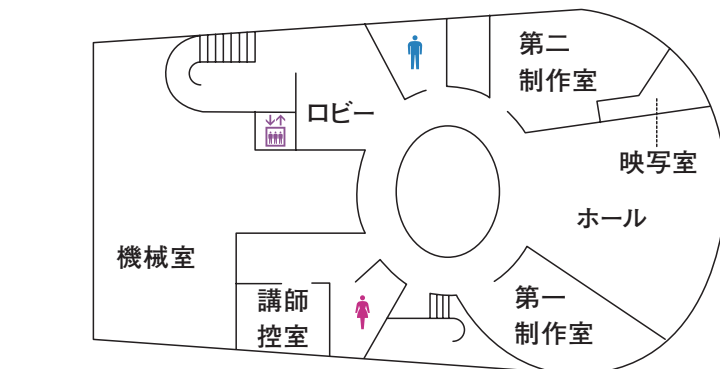
1階



地下1階



地下2階



II 展観

平成23年度

開館30周年記念特別展「牛島憲之 至高なる静謐」	006
特別展「チェコ・アニメ もうひとりの巨匠 カレル・ゼマン展 トリック映画の前衛」	009
特別展「岡本信治郎展 -空襲25時-」	018
特別展「宗廣コレクション 芹沢銈介展」	020
開館30周年記念特別展「渋谷ユートピア 1900-1945」	025
サロン展「熊谷コレクション 和更紗展」	032
2012 松濤美術館公募展	033
第30回 渋谷区小中学生絵画展	034

平成24年度

特別展「ロイヤルコペンハーゲン ビングオーグレンダール」	035
特別展「田淵俊夫展 -いのちの煌き-」	043
特別展「藤田嗣治と愛書都市パリ -花ひらく挿絵本の世紀-」	045
特別展「古道具、その行き先-坂田和實の40年-」	051
特別展「シャガールのタピスリー展」	056
「渋谷散歩 所蔵品を中心にしたゆかりの美術家たち」	059
2013 松濤美術館公募展	062
第31回 渋谷区小中学生絵画展	063

平成23年度

開館30周年記念特別展

牛島憲之 至高なる静謐

会期=平成23(2011)年4月5日(火)～5月29日(日)

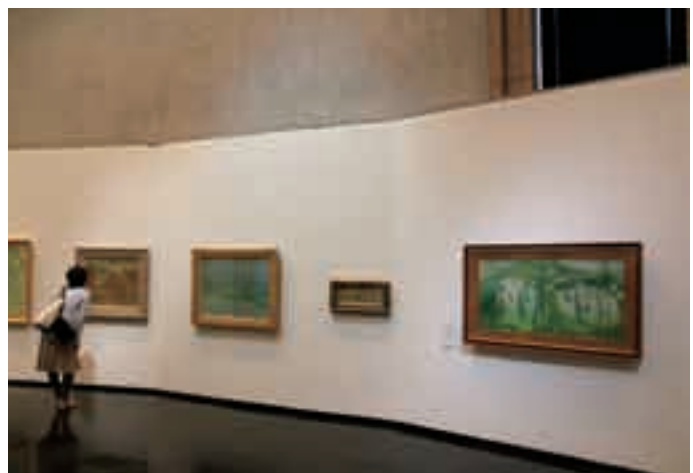
会場=地下1階主陳列室、2階サロンミュージーゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

渋谷区立松濤美術館は、本年、開館30周年を迎えた。これを記念して、渋谷区ともゆかりある、戦後の洋画壇に大きな足跡を残した画家牛島憲之の回顧展を開催した。

牛島憲之は、熊本県に生まれ、少年時代から画家を志した。19歳で上京、青春時代の一時期を渋谷区千駄ヶ谷で過ごしている。東京美術学校を卒業した年の帝展に初入選、戦後の第2回日展で《炎昼》により特選を受賞。昭和24(1949)年には須田寿などとともに自由な創作・研究の場として立軌会を結成。また、1954年からは東京藝術大学で後進の育成にも努めた。昭和56(1981)年に日本芸術院会員、昭和57(1982)年は文化功労者となり、翌昭和58(1983)年には文化勲章を受章している。

本展では、学生時代の《風景》から絶筆までを陳列。絶筆《道一筋》の題が示す通り、「絵かきは孤独でなければならぬ」の信念のもとに、日本の風土を新しい視野のもとにとらえ、日本の油絵、日本の美を追求し続けた。その作品は、モチーフや技法の試みを積み重ねた上に熟成されたもので、柔らかな線と穏やかな色彩を特徴とし、そこに描きだされた世界は非日常的でありながら、リアルな存在感をもち、詩情にあふれている。本展をとおり、気品ある、至高ともいえる静謐感に包まれた牛島憲之の世界に浸っていただくとともに、日本の油絵について思いをめぐらせることができた。



出品目録

No.	作品名	制作年		技法・素材	寸法	所蔵先
1	風景	大正11年	1922	油彩・キャンバス	72.6×53.0	個人蔵
2	お稽古	大正13年	1924	油彩・キャンバス	38.0×45.5	個人蔵
3	自画像	昭和2年	1927	油彩・キャンバス	60.6×45.5	東京藝術大学
4	芝居(赤坂並木の段)	昭和2年	1927	油彩・キャンバス	65.2×91.0	世田谷美術館
5	貝焼場の風景	昭和8年	1933	油彩・キャンバス	89.5×145.5	熊本県立熊本高校・江原会蔵
6	貝焼場(午後)	昭和8年	1933	油彩・キャンバス	116.7×91.1	府中市美術館
7	山の駅	昭和10年	1935	油彩・キャンバス	65.2×90.9	熊本県立美術館
8	暮る、山駅	昭和10年	1935	油彩・キャンバス	50.0×60.7	個人蔵
9	四谷風景	昭和10年	1935	油彩・キャンバス	65.2×90.9	個人蔵
10	昼の月	昭和15年	1940	油彩・キャンバス	127.3×42.5	府中市美術館
11	赤坂見附	昭和15年	1940	油彩・キャンバス	60.8×121.7	福岡市美術館
12	立秋	昭和17年	1942	油彩・キャンバス	91.3×117.0	東京国立近代美術館
13	沼	昭和17年	1942	油彩・キャンバス	60.5×121.5	個人蔵
14	自画像	昭和17年	1942	油彩・キャンバス	65.0×30.5	個人蔵
15	雨	昭和18年	1943	油彩・キャンバス	65.0×91.0	個人蔵
16	田園風景	昭和19年頃	1944頃	油彩・キャンバス	60.8×73.2	府中市美術館
17	残夏	昭和21年	1946	油彩・キャンバス	60.5×121.5	個人蔵
18	炎昼	昭和21年	1946	油彩・キャンバス	121.0×60.5	京都国立近代美術館
19	車引き	昭和21年	1946	油彩・キャンバス	15.0×45.5	個人蔵
20	春林	昭和21年	1946	油彩・キャンバス	65.2×91.0	個人蔵
21	邨	昭和22年	1947	油彩・キャンバス	65.2×91.0	府中市美術館
22	白映え	昭和23年	1948	油彩・キャンバス	42.4×127.1	熊本県立美術館
23	青陽	昭和23年	1948	油彩・キャンバス	60.6×50.0	個人蔵
24	遅日	昭和23年	1948	油彩・キャンバス	48.8×84.4	個人蔵(篠原氏)
25	切通し	昭和24年	1949	油彩・キャンバス	53.0×65.2	個人蔵
26	樹	昭和24年	1949	油彩・キャンバス	127.0×42.5	フジカワ画廊
27	街	昭和25年	1950	油彩・キャンバス	80.5×65.5	個人蔵
28	煙突の風景	昭和25年	1950	油彩・キャンバス	12号変形	世田谷美術館
29	煙突	昭和26年	1951	油彩・キャンバス	91.5×73.0	熊本県立美術館
30	午後(タンク)	昭和27年	1952	油彩・キャンバス	65.2×90.9	府中市美術館
31	永代橋	昭和27年	1952	油彩・キャンバス	30.5×63.3	個人蔵
32	水門(水辺)	昭和27年	1952	油彩・キャンバス	72.7×90.9	世田谷美術館
33	花曇り	昭和28年	1953	油彩・キャンバス	97.0×145.0	個人蔵
34	樽のある街	昭和29年	1954	油彩・キャンバス	60.5×121.0	個人蔵
35	橋の風景	昭和29年	1954	油彩・キャンバス	60.8×91.2	東京都現代美術館
36	晩春	昭和29年	1954	油彩・キャンバス	64.5×90.5	京都国立近代美術館
37	タンクの風景	昭和30年	1955	油彩・キャンバス	60.5×121.5	神奈川県立近代美術館
38	橋	昭和31年	1956	油彩・キャンバス	91.0×72.8	個人蔵
39	冬日	昭和32年	1957	油彩・キャンバス	72.5×91.0	個人蔵
40	まるいタンク	昭和32年	1957	油彩・キャンバス	72.7×116.7	熊本県立美術館
41	寒天倉	昭和33年	1958	油彩・キャンバス	80.5×116.5	個人蔵
42	倉庫	昭和33年	1958	油彩・キャンバス	65.3×91.5	東京国立近代美術館
43	積わら	昭和37年	1962	油彩・キャンバス	72.8×91.0	東京都現代美術館
44	九十九里浜	昭和39年	1964	油彩・キャンバス	65.0×91.5	東京藝術大学
45	昼の水門	昭和40年	1965	油彩・キャンバス	91.0×116.5	府中市美術館
46	空港小景	昭和42年	1967	油彩・キャンバス	27.4×45.4	個人蔵
47	灯台	昭和43年	1968	油彩・キャンバス	60.7×91.0	個人蔵

No.	作品名	制作年		技法・素材	寸法	所蔵先
48	白い昼	昭和48年	1973	油彩・キャンバス	72.7×60.6	個人蔵
49	晩春永代橋	昭和49年	1974	油彩・キャンバス	53.0×90.5	個人蔵
50	白い昼の風景	昭和49年	1974	油彩・キャンバス	91.0×65.2	個人蔵
51	並木路	昭和50年	1975	油彩・キャンバス	60.6×91.0	個人蔵
52	橋の風景	昭和51年	1976	油彩・キャンバス	91.0×65.2	資生堂アートハウス
53	麦	昭和51年	1976	油彩・キャンバス	45.5×91.0	個人蔵
54	薄日	昭和54年	1979	油彩・キャンバス	53.0×91.0	個人蔵
55	春温む	昭和56年	1981	油彩・キャンバス	60.9×91.4	府中市美術館
56	並木	昭和56年	1981	油彩・キャンバス	91.0×60.6	個人蔵
57	雨明る	昭和57年	1982	油彩・キャンバス	45.5×91.0	個人蔵
58	うらら	昭和58年	1983	油彩・キャンバス	60.0×91.0	個人蔵
59	灯台のある島	昭和59年	1984	油彩・キャンバス	91.2×72.7	府中市美術館
60	霧の富士	昭和60年	1985	油彩・キャンバス	91.0×60.0	個人蔵
61	晴日	昭和62年	1987	油彩・キャンバス	60.6×121.2	個人蔵
62	夕月富士	昭和62年	1987	油彩・キャンバス	60.6×90.9	個人蔵
63	郊	昭和63年	1988	油彩・キャンバス	91.0×65.2	個人蔵
64	岬の道	平成元年	1989	油彩・キャンバス	90.9×65.2	個人蔵
65	タンク・えんとつ	平成6年	1994	油彩・キャンバス	60.5×90.7	府中市美術館
66	道一筋	平成8年	1996	油彩・キャンバス	130.3×50.0	個人蔵

〈特別展〉チェコ・アニメ もうひとりの巨匠 カレル・ゼマン展 トリック映画の前衛

会期=平成23(2011)年6月14日(火)~7月24日(日)

会場=地下1階主陳列室、2階サロンミュージゼ、特別陳列室

後援=チェコ共和国大使館、カナダ大使館、国際アニメーションフィルム協会 (ASIFA)

協力=株式会社日本スカイウェイ、カトーレック株式会社

監修協力=ルドミラ・ゼマン、リンダ・スパーレニー・ゼマン、山村浩二

企画協力=株式会社イデッフ

カレル・ゼマン(1910-1989)は、人形アニメーションや絵本で人気の高いイジー・トゥルンカ(1912-1969)と並ぶチェコアニメーションの創設者であり、巨匠のひとりだ。その生涯100年にあたる2010年から「チェコ・アニメーション もうひとりの巨匠—カレル・ゼマン」展を開催する運びとなった。

ゼマンは第二次世界大戦中、チェコ・アニメーションの発祥地ズリーンを拠点にアニメーションの制作を開始した。トゥルンカと同様に、チェコの伝統でもある人形劇への愛着を強く持つ一方で、ゼマンはフランスをはじめとする海外の文化に対する開かれた目を持ち、ガラスの立体によるコマ撮りのアニメーションなどに挑んだのち、ジュール・ヴェルヌの原作をもとに『悪魔の発明』(1958)など、様々な手法を駆使した斬新な映像作品を創り出し、トリック映画の王道を歩んだ。

本展は、ご遺族が所有する原画や人形、貴重な制作過程の資料や絵コンテなどの展示やアニメーション作品の上映を通じて、ゼマンの創作活動の全容をたどろうとした。



出品目録

出品番号	作品ジャンル 日本語	作品ジャンル 英語	技法/材質	映画制作年	寸法 (cm)
1-1	クリスマスの夢	Vánoční sen			
1-1-1	人形	Puppet	混合技法(布、木、毛糸、和紙、ガラス製パイプ、針金、紙、コルク、その他)	1945年	33.0×22.9×10.1
1-1-2	スケッチ	Sketch	色鉛筆、鉛筆、紙	1945年	29.3×20.7
1-1-3	スケッチ	Sketch	色鉛筆、鉛筆、紙	1945年	29.8×20.8
1-1-4	絵コンテ	Screenboard	赤鉛筆、インク、紙	1945年	29.3×20.9
1-2	プロコウク出品シリーズ	Pan Prokouk			
1-2-1	人形	Puppet	混合技法(布、木、革、顔料、金具、その他)	1947-1959年	33.5×16.0×15.0
1-2-2	上映会ポスター	Poster	印刷物	1947-1959年	29.6×42.4
1-2-3	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、コラージュ、紙	1947-1959年	29.8×20.8
1-2-4	キャラクターデザイン	Character design	インク、紙	1947-1959年	20.7×30.1
1-2-5	キャラクターデザイン	Character design	インク、鉛筆、紙	1947-1959年	29.4×20.2
1-2-6	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、紙	1947-1959年	29.7×21.1
1-2-7	キャラクターデザイン	Character design	赤鉛筆、インク、鉛筆、トレーシングペーパー	1947-1959年	25.6×12.8
1-2-8	キャラクターデザイン	Character design	赤鉛筆、インク、鉛筆、トレーシングペーパー	1947-1959年	26.6×13.5
1-2-9	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、紙	1947-1959年	14.2×11.2
1-2-10	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、紙	1947-1959年	11.6×9.8
1-2-11	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、紙	1947-1959年	16.8×18.7
1-2-12	キャラクターデザイン	Character design	色鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	12.5×11.2
1-2-13	キャラクターデザイン	Character design	インク、鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	7.2×11.9
1-2-14	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、紙	1947-1959年	7.2×10.0
1-2-15	キャラクターデザイン	Character design	インク、紙	1947-1959年	7.6×11.9
1-2-16	美術デザイン	Set design	水彩、紙	1947-1959年	29.7×21.1
1-2-17	美術デザイン(参考図版付)	Set design	水彩、写真、コラージュ、紙	1947-1959年	29.7×21.1
1-2-18	美術デザイン	Set design	鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	14.8×21.1
1-2-19	キャラクターデザイン	Character design	色鉛筆、鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	19.7×12.2
1-2-20	人形制作のためのキャラクターデザイン	Character design	色鉛筆、鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	14.7×10.7
1-2-21	人形制作のためのキャラクターデザイン	Character design	色鉛筆、鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	11.2×9.3
1-2-22	人形制作のためのキャラクターデザイン	Character design	色鉛筆、鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	13.0×9.6
1-2-23	人形制作のためのキャラクターデザイン	Character design	鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	15.8×10.7
1-2-24	人形制作のためのキャラクターデザイン	Character design	鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	14.8×14.8
1-2-25	人形制作のためのキャラクターデザイン	Character design	色鉛筆、鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	14.1×10.6
1-2-26	人形制作のためのキャラクターデザイン	Character design	鉛筆、水彩、紙	1947-1959年	12.1×8.8
1-3	水玉の幻想	Ľinspiracé			
1-3-4	人形	Puppet	ガラス	1948年	4.0-6.0×2.0-3.3
1-3-2	馬の前足の部品のためのスケッチ	Sketch	インク、鉛筆、紙	1948年	15.2×9.7

出品番号	作品ジャンル 日本語	作品ジャンル 英語	技法/材質	映画制作年	寸法 (cm)
1-3-3	バレリーナの手のためのスケッチ	Sketch	インク、鉛筆、紙	1948年	9.7×15.2
1-3-4	バレリーナの足のためのスケッチ	Sketch	インク、鉛筆、紙	1948年	9.7×15.2
1-3-5	バレリーナの動きのためのスケッチ	Sketch	鉛筆、紙	1948年	20.9×14.9
1-3-6	バレリーナの動きのためのスケッチ	Sketch	インク、鉛筆、トレーシングペーパー	1948年	27.6×19.6
1-3-7	オットセイのパーツのためのスケッチ(未使用)	Sketch	鉛筆、紙	1948年	29.7×21.1
1-3-8	オットセイの頭部のためのスケッチ(未使用)	Sketch	鉛筆、紙	1948年	29.8×21.0
1-3-9	アニメーション制作の指導のための教材	Teaching aid	インク、写真、コラージュ、紙	1947-1959年	29.4×21.1
1-3-10	アニメーション制作の指導のための教材	Teaching aid	インク、写真、コラージュ、紙	1947-1959年	29.3×21.1
1-3-11	魚のパーツのためのスケッチ	Sketch	色鉛筆、インク、鉛筆、紙	1948年	20.4×14.4
1-3-12	美術デザイン	Set design	赤鉛筆、インク、鉛筆、紙	1948年	29.6×20.9
1-4	王様の耳はロバの耳	Král Lávra			
1-4-1	人形	Puppet	混合技法(木、藁、革、針金、ゴム、紐、塗料、その他)	1950年	17.8×7.6×17.8
1-4-2	ポスター	Poster	印刷物	1950年	41.8×29.8
1-4-3	絵本(フランス語版)	Picture book		1954年	21.5×29.5
1-5	鳥の島の財宝	Poklad ptačih o ostrova			
1-5-1	人形	Puppet	混合技法(木、紐、針金、塗料、その他)	1952年	30.0×27.0×6.0
1-5-2	絵本(英語版)	Picture book	印刷物	1952年	21.5×29.5
1-5-3	人形	Puppet	混合技法(木、布、針金、糸、紐、塗料、その他)	1952年	30.5×27.9×33.0
1-5-4	人形	Puppet	混合技法(木、布、紐、フェルト、塗料、その他)	1952年	17.8×15.2×30.5
1-5-5	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、紙	1952年	29.7×20.9
1-5-6	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙	1952年	29.8×20.9
1-5-7	キャラクターデザイン	Character design	赤鉛筆、色鉛筆、鉛筆、紙	1952年	29.9×21.1
1-5-8	キャラクターデザイン	Character design	赤鉛筆、インク、鉛筆、紙	1952年	29.8×21.0
1-5-9	キャラクターデザイン	Character design	赤鉛筆、インク、鉛筆、紙	1952年	29.8×21.0
1-5-10	キャラクターデザイン	Character design	赤鉛筆、鉛筆、紙	1952年	29.8×21.0
1-5-11	キャラクターデザイン	Character design	赤鉛筆、色鉛筆、鉛筆、紙	1952年	29.9×20.9
1-5-12	キャラクターデザイン	Character design	色鉛筆、鉛筆、厚紙	1952年	29.8×21.0
2-1	前世紀探検	Cesta do pravěku			
2-1-1	上映会ポスター	Poster	印刷物	1955年	81.0×57.4
2-1-2	人形	Puppet	混合技法(布、糸、針金、木、塗料、プラスチック、その他)	1955年	40.6×22.9
2-1-3	人形(未使用)	Puppet	混合技法(木、布、ウレタン、塗料、針金、その他)	1955年	46.0×23.0
2-1-4	場面デザイン	Scenery design	写真、コラージュ、紙	1955年	21.0×14.8
2-1-5	場面デザイン	Scenery design	インク、鉛筆、写真、コラージュ、紙	1955年	21.0×14.8
2-1-6	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、ウールの毛糸、コラージュ。紙	1955年	20.8×14.8

出品番号	作品ジャンル 日本語	作品ジャンル 英語	技法/材質	映画制作年	寸法 (cm)
2-1-7	キャラクターデザイン	Character design	赤鉛筆、インク、鉛筆、紙	1955年	21.0×14.7
2-1-8	キャラクターデザイン	Character design	インク、鉛筆、紙	1955年	21.0×14.7
2-1-9	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、クリップ、トレーシングペーパー、写真	1955年	17.4×68.5
2-1-10	美術デザイン	Set design	インク、鉛筆、紙	1955年	29.7×20.9
2-1-11	美術デザイン	Set design	インク、鉛筆、紙	1955年	29.7×21.0
2-1-12	美術デザイン	Set design	インク、鉛筆、紙	1955年	29.7×21.0
2-1-13	キャラクターデザイン	Character design	インク、鉛筆、紙	1955年	29.8×20.9
2-1-14	絵コンテ	Screenboard	赤鉛筆、インク、紙	1955年	29.6×20.9
2-1-15	絵コンテ	Screenboard	インク、紙	1955年	29.7×20.9
2-1-16	絵コンテ	Screenboard	インク、紙	1955年	29.2×20.8
2-2	悪魔の発明	Vynález zkázy			
2-2-1	上映会ポスター	Poster	印刷物	1958年	15.0×10.4
2-2-2	人形	Puppet	混合技法(木、布、針金、紙、塗料、プラスチック、その他)	1958年	45.0×41.0×15.0
2-2-3	背景のためのコラージュ素材	Animated elements for collage	鉛筆、印刷物、コラージュ、紙	1958年	18.2×27.0
2-2-4	背景のためのコラージュ素材	Animated elements for collage	鉛筆、印刷物、コラージュ、紙	1958年	20.9×27.3
2-2-5	背景のためのコラージュ素材	Animated elements for collage	鉛筆、印刷物、コラージュ、紙	1958年	26.2×19.4
2-2-6	場面デザイン	Scenery design	写真	1958年	7.0×11.9
2-2-7	テスト用写真	Shooting test elements	写真	1958年	13.0×17.9
2-2-8	合成のための場面デザイン	Scenery design	赤鉛筆、鉛筆、紙	1958年	29.6×21.0
2-2-9	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、紙	1958年	15.8×21.1
2-2-10	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、紙	1958年	20.6×20.6-28.9
2-2-11	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、コラージュ、紙	1958年	29.8×20.9
2-2-12	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、紙	1958年	29.8×21.1
2-2-13	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、紙	1958年	29.9×21.0
2-2-14	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、紙	1958年	15.0×21.1
2-2-15	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、紙	1958年	29.9×20.1
2-2-16	絵コンテ	Screenboard	赤鉛筆、青鉛筆、鉛筆、紙	1958年	29.8×21.0
2-2-17	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、厚紙	1958年	29.8×20.8
2-2-18	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、クリップ、厚紙	1958年	29.7×21.0
2-2-19	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙、コラージュ、厚紙	1958年	29.7×21.0
2-2-20	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙、コラージュ、厚紙	1958年	29.7×20.9
2-2-21	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙、コラージュ、厚紙、クリップ	1958年	29.2×20.4
2-2-22	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、紙、コラージュ、厚紙	1958年	29.7×21.0
2-2-23	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.8×20.9
2-2-24	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、厚紙	1958年	29.6×20.8
2-2-25	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.8×21.0
2-2-26	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.8×21.1
2-2-27	絵コンテ(未使用)	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.8×21.0
2-2-28	場面デザイン(未使用)	Scenery design	鉛筆、紙	1958年	29.8×21.0

出品番号	作品ジャンル 日本語	作品ジャンル 英語	技法/材質	映画制作年	寸法 (cm)
2-2-29	絵コンテ(未使用)	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.8×21.0
2-2-30	場面デザイン(未使用)	Scenery design	鉛筆、厚紙	1958年	29.6×21.0
2-2-31	絵コンテ(未使用)	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.9×21.0
2-2-32	絵コンテ(未使用)	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.3×20.3
2-2-33	合成のための場面デザイン	Scenery design	赤鉛筆、鉛筆、紙	1958年	29.8×21.1
2-2-34	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、紙	1958年	29.9×21.1
2-2-35	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.8×21.1
2-2-36	絵コンテ	Screenboard	フォトコピー、紙	1958年	29.2×18.3
2-2-37	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.7×21.0
2-2-38	場面デザイン(未使用)	Scenery design	鉛筆、紙	1958年	29.9×21.0
2-2-39	場面デザイン(未使用)	Scenery design	鉛筆、紙、コラージュ、厚紙	1958年	29.2×20.3
2-2-40	絵コンテ(未使用)	Screenboard	鉛筆、写真、コラージュ、厚紙	1958年	29.8×21.0
2-2-41	絵コンテ(未使用)	Screenboard	鉛筆、紙	1958年	30.0×20.3
2-2-42	絵コンテ(未使用)	Screenboard	鉛筆、紙、コラージュ、厚紙	1958年	29.5×21.0
2-2-43	キャラクターデザイン	Character design	インク、鉛筆、紙	1958年	30.0×21.0
2-2-44	キャラクターデザイン	Character design	インク、鉛筆、紙	1958年	29.9×20.9
2-2-45	場面デザイン+デザインのための参考写真	Scenery design + reference material	インク、写真、コラージュ、紙	1958年	29.7×20.9
2-2-46	場面デザイン+デザインのための参考写真	Scenery design + reference material	鉛筆、写真、コラージュ、紙	1958年	29.8×21.1
2-2-47	場面デザイン+デザインのための参考写真	Scenery design + reference material	鉛筆、写真、コラージュ、紙	1958年	29.7×20.9
2-2-48	場面デザイン+デザインのための参考写真	Scenery design + reference material	鉛筆、写真、コラージュ、紙	1958年	29.9×21.3
2-2-49	場面デザイン+デザインのための参考写真	Scenery design + reference material	鉛筆、写真、コラージュ、紙	1958年	29.7×20.9
2-2-50	場面デザイン+デザインのための参考写真	Scenery design + reference material	鉛筆、写真、コラージュ、紙	1958年	29.5×21.0
2-2-51	スチル写真	Still	写真	1958年	11.9×16.5
2-2-52	スチル写真	Still	写真	1958年	12.0×17.5
2-2-53	スチル写真	Still	写真	1958年	11.7×16.6
2-2-54	スチル写真	Still	写真	1958年	10.4×14.2
2-2-55	スチル写真	Still	写真	1958年	11.0×14.8
2-2-56	スチル写真	Still	写真	1958年	13.0×17.8
2-2-57	スチル写真	Still	写真	1958年	12.3×17.3
2-3	ほら男爵の冒険	Baron Prášil			
2-3-1	スチル写真	Still	写真	1961年	21.1×30.0
2-3-2	キャラクターデザイン	Character design	インク、紙	1961年	31.3×21.7
2-3-3	衣装デザイン	Costume design	鉛筆、紙	1961年	31.1×41.4
2-3-4	絵コンテ	Screenboard	インク、紙	1961年	21.7×27.9
2-3-5	絵コンテ	Screenboard	インク、紙	1961年	21.6×27.9
2-3-6	絵コンテ	Screenboard	インク、紙	1961年	21.6×27.9
2-3-7	絵コンテ	Screenboard	インク、紙	1961年	21.7×27.9
2-4	狂気のクロニクル	Bláznova kronika			
2-4-1	参考写真	Reference material	写真	1958年	13.0×16.8
2-4-2	場面デザイン	Scenery design	写真	1958年	10.3×17.3

出品番号	作品ジャンル 日本語	作品ジャンル 英語	技法/材質	映画制作年	寸法 (cm)
2-4-3	衣装デザイン	Costume design	鉛筆、紙	1964年	30.1×20.9
2-4-4	衣装デザイン	Costume design	布、写真、コラージュ、紙	1964年	23.8×17.1
2-4-5	衣装デザイン	Costume design	インク、鉛筆、水彩、紙	1964年	30.1×20.9
2-4-6	衣装デザイン	Costume design	布、写真、コラージュ、紙	1964年	23.8×16.8
2-4-7	メイキング写真	Production still	写真	1964年	17.8×12.0
2-4-8	衣装デザイン	Costume design	フェルト、クリップ、ピン、写真	1964年	23.8×18.0
2-4-9	場面デザイン	Scenery design	インク、水彩、ホチキス、写真、紙	1964年	12.8×22.2
2-5	盗まれた飛行船	Ukradená vzducholod'			
2-5-1	上映会ポスター	Poster	印刷物	2002年	54.6×40.1
2-5-2	ミニチュアによる合成のための撮影素材	Animated elements for shooting	写真	1966年	9.7×14.6
2-5-3	場面デザインのための参考写真	Reference material	写真	1966年	12.5×17.7
2-5-4	美術デザイン	Set design	インク、紙	1966年	20.6×30.0
2-5-5	美術デザイン	Set design	鉛筆、紙	1966年	29.1×21.0
2-5-6	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、水彩、紙	1966年	29.4×21.1
2-5-7	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、水彩、紙	1966年	17.9×20.9
2-5-8	スチル写真	Still	写真	1966年	12.0×17.7
2-6	彗星によって	Na kometě			
2-6-1	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、水彩、印刷物、コラージュ、紙	1970年	29.5×26.9
2-6-2	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙	1970年	5.5×9.3
2-6-3	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙	1970年	5.8×9.4
2-6-4	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙	1970年	6.8×10.9
2-6-5	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙	1970年	6.8×10.8
2-6-6	絵コンテ	Screenboard	インク、紙	1970年	9.8-12.5×20.5
2-6-7	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙	1970年	5.5×9.8
2-6-8	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙	1970年	5.5×9.7
2-6-9	絵コンテ	Screenboard	赤鉛筆、インク、紙	1970年	29.8×20.7
2-6-10	絵コンテ	Screenboard	赤鉛筆、インク、紙	1970年	29.9×20.8
2-6-11	絵コンテ	Screenboard	赤鉛筆、インク、紙	1970年	29.5×21.0
2-6-12	絵コンテ	Screenboard	インク、鉛筆、紙	1970年	30.1×21.0
2-6-13	絵コンテ	Screenboard	インク、鉛筆、紙	1970年	30.1×20.9
2-6-14	衣装デザイン	Costume design	インク、写真	1970年	18.0×24.0
2-6-15	衣装デザイン	Costume design	インク、写真	1970年	18.0×24.0
3-1	シンドバッドの冒険	Pohádky tisíce a jedné noci			
3-1-1	上映会ポスター	Poster	印刷物	1971-1974年	157.5×115.0
3-2	クラバート	Čarodějův učen (Krabat)			
3-2-1	キャラクターデザインのための人形	Puppet	混合技法(石、塗料、その他)	1977年	11.0×12.0×12.0
3-2-2	リーフレット	Leaflet	印刷物	1977年	29.2×20.5
3-2-3	上映会ポスター	Poster	印刷物	1977年	82.5×58.0
3-2-4	美術デザイン	Set design	インク、紙	1977年	29.8×21.0

出品番号	作品ジャンル 日本語	作品ジャンル 英語	技法/材質	映画制作年	寸法 (cm)
3-2-5	キャラクターデザイン	Character design	インク、紙	1977年	29.3×19.7
3-2-6	美術デザインのためのアイデアスケッチ	Sketch	鉛筆、紙	1977年	29.1×21.0
3-2-7	アイデアスケッチ	Sketch	鉛筆、紙	1977年	29.7×21.1
3-2-8	場面デザインのためのアイデアスケッチ	Sketch	鉛筆、紙	1977年	29.7×21.1
3-2-9	絵コンテ	Screenboard	鉛筆、紙	1977年	29.7×21.0
3-2-10	絵コンテ	Screenboard	赤鉛筆、インク、紙	1977年	29.8×21.1
3-2-11	キャラクターデザイン/撮影素材	Character design / animated elements for shooting	鉛筆、水彩、トレーシングペーパー	1977年	22.6-26.2×17.4
3-2-12	キャラクターデザイン	Character design	赤鉛筆、インク、鉛筆、紙	1977年	29.3×20.9
3-2-13	キャラクターデザイン	Character design	インク、紙	1977年	29.3×21.0
3-2-14	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1977年	22.2×16.3
3-2-15	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1977年	22.2×16.3
3-2-16	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1977年	21.9×16.2
3-2-17	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1977年	22.6×16.6
3-2-18	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1977年	22.7×16.0
3-2-19	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1977年	16.2×22.7
3-2-20	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1977年	29.5×17.4
3-2-21	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、水彩、トレーシングペーパー	1977年	28.7×10.2×11.0
3-2-22	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、水彩、トレーシングペーパー	1977年	31.1×19.0×20.0
3-2-23	キャラクターデザイン	Character design	インク、水彩、フォトコピー、紙	1977年	30.1×21.0
3-2-24	撮影素材	Animated elements for shooting	フォトコピー、紙	1977年	8.7×6.0-6.3
3-2-25	撮影素材	Animated elements for shooting	フォトコピー、紙	1977年	10.4-10.9×22.9
3-2-26	撮影素材	Animated elements for shooting	フォトコピー、紙	1977年	18.7×10.8
3-2-27	撮影素材	Animated elements for shooting	フォトコピー、紙	1977年	11.5×10.7
3-2-28	撮影素材	Animated elements for shooting	フォトコピー、紙	1977年	9.7×10.8
3-2-29	撮影素材	Animated elements for shooting	フォトコピー、紙	1977年	21.4×10.4
3-2-30a	撮影素材	Animated elements for shooting	鉛筆、水彩、フォトコピー、紙	1977年	6.8×9.6
3-2-30b	撮影素材	Animated elements for shooting	鉛筆、水彩、フォトコピー、鋌、紙	1977年	13.0×18.6
3-2-31	撮影素材	Animated elements for shooting	鉛筆、水彩、フォトコピー、紙	1977年	17.2×27.7
3-3	ホンジークとマジェンカ	Pohádka o Honzikovi a Mařence			
3-3-1	上映会ポスター	Poster	印刷物	1980年	54.6×40.1
3-3-2	上映会ポスター	Poster	印刷物	1980年	84.0×60.0
3-3-3	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1980年	26.6×24.5
3-3-4	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1980年	28.6×35.0
3-3-5	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1980年	29.7×21.0

出品番号	作品ジャンル 日本語	作品ジャンル 英語	技法/材質	映画制作年	寸法 (cm)
3-3-6	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、 photocopy、トレーシングペーパー、紙	1980年	24.7×20.1
3-3-7	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1980年	16.2×20.3
3-3-8	絵コンテ	Screenboard	インク、紙	1980年	29.3×19.5
3-3-9	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、紙	1980年	14.0×21.0
3-3-10	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、トレーシングペーパー	1980年	22.5×16.1
3-3-11	キャラクターデザイン	Character design	鉛筆、水彩、紙	1980年	21.0×14.7
3-3-12	撮影素材	Animated elements for shooting	水彩、 photocopy、紙	1980年	18.0×8.0
3-3-13	撮影素材	Animated elements for shooting	photocopy、鋏、紙	1980年	17.3×9.0
3-3-14	撮影素材	Animated elements for shooting	インク、水彩、 photocopy、紙	1980年	18.7×16.9
3-3-15	撮影素材	Animated elements for shooting	水彩、 photocopy、紙	1980年	20.9×29.9
3-3-16	撮影素材	Animated elements for shooting	photocopy、紙	1980年	13.0×22.3
3-3-17	撮影素材	Animated elements for shooting	photocopy、紙	1980年	15.4×26.3
3-3-18	撮影素材	Animated elements for shooting	photocopy、紙	1980年	13.4×20.5
3-3-19	撮影素材	Animated elements for shooting	photocopy、紙	1980年	15.7×20.1
3-3-20	撮影素材	Animated elements for shooting	色鉛筆、水彩、 photocopy、セルロイド、コラージュ、紙	1980年	40.6×50.8
3-3-21	撮影素材	Animated elements for shooting	インク、鉛筆、水彩、 photocopy、セルロイド、コラージュ、紙	1980年	39.7×49.7
3-3-22	撮影素材	Animated elements for shooting	色鉛筆、水彩、 photocopy、コラージュ、紙	1980年	40.7×51.0
3-3-23	撮影素材	Animated elements for shooting	インク、水彩、 photocopy、セルロイド、コラージュ、紙	1980年	40.7×51.0
3-4	インディアンのお話 ーワシの羽根ー	Indiánske rozprávky, Orlie pierko			
3-4-1	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、水彩、紙	1982-1985年	20.2×29.0
3-4-2	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、水彩、印刷物、コラージュ、紙	1982-1985年	20.0×29.1
3-4-3	場面デザイン	Scenery design	鉛筆、水彩、紙	1982-1985年	20.3×29.2
3-4-4	撮影素材	Animated elements for shooting	色鉛筆、水彩、 photocopy、コラージュ、紙	1982-1985年	30.2×42.1
3-4-5	撮影素材	Animated elements for shooting	水彩、セルロイド、コラージュ、紙	1982-1985年	32.0-34.0×41.0-45.2
3-4-6	撮影素材	Animated elements for shooting	水彩、セルロイド、 photocopy、コラージュ、紙	1982-1985年	35.7-36.2×46.4
3-4-7	撮影素材	Animated elements for shooting	水彩、セルロイド、 photocopy、コラージュ、紙	1982-1985年	35.8-36.0×48.2
3-4-8	撮影素材	Animated elements for shooting	水彩、 photocopy、コラージュ、紙	1982-1985年	33.4-35.9×46.0
3-4-9	撮影素材	Animated elements for shooting	水彩、 photocopy、コラージュ、紙	1982-1985年	33.6×43.2

出品番号	作品ジャンル 日本語	作品ジャンル 英語	技法/材質	映画制作年	寸法 (cm)
3-5	ロード・オブ・ザ・スカイ	Lord of the Sky			
3-5-1	上映会ポスター	Poster	印刷物	1991年	68.5×47.6
3-5-2	撮影素材	Animated elements for shooting	色鉛筆、水彩、セルロイド、フォトコピー、コラージュ、紙	1991年	49.8×71.2
3-5-3	撮影素材	Animated elements for shooting	色鉛筆、水彩、セルロイド、フォトコピー、コラージュ、紙	1991年	49.9×68.8
3-6	シンドバッドの冒険	Sindbad			
3-6-1	絵本原画(表紙)	Illustration	色鉛筆、カラーコピー、セルロイド、コラージュ、紙	1999年	30.0×23.4
3-6-2	絵本原画(扉絵)	Illustration	水彩、カラーコピー、セルロイド、コラージュ、紙	1999年	30.0×22.5
3-6-3	絵本原画	Illustration	水彩、カラーコピー、コラージュ、紙	1999年	25.4×44.9
3-7	シンドバッドと怪物の島	Sindbad in the Land of Giants			
3-7-1	絵本原画(表紙)	Illustration	水彩、カラーコピー、コラージュ、紙	2001年	30.3×22.8
3-7-2	絵本原画	Illustration	クレヨン、水彩、カラーコピー、セルロイド、コラージュ、紙	2001年	30.0×45.0
3-7-3	絵本原画	Illustration	クレヨン、水彩、カラーコピー、セルロイド、コラージュ、紙	2001年	26.2×20.5
3-8	シンドバッドのさいごの航海	Sindbad's Secret			
3-8-1	絵本原画(表紙)	Illustration	色鉛筆、水彩、カラーコピー、セルロイド、コラージュ、紙	2003年	28.7×21.6
3-8-2	絵本原画(扉絵)	Illustration	色鉛筆、水彩、カラーコピー、セルロイド、コラージュ、紙	2003年	26.6×20.5
3-8-3	絵本原画	Illustration	色鉛筆、水彩、カラーコピー、コラージュ、紙	2003年	27.0×42.6

〈特別展〉

岡本信治郎展 ー空襲25時ー

会期=平成23(2011)年8月9日(火)~9月19日(月・祝)

会場=地下1階主陳列室、2階サロンミュージーゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

岡本信治郎(昭和8(1933)年東京都生まれ)は独学で絵画を学び、1950年代半ばからアンデパンダン展などに出品をはじめ、個展を開催するなどの活動を通して次第に注目を集めるようになった。当時新しい画材だったアクリル絵の具を用い、フラットでクールな線と明るい原色で、イラスト的でグラフィックなスタイルを1962年頃に確立した。戦争、映画、国家、絵画など幅広く主題を選び、ユーモアとレトリックを駆使して、社会への評言を描きだしてきた画家である。

本展は、少年時代に空襲を体験した画家が長年あたためてきた戦争というテーマを、新しい桜図、巨大な絵巻として展開する未発表作品約40点を一堂に紹介するテーマ展である。敗戦後60年を経た現代の日本で戦争と平和を改めて問う、岡本信治郎の「見る絵画/読む絵画」は高い評価を受け、全国紙五紙に展評が掲載されるなど話題となった。

出品作品《東京大空襲》は2013年のあいちトリエンナーレに招待出品された。



出品目録

番号	タイトル	Titre	制作年	寸法	材質
1	銀ヤンマ	Silver Dragonfly	1988	F150号	カンバス・リキテックス・鉛筆
2	銀ヤンマ(東京全図考)	Silver Dragonfly: The map of Great Tokyo	1983	F150号	カンバス・リキテックス
3	植物的要素ーピカドン図・枯野ー舟唄	The Botanical Elements: PIKADON: Barcarole of KARANO	2008	F15号×4点+M100号×4点計8点	カンバス・リキテックス
4	植物的要素ーピカドン図 1	The Botanical Elements: PIKADON 1	2006	F300号	カンバス・リキテックス
5	植物的要素ーピカドン図 2	The Botanical Elements: PIKADON 2	2006	F300号	カンバス・リキテックス
6	ころがるさくら・東京大空襲	Rolling Cherry Blossoms:The Big Bomb for Tokyo	2006	F120号×16点+S60号1点 計17点組	カンバス・リキテックス
7	ころがるさくら・東京大空襲	Rolling Cherry Blossoms:The Big Bomb for Tokyo		球体数個/小道具多数	紙、リキテックス、他
8	積み木倒し ニュー・ゲルニカ	Crumbling Bocks, New Guerinica	2002	F100号×8点組	カンバス・リキテックス
9	白い箱舟(立体・ぬりえ)	White Ark; coloring pictures in a box	2002	2630×700×565cm	木・カンバス・リキテックス
10	積み木	Blocks	2002	20点	木・リキテックス
11	BIRDMAN・テロのデッサン1	BIRDMAN:Dessin of Terrorism 1	2009	F120号3点組	カンバス・リキテックス
12	BIRDMAN・テロのデッサン2	BIRDMAN:Dessin of Terrorism2	2002	F120号	カンバス・リキテックス
13	BIRDMAN・テロのデッサン3	BIRDMAN:Dessin of Terrorism3	2002	F120号	カンバス・リキテックス
14	BIRDMAN・テロのデッサン4	BIRDMAN:Dessin of Terrorism4	2002	F120号	カンバス・リキテックス
15	BIRDMAN・テロのデッサン5	BIRDMAN:Dessin of Terrorism5	2002	F120号	カンバス・リキテックス
16	BIRDMAN・テロのデッサン6	BIRDMAN:Dessin of Terrorism 6	2009	F120号	カンバス・リキテックス
17	BIRDMAN・テロのデッサン7	BIRDMAN:Dessin of Terrorism 7	2002	F120号	カンバス・リキテックス
18	赤いキリスト	Red Christ: VERONICA	2002-2010	F40	カンバス・リキテックス
19	積み木	Blocks		6点組	木・リキテックス
20	青い白鯨	White Moby-Dick	2002-2010	P100	カンバス・リキテックス
21	積み木	Blocks		6点組	木・リキテックス
22	茶色い直線爆	Brown Straight Bomb	2008-2012	P100	カンバス・リキテックス
23	積み木	Blocks		6点組	木・リキテックス
24	笑うモービーディック	Laughing Moby-Dick	2002-2010	F40×3点組	カンバス・リキテックス
25	波・うねるデッサン	Wave: a Waving Dessin	2011		カンバス・リキテックス
26	ニュー・ゲルニカあるいはモービー・ディックのための頭部デッサン	New Guernica or Dessin for The Head of Moby- Dick	2011	F50×2点組	カンバス・リキテックス
27	非人稱的自画像	Self Portrait as non person	2002		カンバス・リキテックス
28	積み木	Blocks		3点組	木・リキテックス

〈特別展〉

宗廣コレクション 芹沢銈介展

会期=平成23(2011)年10月4日(火)～11月20日(日)

会場=地下1階主陳列室、2階サロンミュージーゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館、東京新聞

協力=岐阜県美術館

型絵染の重要無形文化財保持者、芹沢銈介(明治28(1895)年-昭和59(1984)年)は、30代前半に民芸運動の創始者で、生涯の師となった柳宗悦と出会い、そして沖縄の伝統的な染色である紅型に衝撃を受けたことを契機に、本格的に染色の道へ入る。河井寛次郎、浜田庄司らとともに民芸運動に参加し、紅型を精神的な支柱にすえつつ、極めて独創的な型絵染を考案。曇りのない明るさと静けさに満ちた芹沢の作品は、国内外で個展が開催されるなど、国際的にも高い評価を得ている。

所蔵者・宗廣陽助氏は、郡上紬の重要無形文化財保持者であった宗廣力三の長男として、岐阜県郡上市に生まれ、芹沢の生涯の師であった民芸運動の創始者・柳宗悦の甥の染織家・柳悦孝に師事、芹沢銈介と出会い、傾倒するようになる。紬織り制作者として、伝統を担っている氏のコレクションは、代表的な型絵染による屏風、暖簾、着物のほか、氏が心から師と慕う芹沢の「手」が強く残る硝子絵や板絵、スケッチ帳などの肉筆作品が充実している。芹沢作品のなかでも、芹沢が直に手掛けたもの、作品の仕上がりまで芹沢銈介が手を触れているものだけに関心がおかれ収集された類まれなコレクションである。また宗廣氏は、生涯に5000もの民芸品を蒐集していたといわれている芹沢の影響を受け、独自の視点により国内外の民芸品も多く蒐集している。わずかであったが、それらを芹沢作品とともに陳列できたことも本展の魅力の一つとなった。一人の染織家が自身の研究と芹沢への想いから強い情熱をもって蒐集してきた作品群は、芹沢作品の本質を際立たせ、硝子絵など肉筆画を初めて目にする鑑賞者も少なくなく、再来館がとても多かったことは今回の展示への関心の高さがうかがえる。宗廣氏による記念ギャラリートークも、大変に盛況であった。



出品目録

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法
1 -1	蔬果文(かぼちゃ)	1930年	紬地型絵染	39.8×36.8
1 -2	蔬果文(れんこんとしいたけ)	1970年頃	紬地型絵染	46.7×35.3
1 -3	蔬果文(はやと瓜と鷹の爪)	1970年頃	紬地型絵染	48.2×35.3
1 -4	蔬果文(なすとかぼちゃ)	1970年頃	紬地型絵染	46.7×35.3
2	柳文帯地	1931年	紬地型絵染	幅36.0
3	法然上人御影図	1938年	絹本型絵染	140.5×64.0
4	梵字愛染明王	1947年	紬地型絵染	112.3×46.5
5	微笑観音像	1947年	紙本型絵染	44.8×16.8
6	微笑観音像	1947年頃	紙本合羽刷	51.6×21.1
7 -1	沖縄風物 1.往来 屋上魔除けの獅子をしいさあと云	1948年	紬地型絵染	30.4×45.0
7 -2	沖縄風物 4.名産泡盛漆器指物の店々 枕筥・茶盆・重櫃・燭台	1948年	紙本型絵染	30.3×43.7
7 -3	沖縄風物 6.壺屋 市の東郊に在り旺んなる陶境 上焼南蛮焼のろくろける人壺彫る兒 厨子甕・鉢・油甕・抱きびん	1948年	紬地型絵染	30.3×42.2
7 -4	沖縄風物 7.首里名所 玉陵・守礼門・園比屋武御嶽・円覚寺・弁財天・世持橋・中城御殿 右、糸くり 左、機おり	1948年	紙本型絵染	30.2×44.4
8	伊作紙漉	1948年	紬地型絵染	69.0×35.0
9	横段丸並び文帯地	1949年	縮緬地型絵染	幅35.5
10	竹に小梅文着尺	1953年	縮緬地型絵染	幅37.0
11	壺屋風物文着物	1954年	縮緬地型絵染	衿64.0×丈154.5
12	染分いろは文字文着物	1954年	縮緬地型絵染	衿62.5×丈146.0
13	山並文帯地	1954年	紬地型絵染	幅37.0
14 -1	春夏秋冬・春	1954年	紬地型絵染	76.3×68.0
14 -2	春夏秋冬・夏	1954年	紬地型絵染	77.2×68.3
14 -3	春夏秋冬・秋	1954年	紬地型絵染	73.0×66.0
14 -4	春夏秋冬・冬	1954年	紬地型絵染	78.5×65.5
15	出雲屏風	1955年	紬地型絵染	150.5×220.0
16	組紐文帯地	1955年	木綿地型絵染	幅34.5
17	山の字のれん	1955年	マダ布地型絵染	106.0×70.0
18	松竹梅のれん	1955年	木綿地型絵染	89.0×98.5
19	機文のれん	1955年	木綿地型絵染	110.0×102.0
20	登り窯文のれん	1955年	マダ布地型絵染	125.0×74.0
21	水魚文帯地	1955年頃	紬地型絵染	幅36.0
22	ばんどり図屏風	1957年	紬地型絵染	172.5×242.5
23	風の字文のれん	1957年	木綿地型絵染	87.0×70.0
24	みのけら図屏風	1957年頃	紬地型絵染	175.5×172.5
25	もえぎいろは文屏風	1958年	麻地型絵染	166.2×271.2
26	紅型いろは文屏風	1958年	麻地型絵染	166.5×263.0
27	いろは文字文夜具地	1958年	木綿地型絵染	幅37.0
28	天の字	1958年	紬地型絵染	74.6×35.0
29	春夏秋冬文夜具地	1959年	木綿地型絵染	幅37.0
30	染織陶紙	1959年	紬地型絵染	45.0×52.5
31	団扇絵散らし屏風	1960年	紬地型絵染	132.0×170.0
32	沖縄笠団扇文部屋着地	1960年	縮緬地型絵染	幅36.0
33	赤い葉文帯地	1960年	縮緬地型絵染	幅36.0
34	華の字文のれん	1960年	木綿地型絵染	121.0×75.5

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法
35	華の字文のれん	1960年	木綿地型絵染	121.0×74.0
36	喜の字	1960年	紬地型絵染	91.5×36.2
37	信の字	1960年	紬地型絵染	70.0×36.4
38	如の字	1960年	紬地型絵染	87.7×36.5
39	身辺	1960年	紬地型絵染	67.0×34.0
40	四季文づくし屏風	1960年頃	紬地型絵染	90.5×158.5
41	松文間仕切	1961年	木綿地型絵染	177.7×172.0
42	松文間仕切	1961年	木綿地型絵染	165.8×172.0
43	晴雨屏風	1962年	紬地型絵染	49.6×170.0
44	御滝図文のれん	1962年	麻地型絵染	139.5×98.4
45	丸紋以呂波屏風	1963年	紬地型絵染	175.5×291.0
46	丸紋伊呂波屏風	1963年	紬地型絵染	150.0×229.0
47	人の字	1964年	紬地型絵染	74.4×37.3
48	布文字春夏秋冬屏風	1965年	紬地型絵染	169.0×79.0
49	李朝の函文帯	1965年	縮緬地型絵染	幅36.5
50	あなたのし文のれん	1965年	マダ布地型絵染	165.5×71.0
51	雪持笹に松梅文着物	1966年	縮緬地型絵染	桁67.5×丈167.0
52	立木文着尺	1966年	縮緬地型絵染	幅37.0
53	津村小庵文帯地	1967年	紬地型絵染	幅37.0
54	津村小庵文着尺	1967年	縮緬地型絵染	幅34.5
55	州浜形屏風	1968年	紬地型絵染	146.0×134.0
56	和本散らし屏風	1968年頃	紬地型絵染	75.5×170.0
57	棚の上屏風	1968年頃	麻地型絵染	100.0×169.0
58	机辺屏風	1969年	紬地型絵染	75.8×164.3
59	机辺屏風	1969年	紬地型絵染	75.3×164.0
60	座辺の李朝屏風	1969年頃	紬地型絵染	173.5×165.0
61	州浜形四季文屏風	1970年	紬地型絵染	166.5×243.2
62	窓文のれん	1970年	木綿地型絵染	155.0×88.5
63	松型に松竹梅文壁掛	1970年	木綿地型絵染	201.5×152.0
64	沖縄なつかしい屏風	1970年頃	紬地型絵染	60.5×165.0
65	扇面文帯地	1970年頃	縮緬地型絵染	幅36.5
66	文字入四季文屏風	1971年	絹地型絵染	176.0×102.0
67	沖縄みやげ屏風	1971年	紬地型絵染	60.5×176.0
68	四季曼茶羅図屏風	1971年	紬地型絵染	158.0×148.0
69	木の字	1971年	麻地型絵染	80.4×58.0
70	いろは文屏風	1973年	紬地型絵染	167.5×166.0
71	縄文着尺	1974年	麻地型絵染	幅37.0
72	寿の字風呂敷	1974年	木綿地型絵染	72.5×66.5
73	破れ格子子文着尺	1975年	紬地型絵染	幅35.5
74	歎文のれん		木綿地型絵染	126.0×84.0
75	竹文壁掛		紬地型絵染	221.7×180.0
76	棚の李朝		紙本型絵染	53.6×49.8
77	イス	1974年	板に顔料	8.1×10.7
78	地母神	1979年	板に顔料	9.5×12.6
79	シーサー 首里にて	1981年	板に顔料	14.0×15.5
80	いろは		板に顔料	18.3×25.6
81	いろは		板に顔料	22.4×30.0
82	双手		板に顔料	10.0×12.7
83	行なん行くへしらでも		板に顔料	11.2×15.7
84	大願成就		板に顔料	13.8×11.4

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法
85	ろうそく		板に顔料	15.0×10.8
86	キクラデス		板に顔料	14.9×12.7
87	秋寂ぶ夏をへて		板に顔料	11.0×15.0
88	羽子板		板に顔料	30.5×15.0
89	双魚		板に顔料	7.6×10.0
90	山水		板に顔料	23.7×17.4
91	窯出し		板に顔料	12.5×20.3
92	棚に並ぶ本	1969年	ガラスに顔料	34.9×44.7
93	手	1970年	ガラスに顔料	15.2×15.2
94	メキシコ天使	1971年	ガラスに顔料	20.0×16.1
95	染付と赤絵	1971年	ガラスに顔料	24.3×33.5
96	洋書	1975年	ガラスに顔料	12.3×15.3
97	キクラデス	1975年	ガラスに顔料	11.4×9.5
98	石像	1975年	ガラスに顔料	26.0×20.0
99	小壺二つ	1976年	ガラスに顔料	12.8×21.6
100	メヒコの鳥	1976年	ガラスに顔料	25.5×20.0
101	巴里街上	1978年	ガラスに顔料	11.5×16.5
102	楽譜と本	1979年	ガラスに顔料	27.3×30.7
103	首里拜所の花木群		ガラスに顔料	18.0×26.8
104	竹富の道		ガラスに顔料	11.3×18.3
105	壺屋ろくろ師		ガラスに顔料	30.5×24.8
106	染人		ガラスに顔料	12.8×19.2
107	李朝函の上壺		ガラスに顔料	29.2×39.7
108	イスの上のカチナドール		ガラスに顔料	32.0×23.0
109	イスの上のポンチョ		ガラスに顔料	48.2×33.2
110	おもちゃ群		ガラスに顔料	28.0×36.8
111	リング		ガラスに顔料	17.8×22.4
112	裸婦		ガラスに顔料	8.1×9.0
113	キクラデス		ガラスに顔料	7.9×4.6
114	キクラデス		ガラスに顔料	8.2×6.0
115	津村	1957-67年頃	紙本著色	42.0×35.3
116	李朝の函	1965年	紙本著色	87.5×37.0
117 -1	春夏	1965年	紙本著色	135.2×52.2
117 -2	秋冬	1965年	紙本著色	135.5×52.2
118	東寺夜叉神像	1971年	紙本著色	41.0×27.3
119	知恩院大殿内陣荘厳飾り布下絵	1974年	紙本著色	61.8×88.0
120	不二まんだら・赤(衣裳の構想)	1977年頃	紙本著色	109.0×76.2
121	不二まんだら・青(衣裳の構想)	1977年頃	紙本著色	108.5×78.0
122	釈迦十大弟子尊像のうち優波離(原画)	1982年	紙本著色	176.5×58.5
123	丸紋継ぎ下絵		紙本墨画	32.5×84.0
124	ろくろ師		紙本著色	51.7×42.5
125	浜田と河井		紙本著色	30.4×43.7
126	松文		紙本著色	36.1×29.8
127	着物図		紙本著色	37.8×28.8
128	柄模様		紙本著色	36.3×30.5
129	丸紋伊呂波の以		紙本著色	10.2×11.0
130	赤絵の下絵		紙本著色	14.5×14.5
131	赤絵の下絵		紙本著色	14.5×14.5
132	染人		紙本著色	12.0×14.5

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法
133	いろは文字		紙本著色	41.0×53.0
134	うちわ	1970年	紙本著色	26.2×17.0
135	かきすて	1971年	紙本著色	16.5×19.0
136	拾而列		紙本著色	25.0×25.5
137	表紙図案下絵の控		紙本著色	27.0×24.0
138	小間絵		紙本著色	32.5×22.0
139	写生の控		紙・インク、鉛筆	30.5×21.0
140	絵はがき		紙本著色	1-3 14.0×9.3 / 4-8 15.0×10.0
参考出品(民芸作品)				
	黒漆鉢(うるし用)・越前			97.0×30.0
	赤漆鉢(そば用)・信州			89.0×26.0
	アフリカ大壺(マリ)			64.0×46.0
	アフリカ大壺(ブルキナファソ)			73.0×27.0
	常滑焼大壺			75.0×66.0
	スペイン教会扉			各198.0×75.0
	タイ国螺鈿箱			13.0×23.0×15.0
	小型車箆筒			120.0×62.0×120.0
	山陰帳場箆筒			105.0×59.0×78.0
	李朝拭漆の箆筒			41.0×72.0×108.0

開館30周年記念特別展

渋谷ユートピア 1900-1945

会期=平成23(2011)年12月6日(火)～平成24(2012)年1月29日(日)

会場=地下1階主陳列室、2階サロンミュージーゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

東京が江戸情緒を払拭しつつモダン都市へと変貌していた明治から大正・昭和の時期には、渋谷もまたおおく様変わりした。新時代の展開にともなって、菱田春草や岸田劉生に代表される多くの俊英たちはここ渋谷に集い、後世に語り継がれるいくつもの美術史が誕生する。

昔日の渋谷は、今日の喧噪からは想像もつかないが、国木田独歩が『武蔵野』に描いたように都市と周縁の雑木林が混在する物語が生まれる場所でもあった。旧来の美術から新しい意識をもった美術に変貌をとげる大きな節目となる時期、近代がもたらした都市化によるその周辺にひろがる郊外という場所の発見は、美術の質の転換という面においても大きな契機となった。東京の中心部に位置する旧市街から新地域への移行という事実は、それ自体がこれからの新しい時代と美術思潮へ向けての青年たちのメッセージだったのだ。

東京には「池袋モンパルナス」「落合文士村」「田端文士村」「馬込文士村」、あるいはもっと周りには浦和の画家村、市川周辺、鎌倉から湘南にかけてと幾つもの美術家や文化人が集い交流した土地がある。そうした場所にならんで渋谷をアーティスト・コロニー(芸術家村)ととらえることも可能であろう。

本展は、渋谷に住んだ美術家、あるいは渋谷を描いた画家を取り上げ、美術家たちがユートピアを夢みたアーティスト・コロニーをかつての渋谷に再発見しようとするものである。



出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法/材質	寸法		所蔵
1	菱田春草	落葉	明治42年	紙本彩色・ 二曲一隻	152.0× 164.0		滋賀県立近代美術館
2	菱田春草	海辺の松林	明治41年	絹本彩色	105.5× 41.3		長野県信濃美術館
3	菱田春草	鹿	明治42年	絹本彩色	127.8× 50.7		豊田市美術館
4	岡田三郎助	セース河上流の景	明治32年	油彩・ カンヴァス	50.5× 65.0		東京藝術大学大学美術 館
5	岡田三郎助	婦人像	明治42年	油彩・ カンヴァス	45.0× 37.0		個人蔵
6	岡田三郎助	ポスター 三越呉服店 むらさき しらべ (第17回新柄陳列会)	明治42年	石版	69.2× 57.7		アド・ミュージアム 東京
7	岡田三郎助	紀元節の朝 朝日カレンダー 2 月号/大阪朝日新聞	大正14年	オフセット	52.8× 38.1		
8	有馬さとえ	やすめる女	大正5年	油彩・ カンヴァス	73.0× 60.5	第10回文展	神奈川県立近代美術 館
9	有馬さとえ	表紙絵「婦人グラフ」第5巻 第3号	昭和3年		32.9× 24.5		渋谷区立松濤美術館
10	杉浦非水	ポスター 三越呉服店 春の新 柄陳列会	大正3年	石版	106.0× 77.0		株式会社三越伊勢丹
11	杉浦非水	ポスター 東洋唯一の地下鉄 道 上野浅草間開通	昭和2年	オフセット	92.0× 62.2		宇都宮美術館
12	杉浦非水	非水図按集第一輯	大正4年	凸版 金尾文淵 堂/西村熊吉擦	31.5× 22.5		
13	杉浦非水	非水図按集第一輯	大正4年	凸版 金尾文淵 堂/西村熊吉擦	31.5× 22.5		
14	杉浦非水	非水図按集第一輯	大正4年	凸版 金尾文淵 堂/西村熊吉擦	31.5× 22.5		
15	杉浦非水	装幀『三越』第4巻第9号	大正3年		26.0× 18.5		
16	杉浦非水	装幀『三越』6月号 第17巻第7 号	昭和2年		25.0× 19.0		
17	平岡権八郎	ポスター 三越呉服店 上代美 人 (第25回新柄陳列会)	大正2年	石版	103.0× 73.0	第2回広告画 懸賞募集第1 位入選	株式会社三越伊勢丹
18	伊東深水	新美人十二姿の内 浴衣	大正11年	木版多色	41.7× 24.1		千葉市美術館
19	伊東深水	新美人十二姿の内 春近き思 い	大正12年	木版多色	41.1× 24.2		千葉市美術館
20	伊東深水	高砂染浴衣美人百姿 其四 水天宮前・喜扇堂発行	制作年不詳	オフセット	30.6× 21.2		
21	伊東深水	愛犬『主婦之友』新年号付録・ 第18巻第1号	昭和8年	オフセット	35.4× 45.2		
22	太田三郎	窓辺	制作年不詳	油彩・ カンヴァス	100.4× 65.0		名古屋市美術館
23	北蓮蔵	風景	明治32年	油彩・ カンヴァス	28.5× 36.4		府中市美術館
24	加藤静児	婦人像	1910年代	油彩・ カンヴァス	100.5× 73.2		名古屋市美術館
25	合田清:彫、 エミール・アダン:画	一日の終わり	明治18年頃	木口木版	19.7× 30.8		東京藝術大学 大学美術館

No.	作家名	作品名	制作年	技法/材質	寸法		所蔵
26	合田清・彫	熊本県下 飽田郡高橋町市街震災被害真図 東京朝日新聞第1425号附録	明治22年 9月1日発行	木口木版	45.0× 39.2		渋谷区立松濤美術館
27	辻永	無花果畑	明治45年	油彩・ カンヴァス	80.5× 117.0	第6回文展	水戸市立博物館
28	辻永	牧場にて	大正3年	油彩・ カンヴァス	80.3× 69.5	第2回国民美術協会	水戸市立博物館
29	辻永	くさぎ	明治38年	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
30	辻永	きょうちくとう	明治38年 9月7日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
31	辻永	きょうちくとう	明治38年 9月7日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
32	辻永	さざんか	制作年不詳 10月	油彩・紙	27.5× 39.5		水戸市立博物館
33	辻永	つばき	明治40年 3月27日	油彩・紙	27.5× 39.5		水戸市立博物館
34	辻永	きり	明治40年 5月22日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
35	辻永	あめりかなでしこ	明治40年 5月10日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
36	辻永	けし	明治40年 6月4日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
37	辻永	ひもさぼてん	明治40年 6月8日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
38	辻永	むらさきつゆくさ	明治40年 6月15日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
39	辻永	ななかまど	明治40年 7月25日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
40	辻永	はなたばこ	明治40年 8月5日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
41	辻永	はす	明治40年 8月13日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
42	辻永	くず	明治40年 9月5日	油彩・紙	27.5× 39.5		水戸市立博物館
43	辻永	くさぎ	明治40年 9月18日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
44	辻永	びょうやなぎ	明治41年 7月1日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
45	辻永	きんちゃくそう	明治44年 5月5日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
46	辻永	かがりびばな	明治44年 5月7日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
47	辻永	もくれん	大正6年 4月12日	油彩・紙	27.5× 39.5		水戸市立博物館
48	辻永	ごんずい	大正7年 9月23日	油彩・紙	27.5× 39.5		水戸市立博物館
49	辻永	ぎんえふあかしあ	昭和5年 3月1日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
50	辻永	ななかまど	昭和5年 9月27日	油彩・紙	27.5× 19.5		水戸市立博物館
51	岸田劉生	赤土と草(草と赤土の道)	大正4年	油彩・ カンヴァス	34.0× 46.6	第1回草土社展	浜松市美術館
52	岸田劉生	冬枯れの道路(原宿附近写生・日の当たった赤土と草)	大正5年	油彩・ カンヴァス	60.5× 80.0	第3回草土社展	新潟県立近代美術館・ 万代島美術館

No.	作家名	作品名	制作年	技法/材質	寸法		所蔵
53	岸田劉生	田村氏の肖像	大正3年	油彩・ カンヴァス	35.3× 27.5		豊橋市美術博物館
54	河野通勢	隠田風景	大正3年	ペン・インク	29.8× 38.2		
55	河野通勢	代々木風景	大正3年	ペン・インク	29.8× 38.2		
56	椿貞雄	砂利の敷いてある道	大正5年	油彩・ カンヴァス	41.0× 41.0	第2回 草土社展	豊橋市美術博物館
57	椿貞雄	牡丹図	大正9年	油彩・ カンヴァス	61.0× 51.0	第7回院展	千葉県立美術館
58	椿貞雄	横堀角次郎兄像	大正10年	油彩・ カンヴァス	41.0× 32.0		千葉県立美術館
59	椿貞雄	菊子座像	大正11年	油彩・ カンヴァス	60.8× 45.5		平塚市美術館
60	横堀角次郎	切り開かれつつある地	大正6年	油彩・ カンヴァス	44.0× 44.0		群馬県立近代美術館
61	横堀角次郎	細き道	大正6年	油彩・ カンヴァス	30.2× 30.7	第5回 草土社展	群馬県立近代美術館
62	横堀角次郎	静物	大正11年	油彩・ カンヴァス	41.0× 31.9		群馬県立近代美術館
63	高須光治	上原風景	昭和8年	油彩・ カンヴァス	40.7× 53.2	第8回 国画会展	豊橋市美術博物館
64	村山槐多	田端風景	大正3年	油彩・ カンヴァス	41.1× 60.6		
65	村山槐多	裸婦習作	大正4年	木炭・紙	62.9× 47.6		
66	水木伸一	男のデッサン	大正元年	水彩・ コンテ・紙	109.8× 67.8		府中市美術館
67	水木伸一	房総	大正4年	コンテ・紙	68.5× 82.5		府中市美術館
68	山崎省三	池畔	制作年不詳	油彩・ カンヴァス	53.4× 65.2		横須賀美術館
69	山崎省三	裸婦	大正7年	木炭・紙	87.5× 41.3		横須賀美術館
70	山崎省三	着衣の女	大正9年	木炭・紙	63.5× 38.5		横須賀美術館
71	今関啓司	牧場	大正9年	油彩・ カンヴァス	66.8× 73.0		
72	今関啓司	水辺初夏(一松村)	大正11年	油彩・ カンヴァス	37.9× 45.3		茂原市立美術館・ 郷土資料館
73	竹久夢二	立春大吉	昭和3年頃	絹本彩色	127.0× 35.5		三鷹市
74	竹久夢二	南枝早春	昭和3年頃	絹本彩色	127.0× 35.5		三鷹市
75	竹久夢二	舞妓	制作年不詳	紙本彩色	21.2× 18.2		三鷹市
76	竹久夢二	竹久夢二自筆手紙	大正10年 10月19日 消印	木版刷封筒・ 便箋・筆書			三鷹市
77	竹久夢二	竹久夢二自筆手紙	大正10年 11月14日 消印	封筒・巻紙筆書			三鷹市
78	竹久夢二	セノオ楽譜No.67 花の香 ブランク作曲/妹尾幸陽訳詞/セ ノオ音楽出版社/初版	大正6年	石版	31.2× 22.5		渋谷区立松濤美術館

No.	作家名	作品名	制作年	技法/材質	寸法	所蔵
79	竹久夢二	セノオ楽譜No.106 宵待草 多忠亮作曲/竹久夢二作詞/セノオ音楽出版社/5版	大正13年	石版	31.0× 22.8	世田谷文学館
80	竹久夢二	セノオ楽譜No.64 ロマンス デビューシー作曲/妹尾幸陽 訳詞/セノオ音楽出版社/再版	大正8年	石版	30.7× 22.6	渋谷区立松濤美術館
81	竹久夢二	セノオ楽譜No.249 白き手に 藤井清水作曲/柳澤健作詩 /セノオ音楽出版社/初版	大正10年	石版	31.0× 23.2	渋谷区立松濤美術館
82	竹久夢二	セノオ楽譜No.116 街燈 澤田柳吉作曲/竹久夢二作詩/セノオ音楽出版社/3版	大正13年	石版	30.7× 22.5	渋谷区立松濤美術館
83	竹久夢二	セノオ楽譜No.56 汝が碧き眼を開け デュール・マスネー作曲/二見孝平訳詞/セノオ音楽出版社/5版	大正13年	石版	30.7× 22.5	渋谷区立松濤美術館
84	竹久夢二	表紙絵『婦人グラフ』第2巻 第3号	大正14年		32.7× 24.5	
85	竹久夢二	表紙絵『婦人グラフ』第2巻 第5号	大正14年		32.7× 24.5	
86	竹久夢二	装幀『中央文学』第1年第7号	大正6年		21.9× 14.8	
87	竹久夢二	装幀『夢二抒情画選集 上巻』 宝文館	昭和2年		22.4× 15.0	
88	竹久夢二	黒船 口絵『夢二抒情画選集 上巻』宝文館	昭和2年	木版多色	14.8× 6.4	
89	竹久夢二	装幀『若草』第3巻第4号	昭和2年		22.3× 15.0	
90	竹久夢二	装幀『若草』第6巻第2号	昭和5年		22.2× 15.0	
91	富永太郎	火葬場	大正10年	油彩・ カンヴァス	33.0× 24.0	県立神奈川近代文学館
92	富永太郎	自画像	大正10年	油彩・ カンヴァス	34.0× 25.0	県立神奈川近代文学館
93	富永太郎	富ヶ谷風景	大正12年	油彩・ カンヴァス	38.0× 46.0	県立神奈川近代文学館
94	富永太郎	Komposition	大正12年	木版	8.0× 12.0	県立神奈川近代文学館
95	富永太郎	Promenade	大正12年	木版	8.0× 13.0	県立神奈川近代文学館
96	富永太郎	自画像	大正13年	油彩・ カンヴァス	41.0× 27.0	県立神奈川近代文学館
97	富永太郎	上海の思い出	大正13年	油彩・ カンヴァス	38.0× 53.0	県立神奈川近代文学館
98	富永太郎	門番さん	大正13年	油彩・ カンヴァス	53.0× 46.0	県立神奈川近代文学館
99	富永太郎	富士山七合三勺石室にて 画帖3	大正5年頃	鉛筆・紙	18.4× 11.7	県立神奈川近代文学館
100	富永太郎	風景 画帖3	大正7年	水彩・紙	18.4× 11.7	県立神奈川近代文学館
101	富永太郎	M夫人とその娘 画帖6	大正12年頃	鉛筆・紙	18.4× 14.8	県立神奈川近代文学館
102	富永太郎	万国旗のある風景 画帖6	大正12年	水彩・紙	18.4× 14.8	県立神奈川近代文学館
103	富永太郎	ボードレール「人工天国」訳詞 『山繭』4号	大正14年			県立神奈川近代文学館
104	富永太郎	手帖3	大正12年			県立神奈川近代文学館

No.	作家名	作品名	制作年	技法/材質	寸法		所蔵
105	富永太郎	「断片」詩稿『山繭』6号	大正14年				県立神奈川近代文学館
106	富永太郎	「鳥獣剥製所」詩稿『山繭』3号	大正14年				県立神奈川近代文学館
107	児島善三郎	おさげの少女	大正15年	油彩・ カンヴァス	60.6× 50.0		
108	児島善三郎	赤松の丘	昭和9年頃	油彩・ カンヴァス	60.8× 73.0		
109	児島善三郎	桜の頃	昭和9年頃	油彩・ カンヴァス	61.0× 73.0		
110	小林和作	薔薇咲くカブリ島	昭和3年	油彩・ カンヴァス	61.0× 72.7	第7回 春陽会展	愛知県美術館
111	林武	梳る裸婦	昭和10年	油彩・ カンヴァス	78.4× 55.0		東京藝術大学 大学美術館
112	木下孝則	裸婦ナックレ	昭和7年	油彩・ カンヴァス	73.0× 91.5		横浜美術館
113	木下義謙	モンマルトル	昭和6年	油彩・ カンヴァス	49.8× 60.8		板橋区立美術館
114	野口弥太郎	門	昭和6年頃	油彩・ カンヴァス	65.2× 91.0		愛知県美術館
115	海老原喜之助	雪山と樵	昭和5年	油彩・ カンヴァス	115.1× 58.8		愛知県美術館
116	寺田政明	少女	昭和6年頃	油彩・ カンヴァス	27.5× 22.2	第2回独立美 術協会展	板橋区立美術館
117	寺田政明	谷中真島町(モデル坂付近)	昭和7年	油彩・ カンヴァス	65.0× 79.8		板橋区立美術館
118	平塚運一	代々木風景	大正14年	木版	17.5× 24.5		須坂版画美術館・ 平塚運一版画美術館
119	平塚運一	代々木風景	大正15年	木版多色	15.4× 21.8		町田市立国際版画美 術館
120	平塚運一	幡ヶ谷風景	昭和2年	木口木版	6.0× 6.0		須坂版画美術館・ 平塚運一版画美術館
121	前田政雄	代々木風景	大正15年	木版	14.8× 20.6		町田市立国際版画美 術館
122	石井鶴三	東京近郊の部 代々幡 日本風景版画第九集	大正8年	木版多色	16.8× 23.8		須坂版画美術館・ 平塚運一版画美術館
123	深沢索一	代々木風景	大正14年	木版多色	22.0× 24.4		町田市立国際版画美 術館
124	深沢索一	冬	大正15年	木版	14.6× 20.6		須坂版画美術館・ 平塚運一版画美術館
125	畦地梅太郎	給油所	昭和10年	木版多色	28.5× 38.0		あとりえ・う(畦地梅 太郎ギャラリー)
126	畦地梅太郎	エビス	昭和13年頃	木版多色	9.3× 9.8		町田市立国際版画美 術館
127	畦地梅太郎	エビス町	昭和13年頃	木版多色	9.3× 11.1		町田市立国際版画美 術館
128	前川千帆	渋谷百軒店 新東京百景	昭和4年	木版多色	24.4× 16.8		千葉市美術館
129	織田一磨	明治神宮表参道『画集新宿の風景』の内	昭和5年	石版	17.0× 27.0		町田市立国際版画美 術館
130	吉田博	明治神宮の神苑	大正9年	木版多色	126.8× 30.0		千葉市美術館
131	稲垣知雄	明治神宮鎮座十年祭記念 版画葉書ポスター	昭和5年	木版多色	37.0× 24.7		千葉市美術館
132	恩地孝四郎	明治神宮 新東京百景	昭和4年	木版多色	18.0× 24.2		千葉市美術館

No.	作家名	作品名	制作年	技法/材質	寸法		所 蔵
133		型而工房 肘掛け椅子	制作年不詳	桤、ベニヤ、 力裂	w54.3× d54× h73.5		松戸市教育委員会
134		型而工房 藤張りパイプ椅子 図面	制作年不詳	トレーシング ペーパー・鉛筆	29.5× 42.0		松戸市教育委員会
135		YSY鋼管家具パンフレット	制作年不詳	印刷	21.0× 19.4		松戸市教育委員会
136		型而工房リーフレット	昭和5年	印刷	17.1× 12.5		松戸市教育委員会
137	蔵田周忠	内田邸模型 S=1:50	平成23年	制作：丸山光 祐、松原徹哉 撮影：丸山光祐			東京都市大学 岡山研究室
138	蔵田周忠	内田邸新築設計図No.3 外観之一 縮尺五十分之一	昭和9年	鉛筆・紙	56.0× 78.0		東京都市大学図書館 (蔵田周忠文庫)
139	蔵田周忠	内田邸新築設計図 壹階平面 縮尺百分之一	昭和9年	鉛筆・紙	39.5× 54.5		東京都市大学図書館 (蔵田周忠文庫)
140	蔵田周忠	内田邸新築設計図No.15 庭園各部詳細図	昭和9年	鉛筆・紙	56.0× 78.0		東京都市大学図書館 (蔵田周忠文庫)
141	蔵田周忠	トモエ薬局設計図No.1	昭和25年	青焼	53.5× 78.8		
142	蔵田周忠	トモエ薬局設計図No.3 調剤室設計図	昭和25年	青焼	53.5× 78.8		
143		同潤会アパート29号館 食堂内部扉	昭和2年	木・ガラス	w88.0× d4.5× h182.2		白根記念渋谷区立 郷土博物館・文学館
144		同潤会アパート29号館 階段手摺	昭和2年	木・鉄	w195.0× d23.0× h115.0		白根記念渋谷区立 郷土博物館・文学館
145	安藤照	ハチ公伏臥像	昭和8年	ブロンズ	w20.5× d10.5× h11.0		
146	安藤照	婦人像	昭和10年	ブロンズ	w31.0× d24.0× h54.0		
147	村田勝四郎	壮ちゃん(富本壮吉)の首	昭和10年	テラコッタ	w20.0× d20.0× h31.0	第5回塊人社	渋谷区立松濤美術館
148	村田勝四郎	カワウ	昭和10年	ブロンズ	w10.0× d14.0× h27.0		渋谷区立松濤美術館
149	村田勝四郎	老人の首	昭和12年	ブロンズ	w22.0× d20.0× h33.0		渋谷区立松濤美術館
150	堀江尚志	鯉	昭和7年頃	セメント	w16.4× d4.0× h4.3		
151	谷中安規	街の本 渋谷	昭和8年	木版・手彩色	17.8× 23.0		須坂版画美術館・ 平塚運一版画美術館

〈サロン展〉

熊谷コレクション 和更紗展

会期=平成24(2012)年2月5日(日)～19日(日)

会場=2階サロンミュージーゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

「更紗」は16世紀の印度に生まれた木綿の染色品である。生命の樹を中心に様々の草花や鳥獣を配した紋様にその特色が有る。日本へは、桃山から江戸初期にかけてオランダ東印度会社によりもたらされ、大名や茶人、富裕な町衆に垂涎のものとなった。武士は陣羽織等や武器に用い、茶人は仕覆や袱紗に用い、その端切さえも煙草入れなどに用いられるほど愛好された。鎖国時代に入っても長崎経由で阿蘭陀商人によりもたらされ、将軍家への献上品とされた。こうした輸入更紗は「古渡り更紗」と称されている。この舶来の更紗は庶民には手の届かぬものであったために、その紋様を模倣し、更に日本の美意識を加味した更紗が作られるようになった。古くは16世紀に鍋島藩の保護の元に作られた鍋島更紗の記録が残されている。17世紀には日本各地で木綿の生産が行われ、また、この頃に広く行われ始めた型紙を用いた捺染技法を援用した日本独自の「型摺り更紗」の技術が開発され、和更紗が誕生することになった。江戸中期以後、型染めの長所を生かした連続紋様や幾何学的紋様が生まれ、花鳥紋や人物紋などにも和風のあじわいが加味され、富裕層から庶民にまで広まっていき、和更紗は絶頂期を迎えた。明治期に入り、化学染料や安価な紡績捺染が普及することで、和更紗は衰退していった。本展では、装丁家として活躍される熊谷博人氏の収集された和更紗を約百点陳列し、江戸期の日本染色の中で光彩を放った和更紗の魅力を紹介した。

会期中には熊谷氏によるギャラリートークも行われ、好評を博した。



2012 松濤美術館公募展

会期=平成24(2012)年2月5日(日)~19日(日)

会場=地下1階主陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

松濤美術館公募展は、渋谷区に在住、在勤および在学の方々を対象に、その創作活動の活性化を目指してはじめられ、毎年の中行事として定着した。写真、書を除く平面作品で未発表のものを壁面展示可能な状態で応募して頂くのが条件である。30年目の節目にあたる本年は、124名の応募者から184点の力作が寄せられた。

三名の審査員により厳正な審査を行い、その中から下記の通り76人77点を選出し入選作品とした。これらの入選作品はすべて展覧会に出陳される。そのうち下記の通り受賞作品が選ばれ、贈呈式にて表彰された。

審査委員

相笠昌義(審査委員長・洋画家)

滝沢具幸(日本画家)

宝木範義(美術評論家)

審査状況

・応募作品総数 184点 124人

・入選作品総数 77点 76人

受賞作品

〔松濤美術館賞〕

山路 明 《らんちゃんの家族》

〔優秀賞〕

神山 裕子 《Utopia》

成清 一生 《共生》

〔奨励賞〕

山梨 宣人 《秋色渓谷》

鈴木 輝子 《互いに愛し合いなさい》

水谷 清子 《夢想愛》

正木 松枝 《蜜》

蔭山 茂昭 《川辺のうつろい》



山路 明 《らんちゃんの家族》

第30回 渋谷区小中学生絵画展

同時開催：第30回渋谷区立小・中学校特別支援学級連合展覧会

会期=平成24(2012)年3月3日(土)～18日(日)

会場=地下1階主陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

この展覧会は、渋谷区内の小中学校の先生方のご協力により、各校4～8点の児童作品を集め、展示する。今回は186点の力作が集まった。

当館規定のもと限られた作品形式のなかにも毎年技法に工夫を凝らしたものや、制作に時間の要する作品も多く見受けられ、先生方の熱心な取り組みと効果的な授業内容が結実した成果が展覧会にも表れていたように思われる。また、絵画作品でありながら素材を支持体に貼り付けるなどの技法を用いた半立体的な作品も近年増えてきており、児童たちの作品の作風に多様化が見られ、今後の展開が楽しみである。



平成24年度

〈特別展〉塩川コレクション 魅惑の北欧アール・ヌーヴォー ロイヤルコペンハーゲン ビングオーグレンダール

会期=平成24(2012)年4月7日(土)~5月20日(日)

会場=地下1階主陳列室、2階サロンミューゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

デンマークの誇る名窯「ロイヤルコペンハーゲン」と、かつては人気を二分した「ビングオーグレンダール」。両名窯の19世紀末から20世紀初頭に制作されたアール・ヌーヴォー磁器を紹介した。

ロイヤルコペンハーゲンといえば、白地に青一色の「ブルーフルーテッド」や「イヤープレート」のシリーズが有名だが、19世紀末のアール・ヌーヴォー全盛期には、淡いグラデーションの釉下彩、鮮やかな虹彩を生ずる結晶釉など、当時の最先端を誇る多彩な釉薬技術によって世界を牽引した窯であった。動植物や昆虫など、自然のモチーフをかたどった優雅なフォルムと奥ゆかしい色彩による作品は世界的な脚光を浴び、アール・ヌーヴォーの頂点といわれる1900年のパリ万国博覧会ではグランプリを受賞している。

魅力的な絵画表現が特徴であるロイヤルコペンハーゲンに対し、ビングオーグレンダールは彫刻家を多く採用して、「鷺のサービス」など、彫塑的要素の強い作品を多く生み出した。

本展覧会は、横浜在住のコレクター塩川博義氏の協力を得て、これまで日本で紹介される機会の少なかったアール・ヌーヴォー期におけるロイヤルコペンハーゲン、ビングオーグレンダールの多彩な作品を一堂に展示し、併せて同時期の明治時代後半の日本の釉下彩作品も紹介した。



出品目録

※会場の都合により、板谷波山の作品(図録No.220、221)は出品されません。ご了承ください。

※所蔵先が空欄のものはすべて個人蔵です。

※実際の会場の展示は、図録番号の順序と異なる場合があります。

※章ごとに、題せん(キャプション)の左端の色分けをしています。

第1章 ロイヤル コペンハーゲン

No.	作品名	絵付作家・原型作家	制作年	サイズ(cm)	所蔵
1	ロブスター文皿	カール・フレデリック・リースベア	1889.9	H2.9×W19.7×D19.7	塩川コレクション
2	フクロウ文皿	カール・モーテンセン	1890.1	H3.5×W30.2×D30.2	塩川コレクション
3	植物文花瓶	EA or AE (?)	1892.5	H34.5×W19.2×D19.2	塩川コレクション
4	人面耳付花瓶	スベン・ハマースホイ	1893.9	H25.9×W13.0×D13.5	塩川コレクション
5	カタツムリ文花瓶	カール・モーテンセン	1894.3	H41.5×W16.4×D16.4	塩川コレクション
6	魚藻文花瓶	ベアタ・ナタニールセン	1894.6	H20.7×W14.5×D14.5	塩川コレクション
7	蛇文花瓶	ヴィルヘルム・テオドア・フィッシャー	1897.11	H28.3×W19.0×D19.0	塩川コレクション
8	万年杉文花瓶	イエニー・ソフィー・マイヤー	1899.5	H41.9×W20.0×D20.0	塩川コレクション
9	鳥に風景文皿	カール・フレデリック・リースベア	1905.11	H4.9×W29.6×D29.6	塩川コレクション
10	花籠文花瓶	スゼッテ・C・ホルテン・フド・スコウゴー	1911.1	H18.9×W10.5×D10.5	塩川コレクション
11	蛇花瓶	ヤコブ・オール・ホイヒ	1898-1921	H24.7×W12.5×D10.0	
12	カエルにトンボ文花瓶	クリスチャン・トムセン	1904-08	H23.5×W9.2×D9.6	塩川コレクション
13	キノコにナメクジ花瓶	クリスチャン・トムセン	1903-08	H21.9×W12.6×D12.6	
14	カタツムリ花瓶	ヤコブ・オール・ホイヒ	1894-97	H11.5×W6.8×D6.8	
15	蛾花瓶	クリスチャン・トムセン	1898-1922	H8.7×W13.0×D13.0	塩川コレクション
16	ヤモリ蓋物	アンドレア・ニールセン	1898-1922	H10.3×W11.5×D11.5	
17	タラに蟹文皿	エリック・ニールセン	1898-1922	H5.3×W27.1×D19.0	塩川コレクション
18	犬筆皿	スヴァイストロップ・メセン	1903-08	H6.6×W21.8×D9.9	塩川コレクション
19	トカゲにトンボ小皿	アンドレア・ピーダーセン	1911-22	H3.2×W13.0×D10.1	
20	トカゲにナメクジ小皿	アンドレア・ピーダーセン	1903-08	H2.7×W12.4×D11.9	塩川コレクション
21	トカゲ皿	アンドレア・ピーダーセン	1923-28	H4.9×W19.8×D20.0	
22	トカゲ水盤	アンドレア・ピーダーセン	1911-22	H9.5×W20.5×D19.9	
23	金魚小皿	アンドレア・ピーダーセン	1898-1921	H4.8×W11.8×D11.4	塩川コレクション
24	ウナギ小皿	アンドレア・ピーダーセン	1923-28	H2.8×W13.2×D10.1	
25	猿蓋物	エリック・ニールセン	1923-28	H13.4×W16.2×D12.9	
26	花籠形蠟燭立		1898-1900	H19.5×W15.9×D9.1	塩川コレクション
27	紋白蝶小花瓶	テオドア・メセン	1902-22	H10.2×W8.2×D7.0	塩川コレクション
28	青羽蝶小花瓶	テオドア・メセン	1904-22	H10.5×W8.6×D7.2	塩川コレクション
29	茶羽蝶小花瓶	テオドア・メセン	1898-1908	H10.2×W8.2×D7.0	
30	三色すみれ文皿		1889	H2.4×W20.5×D20.9	塩川コレクション
31	蝶小皿		1904-11	H2.9×W13.1×D13.5	塩川コレクション
32	かたつむりとロータス小皿		1911-14	H3.4×W10.9×D9.8	

No.	作品名	絵付作家・原型作家	制作年	サイズ(cm)		所蔵
33	トンボにクモ文皿		1907-14	H3.0×W17.2×D11.6		塩川コレクション
34	蛾ハットピン		1898-1922	H2.2×W8.3×D4.5		
35	紋白蝶ハットピン		1898-1922	H1.3×W4.9×D2.5		
36	眠り猫置物	エリック・ニールセン	1923-28	H8.2×W14.5×D11.9		塩川コレクション
37	モルモット置物	ヤコブ・オール・ホイヒ	1895	H7.7×W22.6×D5.9		塩川コレクション
38	鼠に魚置物	エリック・ニールセン	1905-12	H4.5×W8.2×D7.0		
39	鼠に胡桃置物	エリック・ニールセン	1910-17	H6.5×W4.7×D5.1		塩川コレクション
40	鼠蓋物	フランス・アウグスト・ハリン	1923-28	H20.6×W20.6×D20.6		塩川コレクション
41	仲良し犬置物	エリック・ニールセン	1900-03	H14.5×W16.1×D15.1		塩川コレクション
42	犬置物	ピーター・ヘーオル	1911-22	H7.3×W17.7×D8.2		
43	小鹿置物	クヌー・キューン	1925-28	H11.1×W15.0×D10.0		塩川コレクション
44	アシカ置物	テオドア・メセン	1913-22	H11.9×W9.6×D8.6		塩川コレクション
45	鴨置物	ピーター・ヘーオル	1918-22	H8.8×W15.1×D7.9		塩川コレクション
46	オウム置物	クリスチャン・トムセン	1907-21	H29.6×W11.6×D15.5		塩川コレクション
47	牧羊神とトカゲ置物	クリスチャン・トムセン	1923-28	H21.0×W8.1×D8.1		塩川コレクション
48	女性座像	アクセル・ロッハー	1913-22	H26.5×W9.0×D10.9		塩川コレクション
49	女性座像	アクセル・ロッハー	1908	H20.7×W16.4×D15.8		塩川コレクション
50	氷岩に座る人魚像	クリスチャン・トムセン	1923-28	H25.5×W9.2×D10.2		塩川コレクション
51	人魚文皿	クリスチャン・トムセン	1898-1922	H5.2×W21.8×D22.0		塩川コレクション
52	蝶に花文カップ&ソーサー	アーノルド・クロー	1902-22	H5.8×W9.1×D7.7 H1.4×W12.0×D12.0	(カップ) (ソーサー)	塩川コレクション
53	蝶に花文カップ&ソーサー	アーノルド・クロー	1902-22	H5.8×W9.0×D7.7 H1.4×W12.0×D12.0	(カップ) (ソーサー)	塩川コレクション
54	蝶に花文カップ&ソーサー	アーノルド・クロー	1902-22	H5.8×W9.0×D7.7 H1.4×W12.0×D12.0	(カップ) (ソーサー)	
55	花文皿	アーノルド・クロー	1900-22	H2.8×W24.5×D24.5		塩川コレクション
56	花文皿	アーノルド・クロー	1900-18	H2.6×W25.0×D25.0		塩川コレクション
57	花文皿	アーノルド・クロー	1900-22	H2.8×W25.0×D25.0		塩川コレクション
58	花文皿	アーノルド・クロー	1900-22	H3.0×W25.0×D25.0		塩川コレクション
59	花文皿	アーノルド・クロー	1901-22	H2.8×W24.5×D24.5		塩川コレクション
60	花文皿	アーノルド・クロー	1900-22	H2.8×W24.5×D24.5		塩川コレクション
61	花文皿	アーノルド・クロー	1900-22	H2.4×W18.2×18.2		塩川コレクション
62	マーガレット文皿	アーノルド・クロー	1898-1922	H3.5×W21.0×D21.0		塩川コレクション
63	蜂とトンボに花文チュリオン	オラフ・マチーセン	1905-22	H8.1×W16.1×D10.0		
64	トンボに花文鉢	テオドア・メセン	1901-22	H12.1×W31.5×D14.2		
65	蝶文カップ&ソーサー	オーロフ・イェンセン	1897.6	H5.2×W7.2×D5.7 H2.1×W10.5×D10.5	(カップ) (ソーサー)	塩川コレクション

No.	作品名	絵付作家・原型作家	制作年	サイズ(cm)		所蔵
66	蜜蜂文カップ&ソーサー	オーロフ・イェンセン	1897.6	H5.2×W7.2×D5.7 H2.1×W10.5×D10.5	(カップ) (ソーサー)	塩川コレクション
67	朝顔文カップ&ソーサー		1897	H5.2×W7.2×D5.7 H2.1×W10.5×D10.5	(カップ) (ソーサー)	塩川コレクション
68	魚文オーバル皿	アーノルド・クロー	1898-1900	H4.0×W37.6×D26.8		
69	海老に魚文チュリーン	アーノルド・クロー	1898-1900	H18.6×W30.0×D21.8		
70	魚文大皿	アーノルド・クロー	1898-1922	H3.2×W36.2×D36.2		
71	蟹文皿	アーノルド・クロー	1898-1922	H2.6×W23.5×D23.5		
72	魚文皿	アーノルド・クロー	1898-1922	H2.6×W23.5×D23.5		
73	海老文皿	アーノルド・クロー	1898-1922	H2.6×W23.5×D23.5		
74	魚文皿	アーノルド・クロー	1898-1922	H2.1×W22.2×D22.2		
75	魚文スープ皿	アーノルド・クロー	1898-1922	H5.2×W22.4×D22.0		
76	トンボ文梅高台鉢		1904-19	H9.6×W13.0×D13.0		塩川コレクション
77	風景文飾皿		1923-28	H3.0×W25.4×D25.4		塩川コレクション
78	帆船文飾皿		1902-22	H2.7×W22.8×D22.8		塩川コレクション
79	風景文飾皿		1913-22	H2.6×W20.3×D20.3		塩川コレクション
80	風景文飾皿		1923-28	H2.0×W18.0×D18.0		塩川コレクション
81	鳥に風景文飾皿		1923-28	H1.9×W17.9×D17.9		塩川コレクション
82	風景文飾皿		1898-1922	H2.2×W15.3×D15.3		塩川コレクション
83	水芭蕉文手付花瓶		1898-1922	H31.5×W11.0×D10.5		塩川コレクション
84	花輪文双耳花瓶	テオドア・メセン	1898-1922	H33.2×W14.9×D14.9		塩川コレクション
85	カタツムリ文手付花瓶	アーノルド・クロー	1896.3	H17.5×W8.1×D8.3		
86	魚文花瓶		1893-94	H20.7×W10.2×D10.2		塩川コレクション
87	葉文手付花瓶	クリスチャン・トムセン	1904-22	H14.5×W10.7×D11.4		塩川コレクション
88	葉文手付花瓶	クリスチャン・トムセン	1898-1903	H16.8×W12.2×D12.2		
89	トンボ文花瓶		1898-1922	H25.5×W11.9×D11.9		塩川コレクション
90	トンボ文蓋付壺		1898-1922	H14.4×W11.1×D11.1		塩川コレクション
91	トンボ文小壺		1894-97	H5.6×W7.3×D7.3		塩川コレクション
92	紋白蝶文小壺		1895-97	H5.7×W7.5×D7.5		塩川コレクション
93	紋白蝶文飾皿		1898-1901	H3.1×W22.1×D22.1		塩川コレクション
94	紋白蝶文小花瓶		1898-1922	H6.2×W7.6×D7.6		塩川コレクション
95	紋白蝶文花瓶		1894-97	H16.9×W12.5×D12.5		塩川コレクション
96	蝶文四耳花瓶	ヤコブ・オール・ホイヒ	1908-22	H14.2×W8.4×D8.4		塩川コレクション
97	菖蒲文花瓶	アーノルド・クロー	1894-97	H12.7×W7.1×D7.1		塩川コレクション
98	スイカズラ文吊花瓶		1894-97	H17.0×W21.2×D21.2		塩川コレクション

第2章 ビング オー グレンダール

No.	作品名	絵付作家・原型作家	制作年	サイズ(cm)		所蔵
99	鷺センターピース	ピエトロ・クローン	1902-14	H50.9×W35.6×D31.4		塩川コレクション
100	鷺コンポート	ピエトロ・クローン	1898-1914	H21.1×W33.9×D26.0		塩川コレクション
101	鷺花瓶	ピエトロ・クローン	1898-1915	H25.6×W22.9×D23.0		塩川コレクション
102	鷺ソース入	ピエトロ・クローン	1898-1915	H14.4×W19.9×D7.1		塩川コレクション
103	鷺サラダ鉢	ピエトロ・クローン	1895-98	H11.4×W26.5×D26.8		塩川コレクション
104	鷺塩入	ピエトロ・クローン	1898-1915	H9.6×W13.6×D7.4		塩川コレクション
105	鷺胡椒入	ピエトロ・クローン	1895-98	H13.8×W7.0×D6.0		
106	鷺洋辛子入	ピエトロ・クローン	1898-1915	H13.0×W10.0×D5.9		塩川コレクション
107	鷺メニューホルダー	ピエトロ・クローン	1915	H11.0×W7.0×D8.0		岐阜県現代陶芸美術館
108	鷺カップ&ソーサー	ピエトロ・クローン	1902-14	H7.8×W13.0×D10.0	(カップ)	塩川コレクション
				H2.7×W17.0×D17.2	(ソーサー)	岐阜県現代陶芸美術館
109	鷺カップ&ソーサー	ピエトロ・クローン	1915	H8.6×W8.4×D6.2	(カップ)	
				H2.0×W11.5×D11.9	(ソーサー)	
110	鷺カップ&ソーサー	ピエトロ・クローン	1915	H6.4×W9.3×D7.4	(カップ)	塩川コレクション
				H2.1×W11.8×D12.2	(ソーサー)	岐阜県現代陶芸美術館
111	鷺カップ&ソーサー	ピエトロ・クローン	1915	H6.1×W9.3×D7.3	(カップ)	
				H1.8×W11.7×D12.2	(ソーサー)	
112	鷺オーバル皿	ピエトロ・クローン	1895-98	H6.1×W45.5×D35.5		塩川コレクション
113	鷺大皿	ピエトロ・クローン	1902-14	H4.6×W31.7×D31.7		塩川コレクション
114	鷺皿	ピエトロ・クローン	1895-1898	H3.1×W23.6×D23.6		塩川コレクション
115	鷺小皿	ピエトロ・クローン	1902-14	H2.1×W14.0×D14.0		塩川コレクション
						岐阜県現代陶芸美術館
116	鷺皿	ピエトロ・クローン	1914-15	H2.2×W16.5×D16.5		塩川コレクション
						岐阜県現代陶芸美術館
117	鷺深皿	ピエトロ・クローン	1902-14	H4.7×W23.7×D23.7		塩川コレクション
118	一夜茸花瓶	エフィー・ヒエガマン・リンデンクローネ	1895-98	H15.8×W17.0×D16.9		塩川コレクション
119	花文花瓶	エフィー・ヒエガマン・リンデンクローネ	1920	H19.2×W13.3×D13.3		塩川コレクション
120	紫陽花文沈香壺	ファニー・ガーデ	1913	H38.3×W17.0×D17.0		塩川コレクション
121	クリスマスローズ文沈香壺	ファニー・ガーデ	1914	H37.0×W16.5×D16.5		塩川コレクション
122	花文コンポート	ファニー・ガーデ	1920	H10.0×W16.6×D16.6		塩川コレクション
123	葡萄文花瓶	ファニー・ガーデ	1921.6	H15.0×W14.8×D14.8		塩川コレクション
124	菊文蓋付壺	マリー・スミス	1912	H21.4×W14.5×D14.5		塩川コレクション
125	青磁イモリ文花瓶		1885-95	H8.5×W8.3×D8.3		塩川コレクション
126	花文花瓶	マリー・スミス	1915-48	H8.3×W8.5×D8.5		塩川コレクション
127	シギ文花瓶	E・ホル	1902-14	H30.7×W21.5×D21.5		塩川コレクション
128	花文花瓶	トーラ・M	1900	H20.0×W9.9×D9.6		塩川コレクション

No.	作品名	絵付作家・原型作家	制作年	サイズ(cm)		所蔵
129	金連花文花瓶		1898-1902	H30.3×W13.8×D13.5		塩川コレクション
130	クローバー文蓋付小壺	ハリエット・ビング	1898	H9.2×W10.5×D10.5		塩川コレクション
131	三色すみれ名札立	ハリエット・ビング	1902-14	H5.5×W9.2×D8.6		塩川コレクション
132	犬置物	ラウリッツ・イェンセン	1915-48	H12.7×W21.5×D14.8		
133	犬置物		1915-46	H14.2×W8.8×D6.8		塩川コレクション
134	猫置物		1915-48	H19.7×W13.5×D9.8		塩川コレクション
135	カラス置物	ダール・イェンセン	1915-38	H15.0×W29.2×D10.7		塩川コレクション
136	インコ置物		1902-14	H15.4×W8.6×D6.7		塩川コレクション
137	四十雀置物	ダール・イェンセン	1898-1948	H5.5×W12.1×D4.9		塩川コレクション
138	四十雀置物	ダール・イェンセン	1915-46	H9.0×W11.3×D5.0		塩川コレクション
139	カワウソ置物		1915-47	H8.5×W20.5×D17.1		塩川コレクション
140	モルモット置物	ダール・イェンセン	1898-1948	H7.3×W10.1×D11.0		
141	カタツムリ置物		1898-1915	H3.8×W11.0×D4.5		塩川コレクション
142	蝶置物	ハリエット・ビング	1898-1948 1915-47	H4.8×W5.5×D6.0		塩川コレクション
143	トンボ文トレイ		1915-48	H1.6×W9.5×D8.0		塩川コレクション
144	貴婦人置物	アクセル・ロッハー	1909-14	H29.2×W15.0×D10.2		塩川コレクション
145	貴婦人置物	ヴァルデマー・アンデルセン	1910-14	H28.6×W8.8×D10.2		塩川コレクション
146	貴婦人置物	ヴァルデマー・アンデルセン	1910-12	H28.7×W8.9×D10.4		塩川コレクション
147	ギター弾き置物	インゲボー・プロコース・イアミンガー	1902-14	H23.5×W12.0×D13.5		
148	マンドリン弾き置物	インゲボー・プロコース・イアミンガー	1902-14	H27.0×W13.0×D12.5		塩川コレクション
149	蓄カップ&ソーサー	ピエトロ・クローン	1895-98	H4.7×W6.0×D4.7 H1.2×W11.0×D12.4	(カップ) (ソーサー)	塩川コレクション
150	蓄カップ&ソーサー	ピエトロ・クローン	1885-95 1895-98	H5.1×W7.0×D5.5 H1.4×W11.4×D11.0	(カップ) (ソーサー)	塩川コレクション
151	睡蓮カップ&ソーサー	ピエトロ・クローン	1885-95	H5.3×W8.1×D6.5 H1.2×W11.8×D12.7	(カップ) (ソーサー)	
152	白鳥カップ・ソーサー	ピエトロ・クローン	1885-95	H8.0×W8.0×D6.6 H2.3×W14.8×D14.8	(カップ) (ソーサー)	塩川コレクション
153	貝文鉢	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H9.1×W18.3×D18.3		塩川コレクション
154	海藻に貝文鉢	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-46	H6.1×W16.1×D16.1		塩川コレクション
155	ヤドカリ文鉢	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H5.5×W17.7×D15.0		塩川コレクション
156	海藻文皿	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H5.0×W18.1×D17.1		塩川コレクション
157	楓文小花瓶	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H7.5×W8.1×D8.1		塩川コレクション
158	ジャスミン文小花瓶	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H7.9×W9.2×D9.2		塩川コレクション
159	楓文鉢	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H10.3×W14.2×D14.2		塩川コレクション

No.	作品名	絵付作家・原型作家	制作年	サイズ(cm)		所蔵
160	楓文飾皿	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H3.5×W19.1×D16.1		塩川コレクション
161	花文鉢	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H9.9×W13.7×D13.7		塩川コレクション
162	葉文小皿	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H2.2×W12.5×D10.3		塩川コレクション
163	花文鉢	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H4.7×W17.6×D17.6		塩川コレクション
164	花文筆皿	エフィー・ヒェガマン・リンデンクローネ	1915-48	H2.5×W20.2×D10.0		塩川コレクション
165	紫陽花文蓋物	ファニー・ガーデ	1915-48	H11.8×W23.5×D23.5		塩川コレクション
166	クリスマスローズ文燭台	ファニー・ガーデ	1915-48	H7.2×W17.6×D17.6		塩川コレクション
167	鯨蓋物	ダール・イェンセン	1900頃	H6.0×W16.9×D8.0		塩川コレクション
168	オイルランプ	ダール・イェンセン	1900頃	H8.4×W11.0×D6.5		塩川コレクション
169	スズラン文インク壺		1898-1902	H5.4×W20.9×D15.0		塩川コレクション
170	カードホルダー		1889-95	H4.5×W4.8×D4.8		塩川コレクション
171	ハナミズキ文香水瓶		1915-48	H7.2×W8.3×D8.3		塩川コレクション
172	花文蓋付壺		1895-98	H5.8×W6.9×D6.9		塩川コレクション
173	花文記念皿		1897	H3.3×W17.1×D17.1		塩川コレクション
174	王冠文記念皿	ダール・イェンセン	1898	H3.7×W15.7×D16.7		塩川コレクション
175	カトリア文記念皿		1898-1902	H2.1×W5.7×D11.9		塩川コレクション
176	鴨文飾皿		1902-14	H3.3×W24.9×D24.9		塩川コレクション
177	風景文飾皿	ハンス・ピーター・コフォー	1902-14	H3.7×W24.6×D24.6		塩川コレクション
178	風景文飾皿		1902-14	H2.8×W20.2×D20.2		塩川コレクション
179	風景文飾皿		1902-14	H2.8×W20.1×D20.1		塩川コレクション
180	風景文飾皿		1902-14	H2.8×W20.0×D20.0		塩川コレクション
181	風景文飾皿		1902-14	H2.6×W20.1×D20.1		塩川コレクション
182	菊文双耳壺		1895-98	H12.5×W11.9×D8.0		塩川コレクション
183	兎文花瓶	ハンス・ピーター・コフォー	1902-14	H12.0×W14.6×D8.1		塩川コレクション
184	三色すみれ文花瓶	エマ・コングスボール	1898-1902	H15.4×W11.0×D11.0		塩川コレクション
185	三色すみれ文花瓶	エマ・コングスボール	1898-1902	H23.4×W8.1×D8.1		塩川コレクション
186	孔雀文花瓶		1902-14	H26.8×W13.6×D13.6		塩川コレクション
187	キノコ文花瓶	カティンカ・オールセン	1902-14	H16.3×W7.0×D7.0		塩川コレクション
188	菊文蓋付壺	CN	1915-48	H33.7×W20.4×D20.6		塩川コレクション
189	藤文花瓶		1915-48	H40.3×W24.7×D24.7		塩川コレクション
190	花文花瓶		1915-48	H24.0×W23.4×D23.4		塩川コレクション
191	スイカズラ文花瓶		1915-48	H25.5×W8.4×D8.4		塩川コレクション
192	三色すみれ文電燈笠	エマ・コングスボール	1903.6	H8.2×W17.3×D17.3		塩川コレクション
193	蝶文電燈笠	MS	1898-1948	H18.3×W12.7×D12.7		塩川コレクション
194	女性燭台	ダール・イェンセン	1902-14	H25.5×W12.7×D13.5		塩川コレクション
195	女性置物	ダール・イェンセン	1898	H20.0×W11.1×D12.1		塩川コレクション

第3章 結晶釉作品

No.	作品名	絵付作家・原型作家	制作年	サイズ(cm)	所蔵
196	結晶釉花瓶	ヴァルデマー・エンゲルハート	1894	H13.5×W6.6×D6.6	塩川コレクション
197	結晶釉花瓶	カール・フレデリック・ルーヴァンセン	1918-19	H10.8×W7.7×D7.7	塩川コレクション
198	結晶釉白熊トレイ	ソーン・ベア	1925.7.27.	H19.2×W32.2×D31.8	
199	窯変釉蓋物	カール・ハリエー	1929	H11.0×W9.0×D9.0	塩川コレクション
200	結晶釉花瓶		1898	H16.7×W6.6×D6.6	塩川コレクション
201	結晶雄花瓶		1898	H17.6×W11.5×D11.5	

第4章 日本の釉下彩

No.	作品名	絵付作家・原型作家	制作年	サイズ(cm)	所蔵
202	松にカラス文花瓶	加藤友太郎	20世紀前期	H33.9×W20.0×D20.0	岐阜県立多治見工業高等学校
203	藤文花瓶	井上良斎	20世紀前期	H35.3×W19.3×D19.3	岐阜県立多治見工業高等学校
204	青磁釉花瓶	井上良斎	20世紀前期	H29.5×W15.1×D15.1	塩川コレクション
205	ザクロ文花瓶	井上良斎	20世紀前期	H18.1×W12.5×D12.5	塩川コレクション
206	魚文花瓶	宮川香山	20世紀前期	H18.0×W9.0×D9.0	塩川コレクション
207	藤文花瓶	宮川香山	20世紀前期	H33.2×W19.0×D19.0	
208	上絵花文カップ&ソーサー	田代商店	19世紀後期	H5.2×W7.4×D5.5 H2.0×W11.1×D11.0	(カップ) (ソーサー)
209	花文花瓶	林屋治三郎	20世紀前期	H22.1×W10.5×D10.5	
210	眠り猫置物	錦光山宗兵衛	20世紀前期	H6.8×W14.0×D11.3	塩川コレクション
211	朝顔文蓋物	松風嘉定	20世紀前期	H14.8×W18.8×D18.8	
212	竹文カップ&ソーサー	松風嘉定	19世紀後期- 20世紀前期	H5.0×W10.2×D8.9 H2.0×W13.9×D13.9	(カップ) (ソーサー)
213	鴛鴦文花瓶	西浦圓治	20世紀前期	H28.6×W20.7×D20.7	
214	トウモロコシ文花瓶	西浦圓治	20世紀前期	H30.6×W13.9×D13.9	岐阜県立多治見工業高等学校
215	真珠貝とカモメ文小トレイ	香蘭社	20世紀前期	H2.0×W9.2×D11.2	塩川コレクション
216	カモメ文皿	香蘭社	20世紀前期	H2.4×W18.5×D18.5	塩川コレクション
217	鶴文花瓶	深川製磁	20世紀前期	H41.2×W27.3×D27.3	塩川コレクション
218	菖蒲文花瓶	富永源六	20世紀前期	H31.2×W11.1×D11.1	塩川コレクション
219	牡丹文蓋物	富永源六	20世紀前期	H13.9×W22.3×D22.3	塩川コレクション

〈特別展〉渋谷区制施行80周年記念 田淵俊夫展 —いのちの煌めき—

会期=平成24(2012)年6月5日(火)~7月22日(日)

主催=渋谷区立松濤美術館・東京新聞

渋谷区に在住する日本画家田淵俊夫(1941~)は、圧倒的な技術と優れた色彩感覚で、日本画の素晴らしさを再確認させる作品を生み出し続けています。中心的な画題は、植物と風景であり、植物を描いた作品からはその可憐な姿の中に隠された生命のたくましさや連鎖に対する畏敬の念を見ることができ、風景を描いた作品からは悠久の時間に対する作者の感動を見て取ることができます。装飾的な画面の中には深い精神性が込められています。この装飾性と精神性が東洋画・日本画の特質であり、その意味では、田淵俊夫は日本画の長い伝承の正統的な継承者であるといえます。

田淵俊夫は、東京生まれ、東京芸術大学・同大学院で日本画を専攻。大学院終了後、九か月にわたりアメリカに滞在、その間に写生に取り組み、以後の画風の基礎が築かれました。帰国後は、院展を主要な活動の舞台として作品を発表する一方で、愛知県立芸術大学で後進の指導にあたりました。その後、母校の東京芸術大学で教鞭をとり、永平寺や智積院の襖絵などの制作にたずさわるなどしました。東京芸術大学退官後も、日本美術院理事を務められるなどし、日中の芸術交流などにも尽力されています。

今回の展覧会では、田淵氏の45年におよぶ画業を振り返り、大学卒業後の初期作品から東日本大震災を目の当たりにして、鎮魂と再生を信じる気持ちを込めて描いた二点の新作及び鶴岡八幡宮の縁起絵巻まで、装飾性と精神性を特色とする田淵芸術の本質を語るにふさわしい作品33点を陳列いたしました。

なお、本展は渋谷区制施行80周年を記念したものです。



出品目録

NO	作品名	制作年	技法	形状	寸法(cm)	所蔵	展示期間
1	ヨルバの花	1968	紙本着彩	額装	130.0×160.0	名古屋市美術館	6月5日～7月22日
2	ヨルバの少女	1969	紙本着彩	額装1面	120.3×75.8	今治市大三島美術館	6月5日～7月22日
3	灼熱の夢	1970	紙本着彩	額装1面	123.0×76.8	公益財団法人 大川美術館	6月5日～7月22日
4	秋詩	1970	紙本着彩	額装1面	90.0×102.0	個人蔵	6月5日～7月22日
5	やまはげの頃	1974	紙本着彩	額装1面	116.5×72.5	今治市大三島美術館	6月5日～7月22日
6	濃尾平野	1977	紙本着彩	額装1面	65.0×91.0	メナード美術館	6月5日～7月22日
7	尾州八題之内 岩屋堂	1978	紙本着彩	額装1面	64.9×90.8	メナード美術館	6月5日～7月22日
8	八達嶺	1980	紙本着彩	額装1面	97.0×130.0	個人蔵(刈谷市 美術館寄託)	6月5日～7月22日
9	流転	1983	紙本着彩	額装1面	170.0×220.0	箱根・芦ノ湖 成川美術館	6月5日～7月22日
10	映	1985	紙本着彩	額装1面	50.0×60.5	箱根・芦ノ湖 成川美術館	6月5日～7月22日
11	叢叢讃歌	1985	紙本着彩	額装1面	170.0×220.0	箱根・芦ノ湖 成川美術館	6月5日～7月22日
12	収穫の頃	1988	紙本着彩	額装1面	116.5×91.0	黒部峡谷 セレ ネ美術館	6月5日～7月22日
13	刻	1989	紙本着彩	額装1面	145.5×112.5	名古屋市	6月5日～7月22日
14	大地悠久 洛陽黄河	1990	紙本着彩	額装1面	93.0×103.0	名古屋市美術館	6月5日～7月22日
15	天山	1992	紙本着彩	額装1面	145.0×112.0	箱根・芦ノ湖 成川美術館	6月5日～7月22日
16	流	1992	紙本着彩	額装1面	103.0×103.0	黒部峡谷 セレ ネ美術館	6月5日～7月22日
17	木の間	1993	紙本着彩	額装1面	145.5×112.1	黒部峡谷 セレ ネ美術館	6月5日～7月22日
18	黒部S字峡	1995	紙本着彩	額装1面	116.5×80.5	黒部峡谷 セレ ネ美術館	6月5日～7月22日
19	泊	1998	紙本着彩	額装1面	91.0×116.5	個人蔵	6月5日～7月22日
20	時の証人 II	2000	紙本着彩	パネル3枚	200.0×345.0	今治市大三島美術館	6月5日～7月22日
21	旅の窓から 刻	2002	紙本着彩	額装1面	116.5×91.0	個人蔵	6月5日～7月22日
22	爛漫	2003	紙本墨画	四曲屏風一隻	171.4×364.0	今治市大三島美術館	6月5日～7月22日
23	時の移ろい	2004	紙本着彩	額装1面	116.5×91.0	個人蔵	6月5日～7月22日
24	大地悠久 光輝	2004	紙本着彩	額装1面	100.0×72.5	個人蔵	6月5日～7月22日
25	水上雪情	2005	紙本墨画	四曲屏風一隻	175.0×368.0	個人蔵	7月3日～7月22日
26	旅立ちの朝	2005	紙本着彩	額装1面	100.0×80.3	中部国際空港 株式会社	6月5日～7月22日
27	緑溢れる頃	2005	紙本墨画	四曲屏風一隻	17.05×368.0	個人蔵	6月5日～7月1日
28	鶴岡八幡宮絵巻	2011	紙本墨画	卷子	40.8×953.6	鶴岡八幡宮	6月5日～7月22日
29	惶 I	2012	紙本墨画	パネル10枚	229.7×995.0	個人蔵	6月5日～7月22日
30	惶 II	2012	紙本墨画	パネル10枚	229.7×995.0	個人蔵	6月5日～7月22日
31	スケッチブック 1	1967～68	鉛筆・水彩・インク・紙		46.0×38.0	作家蔵	6月5日～7月22日
32	スケッチブック 2	1970	鉛筆・紙		45.5×38.5	作家蔵	6月5日～7月22日
33	スケッチブック 3	1971	鉛筆・紙		45.8×38.5	作家蔵	6月5日～7月22日

注：本展は名古屋市美術館、富山県水墨美術館、福島県立美術館との巡回展で、各会場毎に出品作が異なる。

〈特別展〉

藤田嗣治と愛書都市パリ ―花ひらく挿絵本の世紀―

会期=平成24(2012)年7月31日(火)～9月9日(日)

会場=地下1階主陳列室、2階サロンミューゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

特別協力=東京国立近代美術館／ランス市立図書館／集英社

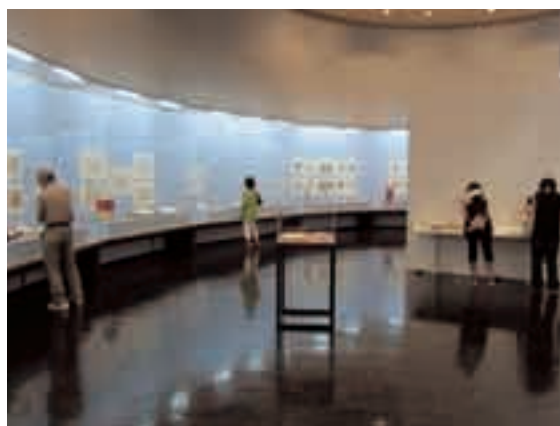
企画協力=林 洋子

企画・運営協力=キュレーターズ

ヨーロッパにおける挿絵本の歴史は古く、書物としての価値だけでなく、芸術作品として一つのジャンルを形成している。各時代、画家が本の内容に自らの解釈とイメージによる挿絵を描き、文字と一体化した美しい挿絵本を生み出した。それらは愛書家たちの収集の対象となり、稀少価値の高い美術品として伝えられてきた。とりわけ19世紀末から20世紀にかけては、印象派をはじめ新しい美術の潮流が挿絵本の世界に大きな変化をもたらした。画商ヴォラールは、ボナールやピカソ、シャガールら当時の著名な画家たちに依頼して、詩集や小説に版画による挿絵を付した限定版の挿絵本を世に送り出し、その人気は高まって出版ブームが訪れた。

藤田嗣治(1886-1968)がパリに渡った1913年は、こうした挿絵本興隆の時代のさなかにあった。やがてパリ画壇で頭角を現し始めた藤田は、サロン・ドートンヌの会員に推挙された1919年、最初の挿絵本『詩数篇』を手がける。1921年には同展に裸婦像を出品、のちに「すばらしき乳白色の地」と絶賛される画風により一躍パリ画壇で揺るぎない地位を確立すると同時に、挿絵本制作にも精力的に取り組み始める。1920年代、藤田は30点以上の挿絵本を手がけ、あの天才ピカソでさえその半数に及ばなかったことを考えると、いかに挿絵本の世界に魅せられていたかが窺える。

本展は、1910年代以降に制作が始まり、戦後にまで至る藤田の挿絵本を一堂に集め、画家としての多面的な才能を紹介した。また、藤田が活躍した両大戦間のパリを中心に、同時代のエコール・ド・パリの画家たちが手がけた挿絵本も多数紹介し、近代ヨーロッパにおける挿絵本の魅力や背景を探った。



出品目録

藤田嗣治の挿絵本

作品番号	作家名(挿画)	タイトル	著者名	Titre (Auteur)	出版元	制作年	所蔵先
LFB-01	藤田嗣治	《詩数篇》	小牧近江	Quelques poèmes (Komaki Ohmia)	ラ・ベル・エディション社	1919年	ランス市立図書館 / 北海道立近代美術館
LFB-02	藤田嗣治	《アマルと王の手紙》	ラビンドラナート・タゴール著、アンドレ・ジイド訳	Amal et la lettre du roi (Rabindranath Tagore)	ルシアン・ヴォーゲル社(版権:ガリマール社)	1922年	東京国立近代美術館
LFB-03	藤田嗣治	《ヴァニコロ》	リュシアン・ファープル	Vanikoro (Lucien Fabre)	新フランス評論社(NRF)	1923年	東京国立近代美術館
LFB-04	藤田嗣治	《フジタ》	ミシェル・ヴォケール	Foujita (Michel Vaucaire)	新フランス評論社(NRF)	1924年頃	個人蔵
LFB-05	藤田嗣治	《ポーブル王の冒険》	ピエール・ルイス	Les aventures du Roi Pausole (Pierre Louÿs)	アルテーム・ファイアール社	1925年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館 / 個人蔵
LFB-06	藤田嗣治	《オリンピック競技》	ジェオ・シャルル	Jeux Olympiques (Géo Charles)	新フランス評論社(NRF)	1925年	東京国立近代美術館
LFB-07	藤田嗣治	《嫉妬の詩》	クレール&イワン・ゴール	Poèmes de jalousie (Claire et Ivan Goll)	ジャン・ビュドリ商会	1926年	ランス市立図書館
LFB-08	藤田嗣治	《突風》	ジュオザス・ティスリャヴァ著、H. イズデプスカ訳	Coupe de vents (Juozas Tysliava)	ス・キ・ヴィエンス出版	1926年	東京国立近代美術館
LFB-09	藤田嗣治	《平行棒》	ミシェル・ヴォケール	Barres Parallèles (Michel Vaucaire)	フランソワ・ヴェルヌアール印刷	1927年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館
LFB-10	藤田嗣治	《エロスの愉しみ》	ジャック・ブラン ドジョン=オッ フェンバック	Les divertissements d'Eros (Jacques Brindejont-Offenbach)	アンリ・パリヴィル	1927年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館
LFB-11	藤田嗣治	《ムッシューU》	ポール・モーラン	Mr. U (Paul Morand)	カイエ・リーブル出版	1927年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館
LFB-12	藤田嗣治	《ピブラック》	ピエール・ルイス	Pybrac (Pierre Louÿs)	シテール・オ・コック・アルディ社	1927年	ランス市立図書館
LFB-13	藤田嗣治	《獣一党》	アンリ・ショーメ	Bêtes & Cie (Henri Chaumet)	クラ・エディション社	1928年	東京国立近代美術館
LFB-14	藤田嗣治	《フジタ》	ポール・モーラン ほか	Foujita (Paul Morand, et al.)	クロニック・ド・ジュール出版	1928年	東京国立近代美術館
LFB-15	藤田嗣治	《暮春詩集》	阪本越郎		金星堂	1934年	東京国立近代美術館 / 個人蔵
LFB-16	藤田嗣治	《詩集》	加藤健		竹村書房	1937年11月	個人蔵
LFB-17	藤田嗣治	《詩集》	加藤健		竹村書房	1938年3月	個人蔵
LFB-18	藤田嗣治	《詩集》	加藤健		竹村書房	1938年9月	個人蔵
LFB-19	藤田嗣治	《詩集 記録》	加藤健		創元社	1941年8月	個人蔵
LFB-20	藤田嗣治	《インドシナ詩集》	森三千代	Poésies indochinoises (Mitiyo Mori)	明治書房	1942年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館
LFB-21	藤田嗣治	《国民美術協会 会展における 日本美術展》		Exposition d'art japonais au Salon de la Société Nationale des Beaux-Arts	アベイユ・ドール社	1922年	個人蔵
LFB-22	藤田嗣治	《日本昔噺》	編・訳:藤田嗣治、 序文:クロード・ ファレール	Légendes japonaises	アベイユ・ドール社	1923年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館 / 個人蔵

作品番号	作家名(挿画)	タイトル	著者名	Titre (Auteur)	出版元	制作年	所蔵先
LFB-23	藤田嗣治	《日本の心をおとずれるまなざし》	ポール・クロードル	Un coup d'œil sur l'âme japonaise (Paul Claudel)	新フランス評論社 (NRF)	1923年	東京国立近代美術館
LFB-24	藤田嗣治	《お菊さん》	ピエール・ロティ	Madame Chrysanthème (Pierre Loti)	エクセルシオール出版	1926年	ランス市立図書館
LFB-25	藤田嗣治	《東方所観》	ポール・クロードル	Connaissance de l'Est (Paul Claudel)	ジョルジュ・クレ社	1925年	東京国立近代美術館/個人蔵
LFB-26	藤田嗣治	《芸者のうた》	訳:エミール・スタイニルベル=オーベルラン、岩村秀武	Chansons des Geishas (traduit par Émile Steinilber-Oberlin et Hidetake Iwamura)	ジョルジュ・クレ社	1926年	ランス市立図書館/東京国立近代美術館/個人蔵
LFB-27	藤田嗣治	《お梅が三度目の春》	ピエール・ロティ	La troisième jeunesse de Madame Prune (Pierre Loti)	ドゥヴァンベ美術出版	1926年	ランス市立図書館
LFB-28-01	藤田嗣治	《御遠足》	トマ・ローカ	L'honorable partie de campagne (Thomas Raucat)	ガリマール社	1927年	ランス市立図書館
LFB-28-02	藤田嗣治	《御遠足》	トマ・ローカ	L'honorable partie de campagne (Thomas Raucat)	フランス書籍クラブ	1958年	東京国立近代美術館/個人蔵
LFB-29	藤田嗣治	《八景》	キク・ヤマタ	Les huit renommées (Kikou Yamata)	アンドレ・デルブーク出版	1927年	ランス市立図書館/東京国立近代美術館/個人蔵
LFB-30	藤田嗣治	《朝日の中の黒鳥》	ポール・クロードル	L'Oiseau noir dans le soleil levant (Paul Claudel)	エクセルシオール社	1927年	ランス市立図書館/東京国立近代美術館/個人蔵
LFB-31	藤田嗣治	《中毒に就て》	ジュール・ボワシエール	Propos d'un intoxiqué (Jules Boissière)	ジャヴァル&ブルドー	1929年	ランス市立図書館
LFB-32	藤田嗣治	《千の黄金の花弁をもつ花》	リュシアン・グロー博士	La fleur aux mille pétales d'or (Docteur Lucien-Graux)	アポロ社	1930年	東京国立近代美術館
LFB-33	藤田嗣治ほか	《世界平和(平和への寄せ書き)》	序文:SE.ポール・イマンス	Pax Mundi (Livre d'or de la paix)	パクスユニス協会	1932年	ランス市立図書館
LFB-34	藤田嗣治、長谷川潔	《芭蕉とその弟子のハイカイ》	松尾芭蕉ほか計9人 訳・解説:松尾邦之助、エミール・スタイニルベル=オーベルラン	Haïkaï de Bashô et de ses disciples (Bashô Matsuo etc. traduit par K.Matsuo et Émile Steinilber-Oberlin)	財団法人国際文化振興会	1936年	ランス市立図書館/東京国立近代美術館/個人蔵
LFB-35	藤田嗣治	《海龍》	ジャン・コクトー	Le Dragon des Mers (Jean Cocteau)	ジョルジュ・ギヨ社	1955年	ランス市立図書館/東京国立近代美術館/個人蔵
LFB-36	藤田嗣治	《キキ回想録》	キキ(序文:藤田嗣治)	Kiki, Souvenirs	アンリ・プロカ編	1929年	東京国立近代美術館
LFB-37	藤田嗣治	《イメージとのたたかい》	ジャン・ジロドー	Combat avec l'image (Jean Giraudoux)	エミール=ポール・フレール出版	1941年	東京国立近代美術館/早稲田大学演劇博物館
LFB-38	藤田嗣治	《夜と猫》	エリザベス・コーツワース	Night and the Cat (Elizabeth Coatsworth)	マクミラン・カンパニー	1950年	東京国立近代美術館
LFB-39	藤田嗣治	《魅せられたる河》	ルネ・エロン・ドゥ・ヴィルフォス	La Rivière enchantée (René Héron de Villefosse)	ベルナル・クライン	1951年	東京国立近代美術館
LFB-40	藤田嗣治	《魅せられたる河》より版画試作		La Rivière enchantée, impression d'essai		1951年	個人蔵

作品番号	作家名(挿画)	タイトル	著者名	Titre (Auteur)	出版元	制作年	所蔵先
LFB-42	藤田嗣治	《魅せられたる河》〈宝石の女〉のための下絵		La Rivière enchantée, esquisse		1951年	個人蔵
LFB-43	藤田嗣治	《魅せられたる河》〈自画像〉のための下絵		La Rivière enchantée, esquisse		1951年	個人蔵
LFB-44	藤田嗣治	《魅せられたる河》〈無垢の泉〉のための下絵		La Rivière enchantée, esquisse		1951年	個人蔵
LFB-45	藤田嗣治ほか	《葡萄酒、花、炎》	ジョルジュ・デュアメルほか	Vins, fleurs et flammes	ベルナール・クライン	1952年	東京国立近代美術館
LFB-46	藤田嗣治	《花のパリの出来事》	イヴォンス・ド・ブレモン・ダール	C'est arrivé en plein Paris (Yvonne de Bremond d'Ars)	アンリ・ルフェーブル美術出版社	1956年	東京国立近代美術館
LFB-47	藤田嗣治	《ユキの打ち明け話》	ユキ・デスノス	Les confidences de Youki (Youki Desnos)	アルテーム・ファイヤール出版社	1957年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館
LFB-48	藤田嗣治	《しがない職業と少ない稼ぎ》	アルベール・フルニエ、ギイ・ドルナン	Les petits métiers et gagne-petit (Albert Fournier, Guy Dornand)	ピエール・ド・タルタス	1960年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館
LFB-49	藤田嗣治	《蜂蜜のような甘さ、または東方に輝く月》	ジョルジュ・ボノー	Douce-comme-le-Miel ou la lune brille à l'Est (Georges Bonneau)	アルテーム・ファイヤール出版社	1962年	東京国立近代美術館
LFB-50	藤田嗣治	《四十雀》	ジャン・コクトー	La Mésangère (Jean Cocteau)	ピエール・ド・タルタス	1963年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館
LFB-51	藤田嗣治ほか	《パリの時代に》	レオン＝ポール・ファルグ	Au temps de Paris (Léon-Paul Fargue)	ピエール・ド・タルタス	1964年	ランス市立図書館 / 東京国立近代美術館
LFB-52	藤田嗣治ほか	「時代の証人」展(テーマ:青春)カタログ		Les peintres témoins de leurs temps : la jeunesse	プレス・アルティストック社	1960年 他	個人蔵
LFB-53	藤田嗣治	《巴里の横顔》	藤田嗣治	Profil de Paris (Tsuguharu Foujita)	実業之日本社	1929年	東京国立近代美術館
LFB-54	藤田嗣治	《腕一本》(特装版)	藤田嗣治	Un Seul Bras (Tsuguharu Foujita)	東邦美術協会	1936年	東京国立近代美術館
LFB-55	藤田嗣治	《紀行 世界図繪》	柳澤健	Le Monde illustré	岡倉書房	1936年	東京国立近代美術館
LFB-56	藤田嗣治	《随筆集 地を泳ぐ》	藤田嗣治	Nager sur la terre (Tsuguharu Foujita)	書物展望社	1942年	東京国立近代美術館
LFB-57	藤田嗣治	《巴里の昼と夜》	藤田嗣治		世界の日本社	1948年	東京国立近代美術館

エコール・ド・パリの挿絵本とその時代

作品番号	作家名(挿画)	タイトル	著者名	Titre (Auteur)	出版元	制作年	所蔵先
EPB-05	ジュール・パスキン Jules Pascin	《夜とぞす》	ポール・モーラン	Fermé la nuit (Paul Morand)	新フランス評論社 (NRF)	1925年	北海道立近代美術館
EPB-07	ジャン=エミール・ラブルール Jean-Émile Laboureur	《エレースとトゥグラあるいはパリの喜び》	ジャン・ジロドゥー	Hélène et Touglas ou les Joies de Paris (Jean Giraudoux)	オー・サン・パレイユ	1925年	うらわ美術館
EPB-08	モーリス・ド・ヴラマンク Maurice de Vlaminck	《肉体の悪魔》	レイモン・ラディゲ	Le Diable au corps (Raymond Radiguet)	マルセル・セホル	1926年	うらわ美術館
EPB-09	ジュール・パスキン Jules Pascin	《シンデレラ》	シャルル・ペロー	Cendrillon (Charles Perrault)	M-P.トレモア	1930年	北海道立近代美術館
EPB-10	パブロ・ピカソ Pablo Picasso	《知られざる傑作》	オノレ・ド・バルザック	Le Chef-d'œuvre inconnu (Honoré de Balzac)	アンボロワーズ・ヴォラール	1931年	うらわ美術館
EPB-13	ラウル・デュフィ Raoul Dufy	《マドリガル》	ステファヌ・マラルメ	Madrigaux (Stéphane Mallarmé)	エディシオン・ド・ラ・シレーヌ	1920年	うらわ美術館
EPB-18	ジャン・コクトー Jean Cocteau	《大勝びらき》	ジャン・コクトー	Le grand écart (Jean Cocteau)	ドゥラマン&ブテック書店	1926年	うらわ美術館
EPB-21	エルミース・ダヴィッド Hermine David	《感傷的なシモン》	ジャン・ジロドゥー	Simon le Pathétique (Jean Giraudoux)	アンリ・ポール・ジョンキエール	1927年	北海道立近代美術館
EPB-24	エルミース・ダヴィッド Hermine David	《マルテの手記》	ライナー・マリア・リルケ	Les cahiers de Malte Laurids Brigge (Rainer Maria Rilke)	エミール=ポール・フレール	1942年	北海道立近代美術館
EPB-25	エルミース・ダヴィッド Hermine David	《古い家》	ハンス・クリスチャン・アンデルセン	La Vieille Maison (Hans Christian Andersen)	ジェラルド・グリ出版社	1952年	北海道立近代美術館
EPB-26	ピエール・ボナール Pierre Bonnard	《ロンゴスの牧歌あるいはダフニスとクロエ》	ロンゴス	Les Pastorales de Longus ou Daphnis et Chloé (Longus)	アンブロワーズ・ヴォラール	1902年	うらわ美術館
EPB-27	シルヴァン・ソバージュ Sylvain Sauvage	《ダフニスとクロエ》	ロンゴス	Daphnis et Chloé (Longus)	ピエール・ブーシェ	1925年	うらわ美術館
EPB-28	アンドレ・エドゥアール・マルティ André Édouard Marty	《ダフニスとクロエの田園恋物語》	ロンゴス	Les Amours pastorales de Daphnis et Chloé (Longus)	エミール・シャーマンタン	1934年	うらわ美術館
EPB-29	アリストイド・マイヨール Aristide Maillol	《ロンゴスの牧歌あるいはダフニスとクロエ》	ロンゴス	Les Pastorales de Longus ou Daphnis & Chloé (Longus)	レ・フレール・ゴニン	1937年	うらわ美術館
EPB-30	マルク・シャガール Marc Chagall	《ダフニスとクロエ》	ロンゴス	Daphnis et Chloé (Longus)	テリアード	1957-1960年制作、1961年刊	北海道立近代美術館
EPB-31	アンドレ・ドラン André Derain	《パンタグリユエル物語》	フランソワ・ラブレ	Les horribles et espouvantables faitz et Prouesses du très renommé Pantagruel (François Rabelais)	スキラ	1943年	うらわ美術館
EPB-32	アンリ・マティス Henri Matisse	《ロンサール愛の詞華集》	ピエール・ド・ロンサール	Florilège des amours de Ronsard (Pierre de Ronsard)	スキラ	1948年	うらわ美術館
EPB-35	藤田嗣治ほか	《タブロード・パリ》	ポール・ヴァレリーほか	Tableaux de Peia (Paul Valéry, et al.)	エミール=ポール・フレール	1927年	個人蔵

作品番号	作家名(挿画)	タイトル	著者名	Titre (Auteur)	出版元	制作年	所蔵先
EPB-36	パブロ・ピカソ Pabl Picasso	《フランコの 夢と嘘》		Songes et mensonges de Franco (Pablo Picasso)		1937年	うらわ美術館
EPB-38	ジャン=バティスト・ウードリー Jean-Baptiste Oudry	《寓話集》	ジャン・ド・ラ・ フォンテーヌ	Fables choisies (Jean de la Fontaine)	ドサン・サイ ヤン/デュラ ン	1755-59年	うらわ美術館
EPB-40	ギュスターヴ・ドレ Gustave Doré	《ラ・フォン テーヌ寓話 集》	ジャン・ド・ラ・ フォンテーヌ	Fables de la Fontaine (Jean de la Fontaine)	アシェット 社	1867年	東京国立近代美 術館
EPB-41	ギュスターヴ・ドレ Gustave Doré	《ラ・フォン テーヌ寓話 集》	ジャン・ド・ラ・ フォンテーヌ	Fables de la Fontaine (Jean de la Fontaine)	アシェット 社	1868年	うらわ美術館
EPB-42	ルイ・ブーケ Louis Bouquet	《ラ・フォン テーヌ寓話 十選集》	ジャン・ド・ラ・ フォンテーヌ	Dix fables de Jean de La Fontaine (Jean de la Fontaine)	エディシオ ン・ド・ラ・シ レーヌ	1921年	うらわ美術館
EPB-43	ジャン=バティスト・ウードリー Jean-Baptiste Oudry	《寓話集》	ジャン・ド・ラ・ フォンテーヌ	Fables choisies (Jean de la Fontaine)	ドサン・サイ ヤン/デュラ ン	1934年	東京国立近代美 術館
EPB-44	マルク・シャガール Marc Chagall	《寓話》	ジャン・ド・ラ・ フォンテーヌ	Fables de La Fontaine (Jean de la Fontaine)	テリアード	1952年	うらわ美術館
EPB-45	藤田嗣治ほか	《ラ・フォン テーヌ二十 の寓話》	ジャン・ド・ラ・ フォンテーヌ	La Fontaine, 20 Fables (Jean de la Fontaine)	ジャスパ ール・ポリュ ス商会	1961年	ランス市立図書 館/東京国立近 代美術館

油彩画など

作品番号	作家名	タイトル	Titre	技法/材質	制作年	所蔵先
LFP-01	藤田嗣治	二人の女	Deux femmes	油彩/キャンヴァス	1918年	北海道立近代美術館
LFP-02	藤田嗣治	目隠し遊び	Le jeu de Collin- maillard	油彩、金箔/キャンヴァス	1918年	個人蔵
LFP-03	藤田嗣治	裸婦と猫	Femme au chat	ルーヴル美術館のカルコ グラフィー、エッチング	1927年	個人蔵
LFP-04	藤田嗣治	自画像と猫	Autoportrait au chat	ルーヴル美術館のカルコ グラフィー、エッチング	1927年	個人蔵
LFP-05	藤田嗣治	雪	Neige	グワッシュ、水彩/紙	1949年	個人蔵
LFP-06	藤田嗣治	青春	La jeunesse	リトグラフ/紙	1960年	個人蔵
EPP-01	ジュル・パスキン Jules Pascin	花束をもつ少女	Fillette au Bouquet	油彩/キャンヴァス	1925-26年	北海道立近代美術館
EPP-02	キスリング Kisling	晴着の婦人	Femme en habits	油彩/キャンヴァス	1925年	北海道立近代美術館
EPP-04	ジョルジュ・ルオー Georges Rouault	聖なる顔	La Sainte Face	油彩/紙	1939年	北海道立近代美術館
EPP-05	マリー・ローランサン Marie Laurencin	三人の娘	Trois femmes	油彩/キャンバス	1943年	北海道立近代美術館

〈特別展〉

古道具、その行き先 —坂田和實の40年—

会期=平成24(2012)年10月3日(火)~11月25日(日)

会場=地下1階主陳列室、2階サロンミュージーゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

近年、静かなブームになっているものに、骨董と民藝がある。自分のライフスタイルを作り上げるうえで、先端的なデザインや新開発商品を選ぶだけでなく、古い物、手作りのもの、天然素材のもの、伝統的な手法にひかれる若者たちが確実に増えている。骨董と民藝は本来、別々のカテゴリーであるが、その両方に関わりながら新しい観点を提示したのが、「古道具坂田」店主の坂田和實氏である。

坂田氏は1973年に目白に古道具店を開いて以来、従来の価値基準とは全く異なった、ひなびたものの過激な「うつくしさ」を提案して反響を得、今やカリスマ的な人気を持っている。1994年には千葉県に個人美術館 as it is を開館し、展示を通して独自の美への問いかけを広く公開する活動も行って、坂田美学はファッション、インテリア、食にいたる多ジャンルで大きな影響力をもつにいたった。

本展は現在進行形で若い層を中心に影響力を拡大し続けている坂田氏の美学を紹介し、ものと人との関わり合いを考える機会として企画された。本展のサブタイトルに「old folk craft」とあるように、民藝の美学を発展させ、現代の生活や社会にふさわしい「もの」の美学を見せるのが坂田氏のもうひとつのねらいであり、本展の趣旨である。「古道具坂田」の代表的なコレクターである株式会社大和プレスの協力を得て、紀元前数千年前のものから現代のものまで、アフリカ、アジア、ヨーロッパ、日本と各地からのさまざまなものを坂田氏監修のもとで展覧した。

展覧会は30代層を中心に幅広い入館者を得た。日頃は松濤美術館になじみのない方たちも多く訪れていたが、大変好評を得た。展覧会カタログはすべての図版撮影および会場撮影を写真家のホンマタカシが、デザインは有山達也が手掛け、話題になった。



出品目録

番号	品名	制作年代	所蔵者名
1	日本 角袋	明治~大正	個人蔵
2	ブルキナ-ファソ/ニジェール 石像 (2)	12-16世紀	個人蔵
3	日本 野良着	明治~大正	個人蔵
4	ペルー チャンカイ 木製人形	11-15世紀初期	個人蔵
5	カメルーン 貫頭衣	20世紀	個人蔵
6	日本 こま犬	室町	佐藤仁氏蔵
7	ペルー ナスカ文化 布	4-7世紀	個人蔵
8	ドイツ エナメル絵付硝子瓶	18世紀	個人蔵
9	イタリア ヴェネチア製硝子ゴブレット	17世紀	個人蔵
10	オランダ 硝子レーマー杯	17世紀中期	個人蔵
11	ドイツ エナメル絵付フンベングラス	1635銘	稲垣陽一氏蔵
12	スペイン/フランス 木彫彩色聖者像	13-14世紀	個人蔵
13	フランス リネン文様木製ドア	16世紀	個人蔵
14	イタリア 木製彩色キリスト像	15世紀	個人蔵
15	コンゴ 鉄通貨	20世紀	個人蔵
16	フランス 鉄製風見	18世紀末-19世紀	個人蔵
17	ペルー ナスカ/ワリ文化 布	6-11世紀	個人蔵
18	イギリス 木製テーブル	18世紀	淀井敏夫氏旧蔵
19	スペイン/フランス 木彫彩色聖母子像	12-13世紀	淀井敏夫氏旧蔵
20	フランス 螺旋階段用鉄製ガード	17世紀	個人蔵
21	ペルー ナスカ文化 布	4-7世紀	個人蔵
22	日本 家形埴輪	古墳時代	個人蔵
23	コンゴ ラフィアヤシ布	20世紀	個人蔵
24	ヨルダン 土器	B.C.20世紀	個人蔵
25	スペイン 木製戸棚	17世紀	静岡市立芹沢銈介美術館蔵
26	ナイジェリア イボ族 木製ドア	20世紀	個人蔵
27	イタリア ローマ石像残欠	3-4世紀	個人蔵
28	エジプト 人物像石製レリーフ	B.C.20-23世紀	淀井敏夫氏旧蔵
29	エジプト 石彫人物像	B.C.12-15世紀	淀井敏夫氏旧蔵
30	ルーマニア 幡	19世紀	個人蔵
31	フランス 石彫聖者像	14-15世紀	個人蔵
32	日本 金物	昭和	個人蔵
33	マリ ドゴン族 ドア	20世紀	個人蔵
34	ナイジェリア 鉄通貨(2)	20世紀	個人蔵
35	マリ ドゴン族 祈祷用階段	20世紀	個人蔵
36	朝鮮 李朝 床板	19世紀	村上隆氏蔵
37	スペイン ロマネスク石彫	12-13世紀	山口信博氏蔵
38	日本 無釉の壺	不明	山口信博氏蔵
39	イギリス 革製ジャグ	1736銘	村上隆氏蔵
40	日本 奈良朝土管	奈良	白洲正子氏旧蔵
41	アメリカ、アラスカ州 イヌイットの骨製お守り	19世紀前半	個人蔵

番号	品名	制作年代	所蔵者名
42	オランダ 木製テーブル	17世紀	個人蔵
43	ポルトガル 人形	18世紀末~19世紀初期	個人蔵
44	オランダ マジョリカ皿破片	17世紀初期	個人蔵
45	フランス 木馬	19世紀	個人蔵
46	フランス 蜂集め籠	20世紀	個人蔵
47	フランス 蜂集め籠	20世紀	個人蔵
48	オランダ 色絵タイル	16世紀末-17世紀初期	個人蔵
49	エジプト コプト織人物文裂(2)	3-4世紀	個人蔵
50	エジプト コプト織裂	5-8世紀	個人蔵
51	日本 うなぎ取り	大正-昭和	個人蔵
52	エチオピア 羊皮紙聖書	19世紀	個人蔵
53	ロシア 木製アイコン	17世紀末	個人蔵
54	フランス、リモージュ 鍍金七宝キリスト像	13世紀	個人蔵
55	フランス、リモージュ 鍍金七宝十字架と飾り	13世紀	村上隆氏蔵
56	ドイツ 刺繍キリスト像布	15世紀	個人蔵
57	インドネシア 木製面	19世紀	個人蔵
58	エジプト マミーマスク(子供用)	B.C.3-4世紀	個人蔵
59	朝鮮 ポンチャギ	20世紀	個人蔵
60	アルメニア 羊皮紙ミニアチュール	16世紀	個人蔵
61	フランス 木版合羽刷りカルタ	18世紀	個人蔵
62	日本 コーヒー用ネル布	平成	個人蔵
63	日本 雑巾	昭和	個人蔵
64	日本 砂糖絞り布	昭和	公益財団法人 四国民家博物館蔵
65	日本 おじいちゃんの封筒	昭和 神前弘作	藤井咲子氏蔵
66	日本 初期伊万里皿	江戸初期	個人蔵
67	日本 初期伊万里盃	江戸初期	個人蔵
68	日本 初期伊万里小碗	江戸初期	個人蔵
69	日本 瀬戸茶碗	室町	個人蔵
70	日本 ソバチョコク	江戸中期	個人蔵
71	朝鮮 刷毛目碗	15-16世紀	個人蔵
72	日本 初期伊万里白磁皿	江戸初期	個人蔵
73	オランダ デルフト窯白釉輪花皿	17世紀後期	個人蔵
74	オランダ デルフト窯白釉皿	17世紀中期	個人蔵
75	オランダ デルフト窯白釉小壺	17世紀後期	個人蔵
76	オランダ ビューター大皿	17世紀	個人蔵
77	オランダ ビューター皿	17世紀	個人蔵
78	オランダとイギリス ナイフ、フォーク	14-18世紀初期	個人蔵
79	オランダ スプーン	14世紀-17世紀初期	個人蔵
80	オランダ 鋏	17世紀	個人蔵
80	スペイン 鋏	18世紀	個人蔵
80	朝鮮 鋏	6-8世紀	個人蔵

番号	品名	制作年代	所蔵者名
80	イラン 鉄	19世紀	個人蔵
81	フランス 鉄製小箱	15世紀末-16世紀初期	鈴木美和氏蔵
82	フランス 鉄製小箱	15世紀	個人蔵
83	日本 ハリガネマネキン	昭和	個人蔵
84	日本 ドラム缶蓋	昭和	個人蔵
85	日本 段ボール再生梱包材	現代	個人蔵
86	日本 グローブ	昭和	個人蔵
87	日本 竹オモチャ	昭和	個人蔵
88	日本 伊万里徳利	江戸	個人蔵
89	日本 仏手(残欠)	平安	個人蔵
90	朝鮮 鉄製掛花(副葬品)	6-8世紀	個人蔵
91	朝鮮 李朝 白磁壺	15-16世紀	個人蔵
92	フランス 革契約書	17世紀	個人蔵
93	日本 瀬戸ブチ割壺	室町	個人蔵
94	日本 馬の爪切り金具入れ革袋	江戸	個人蔵
95	日本 弥生壺	弥生時代	個人蔵
96	フランス ブリキオモチャ飛行機	20世紀	個人蔵
97	イギリス イングリッシュ・デルフト壺	18世紀初期	個人蔵
98	中国 麻シャツ	現代	個人蔵
99	オランダ デルフト窯白釉筒型壺	18世紀初期	個人蔵
100	オランダ デルフト窯白釉壺	17世紀末	個人蔵
101	日本 紙袋	明治	個人蔵
102	日本 パチンコ台	昭和	個人蔵
103	日本 魚焼き網	昭和	馬場正氏蔵
104	日本 水中メガネ	昭和	個人蔵
105	日本 人物埴輪	古墳時代	佐藤仁氏蔵
106	フランス 鋳夫用革製帽子	20世紀	個人蔵
107	スーダン 真鍮製帽子	19世紀末-20世紀初期	個人蔵
108	日本 買い物かご	昭和	個人蔵
109	フランス 象牙小物入れ	19世紀	個人蔵
110	日本 白土塗り板	江戸	個人蔵
111	マリ 土偶	12-16世紀	個人蔵
112	日本 紙ヒモ	昭和	個人蔵
113	日本 紙貼小箱	明治	個人蔵
114	日本 果物保護金網	昭和	個人蔵
115	フランス ぶどう保護金網	20世紀	個人蔵
116	日本 硝子掛花(アイスクャンデー用)	昭和	個人蔵
117	日本 アルミ製食器と弁当箱	昭和	個人蔵
118	日本 筆箱	昭和	個人蔵
119	日本 袈裟	江戸	個人蔵
120	フランス ブリキ自動車	20世紀	馬場正氏蔵

番号	品名	制作年代	所蔵者名
121	朝鮮 李朝 コヨリ トウガラシ入れ	19世紀	山口信博氏蔵
122	朝鮮 李朝 紙貼函	19世紀	個人蔵
123	日本 駄菓子用硝子瓶	昭和	個人蔵
124	日本 型吹き硝子碗	江戸中～後期	個人蔵
125	スペイン 革靴(CAMPER)	現代	個人蔵
126	日本 洗濯用カゴ	昭和	個人蔵
127	日本 覆瓦(志賀穴太廃寺)	白鳳	個人蔵
128	ドイツ 計算機(BROWN)	20世紀末	個人蔵
129	フランス 機内食用フォーク、スプーン、ナイフ (AIR FRANCE)	20世紀末	個人蔵
130	スイス 腕時計(SWATCH)	21世紀初期	個人蔵
131	スイス 腕時計(MONDAINE)	20世紀末	個人蔵
132	日本 木製棚	昭和	個人蔵
133	コンゴ ラフィアヤシ布	20世紀	個人蔵
134	日本 質屋包み紙	江戸末～明治	個人蔵

〈特別展〉

シャガールのタピスリー展

マルク・シャガールとイヴェット・コキール=プランス 二つの才能が織りなすシンフォニー

会期=平成24(2012)年12月11日(火)～平成25(2013)年1月27日(日)

会場=地下1階主陳列室、2階サロンミュゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

特別協力=メレット・メイヤー

協力=AOKIホールディングス/JAPAN AIRLINES

企画協力=キュレーターズ

20世紀を代表する巨匠マルク・シャガール(1887-1985)。シャガールは、一枚の絵画を完成させるために、数十枚のスケッチやドローイングを制作しているが、それ以外にも、コラージュやタピスリー、テキスタイル、ステンドグラス、陶器などといった様々な手法を用いた作品を残している。それらの手法から得られた色彩や構図は、そのまま自身の絵画世界へと還元され、より魅力的で豊潤な世界を生み出すようになった。

本展では、シャガールの世界観を形成した「サーカス」、「花束と人物」、「色の分割」、「おんどりと恋人たち」「地中海の青」などのいくつかのテーマに沿って、シャガールが試みた様々な手法の中から、特にタピスリーを中心に、油彩や版画を織り交ぜ、そこに表現された世界を紹介した。

このタピスリーを制作したのは、シャガールが最も信頼したタピスリー作家のイヴェット・コキール=プランス(1928-2005)である。イヴェットが紡ぎだしたタピスリーは、シャガールの絵画に表れている本質を失うことなく、色彩やリズム、大胆な構図がそのままうつしとられ、時にはシャガールによる絵画以上に、「シャガール」そのものを体現しているといえる。このことはシャガール自身が認めていることであり、二人のアーティストが試みた新たな表現世界の成果でもある。

このタピスリーを中心とした本展では、シャガールとイヴェットという二人が織りなす素晴らしい表現の世界を、私たち自身が体感する大変貴重な機会となり、新たなシャガールの魅力の発見にもつながった。と同時に、5メートル四方にもおよぶ大判のタピスリーは、当館の高い天井のある展示室の空間と相まって、すばらしい展示効果をあげていた。時間をこえてイヴェットと白井晟一との協働ともいうものである。



出品目録

作品番号	タイトル(仏)	タイトル(和)	制作年	材質	サイズ	所蔵先	オリジナル作品
T-01	La famille d'Arlequin	アルルカンの家族	1966年	タピスリー	205.0× 155.0cm	個人蔵1 (フランス)	「アルルカンの家族」1965年 リトグラフ、紙 78.0×57.0cm
T-03	Cirque I	サーカスI	1970年	タピスリー	238.0× 200.0cm	個人蔵1 (フランス)	「赤い馬に乗る女曲馬師」1957年 リトグラフ、紙 45.9×36.2cm
T-04	La Création	創造	1971年	タピスリー	255.0× 187.0cm	個人蔵1 (フランス)	「創造」1960年 リトグラフ、紙 52.3×38.0cm
T-05	Moïse	モーゼ	1973年	タピスリー	320.0× 235.0cm	個人蔵2 (フランス)	「コンポジション」1964-65年 リトグラフ、紙 78.0×57.3cm
T-07	Profil en bleu et jaune	青と黄色の横顔	1973年	タピスリー	181.0× 133.0cm	個人蔵1 (フランス)	「シャガール展ポスター(マーグ財団)」1967年 リトグラフ、紙 76.5×57.0cm
T-08	Le rêve du peintre	画家の夢	1974年	タピスリー	243.0× 184.0cm	個人蔵1 (フランス)	「画家の花束」1967年 リトグラフ、紙 75.8×57.6cm
T-09	Le coq rouge	赤い雄鶏	1991年	タピスリー	315.0× 380.0cm	個人蔵3 (フランス)	「愛のおんどり」1947-50年 油彩、キャンヴァス 71.0×87.0cm 個人蔵
T-10	La Paix	平和	1993年	タピスリー	410.0× 620.0cm	個人蔵2 (フランス)	「平和」(国際連合本部のためのステンドグラスの下絵) 1963年 グワッシュ、紙 76.08×113.7cm 個人蔵
T-11	Les Arlequins	アルルカン	1993年	タピスリー	317.0× 525.0cm	個人蔵2 (フランス)	「女性へのオマージュ」1933年 油彩、キャンヴァス 28.0×48.0cm 個人蔵
T-13	La danse	ダンス	1997年	タピスリー	261.0× 200.0cm	AKIO YOSHIHARA (日本)	「ダンス」1950年 油彩、キャンヴァス 238.0×176.0cm ポンピドゥーセンター
T-14	La baie des anges	天使の湾	2003年	タピスリー	200.0× 140.0cm	個人蔵2 (フランス)	「天使の湾」1961年 リトグラフ、紙 94.2×65.5cm
T-15	Le gant noir	黒い手袋	2004年	タピスリー	166.0× 112.0cm	個人蔵2 (フランス)	「黒い手袋」1923-48年 油彩、キャンヴァス 111.0×81.5cm 個人蔵
T-16	Le garçon dans les fleurs	花の中の少年	2005年	タピスリー	180.0× 134.0cm	個人蔵2 (フランス)	「花の中の少年」1955年 グワッシュ、紙 63×48.5cm 個人蔵
P-01	Esquisse pour le tableau "Le soir"	《夜》のためのエスキース	1935-38年	油彩、キャンヴァス	27.3× 22.4cm	渋谷区立松濤美術館	
P-02	Le clown en rouge	赤い服の道化師	1935-38年	油彩、キャンヴァス	24.0× 16.0cm	AOKIホールディングス	
P-03	Esquisse pour le tableau "Coq aux amoureux"	《雄鶏と恋人たち》のためのエスキース	1950年	油彩、キャンヴァス	22.0× 26.5cm	AOKIホールディングス	
P-04	Esquisse pour le tableau "Coq aux amoureux"	《雄鶏と恋人たち》のためのエスキース	1950年	油彩、キャンヴァス	26.0× 37.0cm	AOKIホールディングス	
P-05	Esquisse pour le tableau "Les amoureux au poteau"	《支柱の下の恋人たち》のためのエスキース	1951年	油彩、キャンヴァス	30.5× 61.0cm	AOKIホールディングス	
P-06	Esquisse pour le tableau "Quai de la Tournelle"	《トゥルネル河岸》のためのエスキース	1952-53年	油彩、キャンヴァス	27.0× 35.0cm	AOKIホールディングス	
P-07	Le mariage sous la lune	月のもとの結婚式	1955年	油彩、キャンヴァス	35.0× 27.0cm	AOKIホールディングス	
P-08	Nu au bouquet rouge	赤い花束を持つ裸婦	1955-60年	油彩、キャンヴァス	33.0× 22.0cm	AOKIホールディングス	

作品番号	タイトル(仏)	タイトル(和)	制作年	材質	サイズ	所蔵先	オリジナル作品
P-09	Fleurs sur fond rouge	赤い背景の花	1970年	油彩、キャンヴァス	124.5×113.0cm	AOKIホールディングス	
P-10	La fenêtre de l'atelier	アトリエの窓	1976年	油彩、キャンヴァス	92.0×73.0cm	AOKIホールディングス	
P-11	Ecuyère sur cheval ailé	翼のある馬に乗る女曲馬師	1956年	リトグラフ、紙	65.3×50.5cm	個人蔵4 (フランス)	
P-12	Les cyclistes	自転車乗りたち	1956年	リトグラフ、紙	66.0×50.5cm	個人蔵4 (フランス)	
P-13	Les trois acrobates	3人の曲芸師	1957年	リトグラフ、紙	66.0×50.2cm	個人蔵4 (フランス)	
P-14	L'écuyère au cheval rouge	赤い馬に乗る女曲馬師	1957年	リトグラフ、紙	45.9×36.2cm	個人蔵4 (フランス)	
P-15	La nuit bleue	青い夜	1958年	リトグラフ、紙	57.2×75.6cm	個人蔵4 (フランス)	
P-16	Le coq sur Paris	パリの上の雄鶏	1958年	リトグラフ、紙	76.5×56.6cm	個人蔵4 (フランス)	
P-17	David et Bethsabée	ダヴィデとバテシバ	1960年	リトグラフ、紙	52.7×75.7cm	個人蔵4 (フランス)	
P-18	Création	創造	1960年	リトグラフ、紙	52.3×38.0cm	個人蔵4 (フランス)	
P-21	La baie des anges	天使の湾	1961年	リトグラフ、紙	94.2×65.5cm	個人蔵4 (フランス)	
P-22	Songe d'un amoureux	愛の夢	1961年	リトグラフ、紙	77.0×58.2cm	個人蔵4 (フランス)	
P-23	Composition, Etat définitif	コンポジション	1964-65年	リトグラフ、紙	78.0×57.3cm	個人蔵4 (フランス)	
P-24	La Famille d'Arlequin	アルルカンの家族	1965年	リトグラフ、紙	78.0×57.0cm	個人蔵4 (フランス)	
P-25	Soleil couchant	夕日	1967年	リトグラフ、紙	74.4×52.6cm	個人蔵4 (フランス)	
P-26	Avenue de la Victoire	ヴィクトワール通り	1967年	リトグラフ、紙	74.2×53.0cm	個人蔵4 (フランス)	
P-27	Couple au poisson	カップルと魚	1967年	リトグラフ、紙	74.5×52.4cm	個人蔵4 (フランス)	
P-28	Fiancés dans le ciel de Nice	ニースの空にいる恋人たち	1967年	リトグラフ、紙	74.8×53.0cm	個人蔵4 (フランス)	
P-29	Affiche d'exposition (Fondation Maeght)	シャガール展 ポスター (マーグ財団)	1967年	リトグラフ、紙	76.5×57.0cm	個人蔵4 (フランス)	
P-30	Le Cirque, M.491	サーカス	1967年	リトグラフ、紙	52.0×38.4cm	個人蔵4 (フランス)	
P-32	Le Cirque, M.498	サーカス	1967年	リトグラフ、紙	52.0×38.0cm	個人蔵4 (フランス)	
P-33	Le Cirque, M.512	サーカス	1967年	リトグラフ、紙	52.0×37.8cm	個人蔵4 (フランス)	
P-34	Le Cirque, M.521	サーカス	1967年	リトグラフ、紙	52.0×37.7cm	個人蔵4 (フランス)	
P-35	Le Cirque, M.527	サーカス	1967年	リトグラフ、紙	52.0×38.2cm	個人蔵4 (フランス)	
P-36	Le bouquet du peintre	画家の花束	1967年	リトグラフ、紙	75.8×57.6cm	個人蔵4 (フランス)	

渋谷散歩 所蔵品を中心にしたゆかりの美術家たち

会期=平成25(2013)年2月3日(日)~17日(日)

会場=2階サロンミュージゼ、特別陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

開館以来、渋谷にゆかりの美術家を継続的に調査し、また展覧会も開催してきた。その過程では、作品の寄贈や寄託を受けることもあった。本展は、そうしたご寄贈、ご寄託をいただいた作品の中から選び展示したものである。時代は明治から現代まで、洋画家、日本画家、工芸家、彫刻家などさまざまな表現の25人の美術家だ。渋谷の街をぶらり散歩するような気持ちで、美術家たちの住んでいた場所にも思いを馳せてもらいたかった。



出品目録

番号	作家名	作品名	制作年	サイズ(横×縦)cm	技法	寄贈者
1	瀧和亭	淡彩雄鶏図	制作年不詳	134.5×34.0	紙本墨画	藤田幸子氏寄贈
2	合田清	熊本県下飽田郡高橋町市街震災被害図 東京朝日新聞第1425号附録	1889(明治22)年	45.0×39.2	木口木版	
3	岡田三郎助	婦人像	1909(明治42)年	45.0×37.0	油彩・キャンバス	寄託
4	辻永	一ノ谷より溪路を望む	制作年不詳	27.0×35.5	油彩・キャンバス	個人蔵
5	有馬さとえ	いちご	制作年不詳	20.5×25.5	油彩・キャンバス	個人蔵
6	中川紀元	花と子供	1969(昭和44)年	60.5×50.0	油彩・キャンバス	寄託
7	河野通勢	隠田風景	1914(大正3)年	29.8×38.2	ペン・インク	寄託
8	河野通勢	代々木風景	1914(大正3)年	29.8×38.2	ペン・インク	寄託
9	村山槐多	田端風景	1914(大正3)年	41.1×60.6	油彩・キャンバス	寄託
10	村山槐多	裸婦習作	1915(大正4)年	62.9×47.6	木炭・紙	寄託
11	竹久夢二	セノオ楽譜No.56 汝が碧き眼を開け	1924(大正13)年	30.7×22.5	石版・楽譜	
12	竹久夢二	セノオ楽譜No.64 ロマンス	1919(大正8)年	30.7×22.6	石版・楽譜	
13	竹久夢二	セノオ楽譜No.67 花の香	1917(大正6)年	30.7×22.6	石版・楽譜	
14	竹久夢二	セノオ楽譜No.116 街燈	1924(大正13)年	30.7×22.5	石版・楽譜	
15	竹久夢二	セノオ楽譜No.249 白き手に	1921(大正10)年	31.0×23.2	石版・楽譜	
16	村田勝四郎	顔を膝にのせて	1958(昭和33)年	42.0×42.0×h68.0	ブロンズ	村田勝四郎氏寄贈
17	海老原喜之助	農家	1940年代	30.0×34.0	油彩・キャンバス	海老原義氏寄贈
18	海老原喜之助	群馬	1960(昭和35)年	64.0×45.1	リトグラフ	海老原義氏寄贈
19	大久保泰	パリの眺め (パールビルより)	1967(昭和42)年	72.7×90.9	油彩・キャンバス	大久保泰氏寄贈
20	山脇洋二	金彩持国天額	1974(昭和49)年	72.7×60.6	金工、銅板、鍍金	山脇富美氏寄贈
21	森芳雄	冬の松	1959(昭和34)年	50.0×60.5	油彩・キャンバス	
22	堀内正和	ボタン	1991(平成3)年	36.5×28.0	シルクスクリーン	堀内正和氏寄贈
23	堀内正和	会話のデッサン	1991(平成3)年	40.0×27.0	シルクスクリーン	堀内正和氏寄贈
24	近岡善次郎	きのこのおばけ	1960(昭和35)年	116.7×90.9	油彩・キャンバス	近岡善次郎氏寄贈
25	児玉幸雄	広場の道化師	1982(昭和57)年	162.0×130.0	油彩・キャンバス	児玉純子氏寄贈
26	飯田満佐子	雪景山水	1980(昭和55)年	94.0×125.0	紙本墨画・屏風	飯田満佐子氏寄贈
27	大辻清司	陳列窓	1956(1980年代に プリント)昭和31年	21.3×21.0	ゼラチンシルバー・ プリント	大辻誠子氏寄贈
28	大辻清司	陳列窓	1956(1980年代に プリント)昭和31年	21.3×21.3	ゼラチンシルバー・ プリント	大辻誠子氏寄贈
29	清原啓一	決闘	1987(昭和62)年	91.0×117.0	油彩・キャンバス	清原啓一氏寄贈
30	西嶋俊親	エスカルゴの店	1966(昭和41)年	130.0×97.0	油彩・キャンバス	西嶋俊親氏寄贈
31	ガストン・プティ	内奥への旅路 詩画集『追憶のうねり』より	1988(昭和63)年	65.0×50.0	エッチング	ガストン・プティ氏寄贈
32	ガストン・プティ	潔めの道 詩画集『追憶のうねり』より	1988(昭和63)年	65.0×50.0	エッチング	ガストン・プティ氏寄贈
33	會田雄亮	練上放射文花卉盛器	2000(平成12)年	34.0×34.0×h12.8	陶土	會田雄亮氏寄贈

番号	作家名	作品名	制作年	サイズ(横×縦)cm	技法	寄贈者
34	遠藤享	SPACE&SPACE NEWSPAPER	1984(昭和59)年	45.0×45.0	オフセットリトグラフ	遠藤享氏寄贈
35	遠藤享	SPACE&SPACE BOTTLE 7	1988(昭和63)年	45.0×45.0	オフセットリトグラフ	遠藤享氏寄贈
36	伊藤隆康	アルミオブジェ パンA	1965(昭和40)年頃	10.5×23.0×h8.0	アルミニウム	伊藤倫子氏寄贈
37	伊藤隆康	アルミオブジェ パンB	1965(昭和40)年頃	6.5×8.0×h9.0	アルミニウム	伊藤倫子氏寄贈
38	伊藤隆康	アルミオブジェ パンC	1965(昭和40)年頃	11.0×9.0×h2.0	アルミニウム	伊藤倫子氏寄贈

2013 松濤美術館公募展

会期=平成25(2013)年2月3日(日)~17日(日)

会場=地下1階主陳列室

主催=渋谷区立松濤美術館

松濤美術館公募展は、渋谷区に在住、在勤および在学の方々を対象に、その創作活動の活性化を目指してはじめられ、毎年の年中行事として定着した。写真、書を除く平面作品で未発表のものを壁面展示可能な状態で応募して頂くのが条件である。31年目を迎えた本年は、117名の応募者から169点の力作が寄せられた。

三名の審査員により厳正な審査を行い、その中から下記の通り94人94点を選出し入選作品とした。これらの入選作品はすべて展覧会に出陳される。そのうち下記の通り受賞作品が選ばれ、贈呈式にて表彰された。

審査委員

滝沢具幸(審査委員長・日本画家)

相笠昌義(洋画家)

宝木範義(美術評論家)

審査状況

・応募作品総数 169点 117人

・入選作品総数 94点 94人

受賞作品

〔松濤美術館賞〕

小川和子 《ケープタウンのニックさん》

〔優秀賞〕

中村泰子 《朝陽に染まる頂へ》

中平鋭子 《ひとすじに…》

〔奨励賞〕

吉田珠子 《饒舌な冗談》

酒井知子 《バラのある静物》

加藤春美 《まどろむ瑠子》

政井亜子 《希望》

成清一生 《働き育ててくれた父》



小川和子《ケープタウンのニックさん》

第31回 渋谷区小中学生絵画展

同時開催：第31回渋谷区立小・中学校特別支援学級連合展覧会

会期=平成25(2013)年2月23日(土)～3月10日(日)

会場=地下1階主陳列室

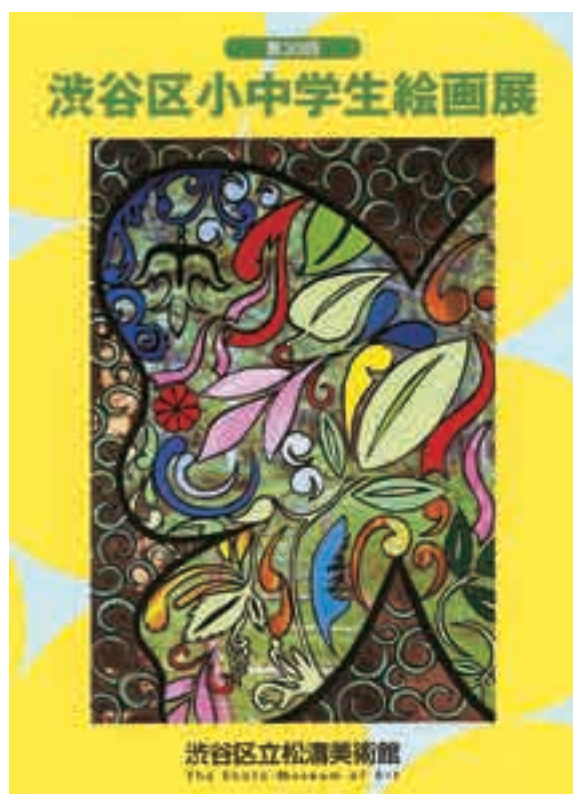
主催=渋谷区立松濤美術館

無限の可能性をもっている子どもたちにとって、美術は創造力を育て、感受性を磨く大切なはたらきをもつ。大人たちにとっても、子どもたちの自由な発想や感覚の純粹さには、学ぶところが多いだろう。

本展では渋谷区内の小中学校児童生徒が授業などで制作した絵画のなかから、88点を展覧した。版画、水彩、クレヨン、その他さまざまな技法で工夫されたこれらの作品からは、のびのびとした子どもたちの世界が伝わってくる。

美術館と学校との連携事業として、31年続けてきた歴史のある展覧会である。その間、美術授業数の減少や展覧会機会の増大など状況の変化もあった。カタログはカラー図版で作成し、無料で配布した。多くの方に興味をもっていただきたい展覧会である。

毎年出品作品のなかから、図工・美術部会の先生方が選んで、カタログ表紙、ポスター、チラシなどに掲載する作品を決定している。今年は区政80周年を記念して、はじめてこれらを「優秀作品」として表彰することになった。



Ⅲ 出版

平成23 (2011) 年度



〈カタログ〉

開館30周年記念特別展「牛島憲之 一至高なる静謐」

平成23年4月5日(火)～5月29日(日)

30.3cm×22.7cm

全136p、カラー図版90p

- ・宝木範義「牛島憲之その笑顔とともに」
- ・年譜
- ・牛島憲之文献目録
- ・出品目録



〈カタログ〉

特別展「チェコ・アニメ もうひとりの巨匠 カレル・ゼマン展 トリック映画前衛」

平成23年6月14日(火)～7月24日(日)

22.0cm×28.5cm

全140p、カラー図版100p

- ・リンダ・スパレニー「カレル・ゼマン語り部、魔術師、そして詩人」
- ・山村浩二「技法でみるカレル・ゼマンの映像世界」
- ・阿部賢一「多面的な表現者」
- ・ジャック・マルテット「ゼマンとメリエス」
- ・ヤン・カシュパル・パーレニーチェク「チェコ・アニメーション背景史」
- ・松本育子「映画雑誌たどるカレル・ゼマンの受容史」
- ・カレル・ゼマン略年譜(柴田勢津子 編)
- ・日本語参考文献リスト(松本育子 編)
- ・出品リスト



〈カタログ〉

特別展「岡本信治郎展 一空襲25時」

平成23年8月9日（火）～9月19日（日）

30.3cm×20.0cm

全106p、カラー図版76p

- ・光田由里「岡本信治郎の絵画 ―評画/シュミラクル/不在」
- ・絵と文 岡本信治郎「空襲25時」
- ・岡本信治郎アトリエ「笑うパノラマ館」撮影:伊坂義夫
- ・岡本信治郎略年譜
- ・パブリックコレクション



〈カタログ〉

特別展「宗廣コレクション 芹沢銈介」

平成23年10月4日（火）～11月20日（日）

29.7cm×22.4cm

全134p、カラー図版96p

- ・宗廣陽介「作品収集の思い出」
- ・正村美里「芹沢銈介 いろは文字の魅力―宗廣コレクションから」
- ・芹沢銈介型絵染工程
- ・籾間寛「芹沢銈介―模様のはなし」
- ・谷重紀「芹沢の硝子絵と板絵」
- ・千葉真智子「時代を生きる感覚」
- ・林智子「作り手へ視線」
- ・芹沢銈介年譜
- ・参考文献
- ・出品目録



〈カタログ〉

開館30周年記念特別展「渋谷ユートピア1900-1945 —帝都をのぞみ、武蔵野に棲む—」

平成23年12月6日（火）～平成24年1月29日（日）

26.3cm×19.0cm

全272p、カラー図版166p

- ・プロローグ 逍遙する人《落葉》と代々木の菱田春草
- ・コラム1 村瀬雅夫「春草「落葉」伝説」
- ・岡田三郎助と伊達跡画家村
- ・永光舎山羊園と辻永
- ・切通しの道と草土社 —岸田劉生の風景
- ・束の間のユートピア —村山槐多も終焉
- ・コラム2「原宿の住人たち」
- ・竹久夢二のモダンとおんな
- ・詩人画家富永太郎筆とペン
- ・フォービズムの風 —独立美術協会の周辺
- ・郊外を刻む —版画家たちの代々木グループ
- ・コラム3「旧朝倉家住宅小猿雪堂」
- ・同潤会アパートメントに住む —蔵田周忠と型而工房
- ・コラム4 岡山理香「内田邸 —木造陸屋根の住宅」
- ・安藤照とハチ公と塊人社 —昭和前期の彫刻家たち
- ・エピローグ 都市の遊歩者 —谷中安規と《街の本》
- ・瀬尾典昭「帝都を望みて武蔵野に住む —ユートピアを夢見るアーティスト・コロニー」
- ・関連年表
- ・作品リスト
- ・渋谷の美術家一覧

平成24 (2012) 年度



〈カタログ〉

特別展「塩川コレクション 魅惑の北欧アール・ヌーヴォー ロイヤル・コペンハーゲン ビング&グレンダール」

平成24年4月7日(火)～5月20日(日)

29.7cm×21.0cm

全176p、カラー図版120p

- ・ごあいさつ
- ・塩川博義「19世紀末から20世紀初頭におけるデンマークのアール・ヌーヴォー磁器」
- ・年表
- ・ロイヤル・コペンハーゲンとビング&グレンダール 作家解説
- ・塩川博義「バックスタンプによる年代判定」
- ・立花昭「日本における釉下彩ついて 高火度顔料を中心に」
- ・塩川博義「ロイヤル・コペンハーゲン宮川香山」
- ・立花昭「西浦圓治と釉下彩」
- ・花井久穂「板谷波山と北欧アール・ヌーヴォー」
- ・出品目録



〈カタログ〉

渋谷区制80周年記念特別展「田淵俊夫 —いのちの煌めき—」

平成24年6月5日(火)～7月22日(日)

27.5cm×22.7cm

全184p、カラー図版136p

- ・田淵俊夫「画業をふりかえって」
- ・神谷浩「流転」、「刻」田淵俊夫の芸術世界
- ・味岡義人「田淵俊夫の絵画 —中国画通しての一—」
- ・桐井昇子「黒部峡谷の水景、そして水墨画へ」
- ・増渕鏡子「田淵俊夫、その伝統へのまなざし」
- ・年譜
- ・主要文献(清家三智)
- ・パブリックコレクション
- ・出品リスト



〈カタログ〉

特別展「藤田嗣治と愛書都市パリ ―花ひらく挿絵本の世紀―」

平成24年7月31日（火）～9月9日（日）

25.6cm×19.0cm

全184p、カラー図版174p

- ・アドリン・アザン「フジタとランス」
- ・林洋子「本を読む、本を装う―「愛書都市パリ」での藤田嗣治」
- ・瀬尾典昭「ポール・クローデル著作のなかの藤田」
- ・石尾乃里子「『海龍』をめぐる―藤田とコクトー、記憶のなかの日本」
- ・佐藤幸宏「挿絵本の時代」
- ・間瀬幸江「エルミース・ダヴィッドとジャン・ジロドゥー」
- ・佐藤幸宏「《ダフニスとクロエ》に見る古典への回帰」
- ・柳沢弥生「愛書都市パリ変容『タブロー・ド・パリ』から『パリ1937』へ」
- ・石尾乃里子「ラ・フォンテーヌ『寓話集』の系譜」
- ・関連年譜（藺部容子 編）
- ・フォトクレジット



〈カタログ〉

特別展「古道具、その行き先 ―坂田和實の40年―」

平成24年10月2日（火）～11月25日（日）

24.1cm×18.5cm

全144p、カラー図版128p

- ・坂田和實「古道具、その行き先」
- ・土田真紀「古道具坂田というものさしと『日本の眼』」
- ・光田由里「展覧会ノート」
- ・古道具坂田 展覧会の言葉から
- ・図版リスト



〈カタログ〉

特別展「シャガールのタピスリー展 マルク・シャガールとイヴェット・コキール=フランス 二つの才能が織りなすシンフォニー」

平成24年12月11日（火）～平成25年1月27日（日）

22.7cm×25.6cm

全132p、カラー図版88p

- ・メレット・メイヤー「新たな領野に出会い、耳を傾ける」
- ・ジャン=ルイ・プラット「イヴェット・コキール=フランスとマルク・シャガールの対話」
- ・石堂裕昭「マルク・シャガールとイヴェット・コキール=フランス」
- ・イヴェット・コキール=フランス「タピスリー《平和》について」
- ・ダリウス・エック=コキール「マルク・シャガールとの協働」
- ・ユリス・エック=コキール「イヴェット・コキール=フランスのタピスリーについて」
- ・略歴 イヴェット・コキール=フランス
- ・略歴 マルク・シャガール
- ・マルク・シャガールとイヴェット・コキール=フランスによるその他の作品
- ・イヴェット・コキール=フランスによるシャガール以外の作家の作品
- ・参考文献
- ・フォトクレジット

IV 教育普及

1. 講演会

各企画展で1回、展観内容に関連した講演会を開催している。専門家による企画展出品作品の歴史的背景や芸術上の展望などが語られ、参加者からの質問も活発である。

平成23 (2011) 年度実績

期日	テーマ	講師(経歴は当時のもの)	参加者
4月24日(日) 午後2時から	「牛島憲之の人と作品(座談会)」	宝木範義(明星大学教授) 牛島葉子(牛島画伯息女) 天方光彦(フジカワ画廊専務)	98人
6月18日(土) 午後2時から	「カレル・ゼマンの映像テクニク」	山村浩二(アニメーション作家、東京藝術大学大学院教授)	93人
8月20日(土) 午後2時から	「空襲25時」	岡本信治郎(画家、本展出品作家)	96人
10月15日(土) 午後2時から	「芹沢銈介の仕事」	白鳥誠一郎(静岡市立芹沢銈介美術館学芸員)	90人
12月10日(土) 午後2時から	「渋谷とアーティスト・コロニー」	海野弘(美術史家)	38人

平成24 (2012) 年度実績

期日	テーマ	講師(経歴は当時のもの)	参加者
4月15日(日) 午後2時から	「デンマークのアール・ヌーヴォー陶器」	塩川博義(日本大学教授、本展出品者)	100人
6月9日(土) 午後2時から	「自作を語る」	田淵俊夫(画家、本展出品作家)	120人
8月4日(土) 午後2時から	「藤田嗣治 装本のしごとと蔵書をめぐって」	林洋子(京都造形芸術大学准教授)	103人
10月21日(日) 午後2時から	「古道具、その行き先」	坂田和實(古道具坂田店主)	87人
1月12日(土) 午後2時から	「シャガールと旅する」	荒屋鋪透(ポーラ美術館館長)	123人

2. 美術映画会

幅広く美術・芸術の分野に関して映画やビデオを上映している。

平成23 (2011) 年度実績

実施日	題名	参加者
4月30日(土)	日本の美 平泉・中尊寺	21人
5月 7日(土)	国宝シリーズ「東大寺I・II」	17人
6月25日(土)	カレル・ゼマン「悪魔の発明」	104人
7月10日(日)	カレル・ゼマン「ホンジークとマジェンカ」	94人
8月27日(土)	国宝シリーズ「東寺」「神護寺 室生寺」	11人
9月17日(土)	国宝シリーズ「中尊寺金色堂」「姫路城 日光東照宮」	11人
10月30日(日)	芹沢銈介の美の世界「小林秀雄」	26人
11月12日(土)	芹沢銈介の美の世界「浮世絵とジャポニズム」	29人
12月25日(日)	カリガリ博士	14人
1月28日(土)	ボストン美術館 春日大社	13人
2月18日(土)	パリの夜の夢	17人

平成24 (2012) 年度実績

実施日	題名	参加者
4月28日(土)	「茶の湯」「用と美」	18人
5月19日(土)	「茶の湯」「琳派の系譜」	20人
7月21日(土)	「上村松篁」	28人
9月 1日(土)	「パリの夜と夢」	76人
10月 6日(土)	「小林秀雄」「琳派の系譜」	31人
1月13日(土)	「ピカソ 若き日の天才画家」	39人
2月 9日(土)	「ゴッホ 心の旅」	54人

3. 美術教室

絵画等の基本を一通り学びたい人の為に開講している。

平成23 (2011) 年度実績

教室	講師	期間回数	曜日時間	参加者(応募者)
パステル教室	宮田翁輔	6月24日(金)～7月22日(金) 5回	金曜日午後	24人 (40)
水彩画教室	小沢優子	6月25日(土)～7月23日(土) 5回	土曜日午前	22人 (36)
小学生のための 立体アート教室	山崎香文子	8月17日(水)～8月19日(金) 3回	水、木、金曜日午後	20人 (22)
水彩画教室	水野道子	10月12日(水)～11月9日(水) 5回	水曜日午後	25人 (40)
油絵教室	山崎弘	10月13日(木)～11月10日(木) 5回	木曜日午後	24人 (31)

平成24 (2012) 年度実績

教室	講師	期間回数	曜日時間	参加者(応募者)
水彩画教室	小沢優子	6月16日(土)～7月14日(土) 5回	土曜日午前	25人 (35)
油絵教室	山崎弘	6月22日(金)～7月20日(金) 5回	金曜日午後	17人 (17)
版画deモダン アート	石黒隆宗	8月17日(金)～8月18日(土) 2回	金曜日、土曜日午後	18人 (23)
水彩画教室	水野道子	10月25日(木)～11月22日(木) 5回	木曜日午後	25人 (49)
パステル教室	宮田翁輔	10月27日(土)～11月24日(土) 5回	土曜日午前	25人 (38)

4. 美術相談

文化生活の発展向上にともない、各人の芸術や美術に寄せる興味や関心も多様化してきている。この状況を踏まえ、幅広い美術活動を行っている区民の良き相談相手として、美術相談を開催している。

豊かな経験と知識に裏付けられた美術作家が造形作品の批評と指導に当たるほか、美術史や美術図書に関する問い合わせにも応じている。

平成23 (2011) 年度実績

期日	相談員	相談者
7月24日(日)	北尾和子	15人
9月19日(月)	舟橋淳司	8人
10月23日(日)	茂登山東一郎	5人
11月19日(土)	小沢優子	8人
12月11日(日)	佐久間公憲	2人
1月21日(土)	水野道子	11人
3月17日(土)	宮田翁輔	1人

平成24 (2012) 年度実績

所期の事業目的達成の為縮小し、美術教室の中で行うこととした。

5. 美術館見学会&ワークショップ

毎年夏休み期間中に、渋谷区内の小中学生とその保護者を対象に2日間(1日完結、各回同内容)開催している。美術館を通して、身近に芸術に親しんでもらうため、美術館の役割や利用の仕方、作品の見方などを分かりやすく説明している。初めて美術館を訪れるという"初心者"児童も多く、同時に毎年参加する"リピーター"の生徒も多い。美術館内を見学した後で開催しているワークショップは、どの学年の児童・生徒でも楽しめるよう、工夫をこらしている。さまざまな学年や学校の参加者が一緒に臨み、互いに自分の作品を見せ合ったりヒントをもらったりしながら交流している。

小中学生を対象とすると同時に、親子での参加を受け付けており、毎回熱心な見学風景が見られる。入館料、参加費ともに無料。

平成23(2011)年度実績

名称	内容	期日	参加者
夏休み親子見学会	「岡本信治郎展」および館内見学 エコバック制作	8月10日 (水)、 8月11日(木)	32人

平成24(2012)年度実績

名称	内容	期日	参加者
夏休み親子見学会	「藤田嗣治展」および館内見学 豆本制作	8月8日(水)、 8月9日(木)	33人

V 入館状況

平成23 (2011) 年度実績

展覧会名	期間	入館者数	1日平均入館者数
開館30周年記念特別展 牛島憲之 一至高なる静謐—	平成23年4月5日(火)～ 5月29日(日) 47日間	7,624人	162人
チェコ・アニメ もうひとりの巨匠 カレル・ゼマン —トリック映画の前衛—	平成23年6月14日(火)～ 7月24日(日) 36日間	6,378人	177人
岡本信治郎 一空襲25時—	平成23年8月9日(火)～ 9月19日(月・祝) 37日間	4,577人	124人
芹沢 銈介 一宗廣コレクション—	平成23年10月4日(火)～ 11月20日(日) 41日間	7,813人	191人
渋谷ユートピア 1900-1945 —帝都をのぞみ、武蔵野に棲む—	平成23年12月6日(火)～ 平成24年1月29日(日)	6,820人	159人
2012松濤美術館公募展 併催:熊谷コレクション 和更紗	平成24年2月5日(日)～ 2月19日(日) 13日間	3,082人	237人
第30回渋谷区小中学生絵画展 同時開催: 第30回渋谷区立小・中学校特別支援学級連合 展覧会	平成24年3月3日(土)～ 3月18日(日) 14日間	1,624人	116人

平成24 (2012) 年度実績

展覧会名	期間	入館者数	1日平均入館者数
塩川コレクション 魅惑の北欧アール・ヌーヴォー ロイヤル・コペンハーゲン ビング オー グレンダール	平成24年4月7日(土)～ 5月20日(日) 38日間	6,685人	176人
渋谷区制施行80周年記念特別展 田淵 俊夫 —いのちの煌めき—	平成24年6月5日(火)～ 7月22日(日) 42日間	11,135人	265人
藤田 嗣治と愛書都市パリ —花ひらく挿絵本の世紀—	平成24年7月31日(火)～ 9月9日(日) 36日間	8,810人	245人
古道具、その行き先 —坂田和實の40年—	平成24年10月3日(水)～ 11月25日(日) 47日間	11,495人	245人
シャガールのタピスリー マルク・シャガールとイヴェット・コキール=フランス 二つの才能が織りなすシンフォニー	平成24年12月11日(火)～ 平成25年1月27日(日) 37日間	9,230人	249人
2013松濤美術館公募展 併催:渋谷散歩 —所蔵品を中心にしたゆかりの美術家たち—	平成25年2月3日(日)～ 2月17日(日) 13日間	2,446人	188人
第31回渋谷区小中学生絵画展 同時開催: 第31回渋谷区立小・中学校特別支援学級連合 展覧会	平成25年2月23日(土)～ 3月10日(日) 14日間	1,538人	110人

平成23(2011)年度実績

- 4月 4日(月) 開館30周年記念特別展「牛島憲之 一至高なる静謐—」特別披露
4月 5日(火) 開館30周年記念特別展「牛島憲之 一至高なる静謐—」始まる
4月16日(土) ギャラリートーク 味岡義人
4月24日(日) 講演会 「牛島憲之の人と作品」 明星大学教授 宝木範義
牛島画伯息女 牛島葉子
フジカワ画廊専務 天方光彦
- 5月 3日(火・祝) ギャラリートーク 味岡義人
5月14日(土) ギャラリートーク 味岡義人
5月23日(月) 理事会
5月25日(水) 評議員会
5月29日(日) 開館30周年記念特別展「牛島憲之 一至高なる静謐—」終了
6月13日(月) 特別展「チェコ・アニメもうひとりの巨匠 カレル・ゼマン—トリック映画の前衛—」特別披露
6月14日(火) 特別展「チェコ・アニメもうひとりの巨匠 カレル・ゼマン—トリック映画の前衛—」始まる
6月18日(土) 講演会「カレル・ゼマンも映像テクニク」
アニメーション作家・東京藝術大学大学院教授 山村浩二
- 6月24日(金) ギャラリートーク 光田由里
7月 9日(土) ギャラリートーク 光田由里
7月21日(木) ギャラリートーク 光田由里
7月24日(日) 特別展「チェコ・アニメもうひとりの巨匠 カレル・ゼマン—トリック映画の前衛—」終了
8月 8日(月) 特別展「岡本信治郎展 一空襲25時—」特別披露
8月 9日(火) 特別展「岡本信治郎展 一空襲25時—」始まる
8月13日(土) ギャラリートーク 光田由里
8月20日(土) 講演会「空襲25時」 本展出品作家 岡本信治郎
8月25日(木) ギャラリートーク 光田由里
9月10日(土) ギャラリートーク 光田由里
9月19日(月) 特別展「岡本信治郎展 一空襲25時—」終了
10月 3日(月) 特別展「宗廣コレクション 芹沢銈介」特別披露
10月 4日(火) 特別展「宗廣コレクション 芹沢銈介」始まる
10月10日(月・祝) 開館30周年記念コンサート
ヴォルフエルト・ブレデローデ・ソロピアノコンサート
「Meander」ほか
10月15日(土) 講演会「芹沢銈介の仕事」 静岡市立芹沢銈介美術館学芸員 白鳥誠一郎
10月19日(水) ギャラリートーク 谷亜紀
10月29日(土) ギャラリートーク 谷亜紀
10月30日(日) 映画会「芹沢銈介の美の世界」
11月 3日(木) 記念ギャラリートーク 紬織り制作者 宗廣陽助
11月11日(金) ギャラリートーク 谷亜紀

- 11月12日(土) 映画会「芹沢銈介の美の世界」
- 11月20日(日) 特別展「宗廣コレクション 芹沢銈介」終了
- 12月 5日(月) 開館30周年記念特別展「渋谷ユートピア1900-1945 ―帝都をのぞみ、武蔵野に棲む―」特別披露
- 12月 6日(火) 開館30周年記念特別展「渋谷ユートピア1900-1945 ―帝都をのぞみ、武蔵野に棲む―」始まる
- 12月10日(土) 講演会「渋谷とアーティストコロニー」 美術史家 海野弘
- 12月16日(金) ギャラリートーク 瀬尾典昭
- 1月14日(土) ギャラリートーク 瀬尾典昭
- 1月20日(金) ギャラリートーク 瀬尾典昭
- 1月29日(日) 開館30周年記念特別展「渋谷ユートピア1900-1945 ―帝都をのぞみ、武蔵野に棲む―」終了
- 2月 4日(土) 「2012松濤美術館公募展」同時開催「和更紗 熊谷コレクション」特別披露
- 2月 5日(日) 「2012松濤美術館公募展」同時開催「和更紗 熊谷コレクション」始まる
- 2月11日(土) 「和更紗」記念ギャラリートーク 装丁家 熊谷博人
- 2月19日(日) 「2012松濤美術館公募展」同時開催「和更紗 熊谷コレクション」終了
- 2月22日(水) 理事会
- 2月24日(金) 評議員会
- 3月 3日(土) 「第30回渋谷区小中学生絵画展」
同時開催「第30回渋谷区立小・中学校特別支援学級連合展覧会」始まる
- 3月10日(土) 松濤美術館ミニコンサート 東京ブライト・プラス・クインテット
「展覧会の絵」、「ディズニーメドレー」他
- 3月18日(日) 「第30回渋谷区小中学生絵画展」
同時開催「第30回渋谷区立小・中学校特別支援学級連合展覧会」終了

平成24(2012)年度実績

- 4月 6日(金) 特別展「塩川コレクション魅惑の北欧アール・ヌーヴォー ロイヤル・コペンハーゲン ビングオーグレンダール」特別披露
- 4月 7日(土) 特別展「塩川コレクション魅惑の北欧アール・ヌーヴォー ロイヤル・コペンハーゲン ビングオーグレンダール」始まる
- 4月15日(日) 講演会「デンマークのアール・ヌーヴォー磁器」日本大学教授、本展出品者 塩川博義
- 4月20日(金) ギャラリートーク 谷亜紀
- 5月 3日(木・祝) ギャラリートーク 谷亜紀
- 5月 9日(水) 記念セミナー 「ロイヤル・コペンハーゲンでティータイムを楽しむ ―西洋アンティークの見方―」 ロムドシン代表取締役 塩谷哲夫
- 5月12日(土) ギャラリートーク 谷亜紀
- 5月13日(日) 「サロンミュゼで音楽を」 松下修子(チェロ)
- 5月20日(日) 特別展「塩川コレクション魅惑の北欧アール・ヌーヴォー ロイヤル・コペンハーゲン ビングオーグレンダール」終了
- 5月22日(火) 理事会
- 5月25日(金) 評議員会
- 6月 4日(月) 渋谷区制施行80周年記念「田淵俊夫展 ―いのちの煌めき―」特別披露
- 6月 5日(火) 渋谷区制施行80周年記念「田淵俊夫展 ―いのちの煌めき―」始まる
- 6月 9日(土) 講演会「自作を語る」 画家 田淵俊夫

- 6月23日(土) ギャラリートーク 田淵俊夫
- 7月 7日(土) ギャラリートーク 田淵俊夫
- 7月14日(土) ギャラリートーク 味岡義人
- 7月22日(日) 渋谷区制施行80周年記念「田淵俊夫展 一いのちの煌めき」終了
- 7月30日(月) 特別展「藤田嗣治と愛書都市パリ 一花ひらく挿絵本の世界」特別披露
- 7月31日(火) 特別展「藤田嗣治と愛書都市パリ 一花ひらく挿絵本の世界」始まる
- 8月 3日(金) ギャラリートーク 瀬尾典昭
- 8月 4日(土) 講演会「藤田嗣治 装本のしごとと蔵書をめぐって」 京都造形大学准教授 林洋子
- 8月17日(金) ギャラリートーク 瀬尾典昭
- 8月31日(金) ギャラリートーク 瀬尾典昭
- 9月 9日(日) 特別展「藤田嗣治と愛書都市パリ 一花ひらく挿絵本の世界」終了
- 10月 2日(火) 特別展「古道具、その行き先 一坂田和實の40年」特別披露
- 10月 3日(水) 特別展「古道具、その行き先 一坂田和實の40年」始まる
- 10月13日(土) ギャラリートーク 光田由里
- 10月17日(水) ギャラリートーク 光田由里
- 10月21日(日) 講演会「古道具、その行き先」 古道具坂田店主 坂田和實
- 11月23日(金・祝) ギャラリートーク 光田由里
「午後のコンサートin松濤美術館」 平井千絵 (フォルテピアノ)
- 11月25日(日) 特別展「古道具、その行き先 一坂田和實の40年」終了
- 12月10日(月) 特別展「シャガールのタピスリー展 マルク・シャガールとイヴェット・コキール=プランス 二つの才能が織りなすシンフォニー」特別披露
- 12月11日(火) 特別展「シャガールのタピスリー展 マルク・シャガールとイヴェット・コキール=プランス 二つの才能が織りなすシンフォニー」始まる
- 12月21日(金) ギャラリートーク 瀬尾典昭
- 12月24日(月・祝) 記念ギャラリートーク 「シャガールのタピスリー技法について」
染織修復家 石井美恵
- 1月11日(金) ギャラリートーク 瀬尾典昭
- 1月12日(土) 講演会 「シャガールと旅する」 ポーラ美術館館長 荒屋鋪透
- 1月18日(金) ギャラリートーク 瀬尾典昭
- 1月27日(日) 特別展「シャガールのタピスリー展 マルク・シャガールとイヴェット・コキール=プランス 二つの才能が織りなすシンフォニー」終了
- 2月 2日(土) 「2013松濤美術館公募展」併催「渋谷散歩 ～所蔵品を中心にしたゆかりの作家たち～」特別披露
- 2月 3日(日) 「2013松濤美術館公募展」併催「渋谷散歩 ～所蔵品を中心にしたゆかりの作家たち～」始まる
- 2月17日(日) 「2013松濤美術館公募展」併催「渋谷散歩 ～所蔵品を中心にしたゆかりの作家たち～」終了
- 2月20日(水) 理事会
- 2月23日(土) 「第31回渋谷区小中学生絵画展」同時開催「第31回渋谷区立小・中学校特別支援学級連合展覧会」始まる
- 2月28日(木) 評議員会
- 3月10日(日) 「第31回渋谷区小中学生絵画展」同時開催「第31回渋谷区立小・中学校特別支援学級連合展覧会」終了

VII 組織

公益財団法人渋谷区美術振興財団

当館は、渋谷区の委託を受けて、公益財団法人渋谷区美術振興財団が運営している。企画展等に関わる諸事業は、機敏でしかも柔軟な経理活動が伴わなければ効果的に推進することが難しいため、行政の公会計制度から独立した財団の財務会計によって計画的な事業を推進することで区民文化の振興を目指しているのである。財団は区の出資により設立され、独自の組織と所要経費をもち、開館時間、休館日、入館料等の美術館の基本的利用条件の決定を除き、施設の維持管理、展観事業及び文化活動の全般にわたって委託されている。



※平成25年3月31日現在

VIII 利用案内

開館時間

〔特別展〕

午前10時～午後6時

*金曜日は午後7時まで開館

*最終入館は閉館30分前まで

〔公募展・渋谷区小中学生絵画展〕

午前9時～午後5時

*最終入館は閉館30分前まで

休館日

毎週月曜日（祝日は除く）

祝日の翌日（土・日は除く）

年末年始（12月29日～1月3日）

陳列替え期間

入館料

一般 300円（240円）

小・中学生 100円（80円）

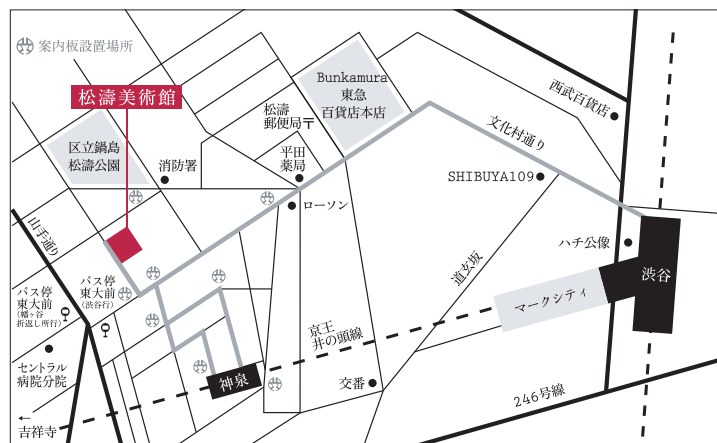
*60歳以上・障がい者の方（付き添い一人含む）は無料

*毎週土曜日は小・中学生無料

*（ ）内は10名以上の団体料金

*公募展・渋谷区小中学生絵画展は無料

案内図



主要交通機関

JR山手線・東京メトロ 渋谷駅ハチ公口下車 徒歩15分

京王井の頭線 神泉駅下車 徒歩5分

ハチ公バス 渋谷駅より「丘を越えてルート（上原・富ヶ谷ルート）」にて「松濤美術館入口」下車 徒歩5分

*駐車場はありません。